

2017年度

# 事業報告書

2017年4月01日から

2018年3月31日まで

公益財団法人 日本水泳連盟

## 2017年度 事業報告

<所信>

リオデジャネイロオリンピックが終わり、2017年度は、東京オリンピックに向けたスタートの年として各事業を推進してまいりました。国際大会においては、世界選手権大会（ハンガリー）、ユニバーシアード大会（台湾）、世界ジュニア選手権大会（アメリカ）、アジアエージ選手権大会（ウズベキスタン）など、選手たちは素晴らしい活躍を見せてくれました。しかしながら2020年に向けて対世界で考えると、総じて課題の残る1年となりました。競泳は、世界選手権大会で初めてメダルを手にする選手が複数出るなどの成果がありましたが、記録面では、世界のトップスイマーたちが世界記録を出すなか、日本勢は足踏み状態の感が否めない結果となりました。ASは、オリンピックの翌年で世界の勢力図が変化する2017年を「チャンスの年」として全種目でメダルを狙いましたが、銅メダル2個にとどまり、ライバルであるウクライナとの格付け争いは今後も厳しい戦いが予想される結果となりました。飛込は、女子高飛込で板橋選手が7位、10mミックスで6位に入る健闘を見せましたが、その他の選手にとっては決勝の壁は未だ厚く、世界との差を痛感する結果となりました。水球は、世界選手権大会で男子が過去最高の10位、女子が前回大会より順位をあげて13位、続くユニバーシアード大会でも女子が3位となり初のメダルを獲得するなど、男女ともに一步前進のシーズンとなりました。OWSは、強豪選手の序盤からの積極性とレース全体の高速化が進むなか厳しい結果となりました。今後、上位争いに加わっていくためには、さらなる課題の克服が明確になりました。

競技事業におきましては、「FINA競泳ワールドカップ東京大会」「ワールドシリーズ(AS)」「ワールドシリーズ富士大会(飛込)」と各競技でFINA主催の大会を主管し、2020年に向けて国際大会の運営経験を積むよい機会となりました。FINAからも大会運営に高い評価を頂き、全体的な底上げを確認することができました。また、国内各地で開催した全国大会も、主管団体の皆様の協力を頂きながら滞りなく成功裏に終えることができました。アスリートファーストの方針の下、統一した競技運営が全国各地で開催可能な体制づくりが、少しずつ形になってきたように思います。

また、水泳普及イベント『水泳の日』を初めて地方都市、石川県・金沢市の新設「金沢プール」で開催し、東京と変わらぬ多くの来場者にお越しいただき、水泳ファミリーの拡大につながる大盛況のイベントとなりました。その他、指導者養成、総務関係などの諸事業におきましても、各委員会ならびに多くの関係者のご協力によりまして、当初の計画通りに推移したことをご報告申し上げます。

財務面では、競技者登録料の改定を行うとともに、より積極的なマーケティング活動の成果や公的機関からの助成金、免税募金などにより、2018年度の実施事業への充当財源を目的通り確保することができました。しかしながら、課題の多い状況には変わりはなく、諸経費の削減の努力のみならず、さらなる自主財源の確保に注力していきます。

いよいよ今夏のシーズン本番まで2カ月を切りました。本年はオリンピック中間年として、パンパシフィック選手権大会、アジア大会に臨みます。選手たちにとっては1つ1つの大会が気の抜けない重要な大会です。同時に運営面においてもオリンピックに向けた準備が加速していくこととなりますが、水泳関係者が一致団結して行動していくことが2年後の東京オリンピックの成功につながると確信しています。引き続き、なお一層のご理解ご協力を宜しくお願い申し上げます。

2018年 6月17日

会長 青木 剛

## 《事業活動》

### I 競技大会開催事業

#### 1. 国内競技開催事業

2017年度の国内競技大会は、下記一覧のとおり開催された。世界選手権大会の代表選考会を兼ねた競泳の日本選手権は、愛知県名古屋市「日本ガイシアリーナ」で行われた。また通算68回の開催回数を数えた「日本実業団水泳競技大会」が、静岡大会を最後にその長い歴史に幕を閉じた。各大会においてご協力いただいた主管加盟団体、共催機関・団体、関係各位のご尽力により、円滑な大会運営ができたことに感謝したい。

大会名	開催期日	会場	参加者数
第93回日本選手権水泳競技大会（競泳競技） 兼第17回世界水泳選手権大会代表選手選考会 兼第29回ユニバーシアード大会代表選手選考会	4月13日(木)～ 16日(日)	愛知県 日本ガイシアリーナ	参加団体 251 男子418／女子295
第93回日本選手権水泳競技大会 （シンクロナイズドスイミング競技） シンクロジャパンオープン	4月28日(金)～ 30日(日)	東京都 東京辰巳国際水泳場	国内16クラブ 155 海外20か国 136
ジャパンオープン2017（50m）	5月19日(金)～ 21日(日)	東京都 東京辰巳国際水泳場	参加団体 319 男子565／女子419
日本室内選手権飛込競技大会 （翼ジャパンダイビングカップ）	6月9日(金)～ 11日(日)	東京都 東京辰巳国際水泳場	参加団体 36 男子42／女子26
第62回日本大学・中央大学対抗水泳競技大会	7月1日(土)	東京都 東京辰巳国際水泳場	男子115／女子16
第89回早慶対抗水上競技大会	7月2日(日)	東京都 東京辰巳国際水泳場	男子73／女子20
第34回日本マスターズ水泳選手権大会	7月14日(金)～ 17日(月・祝)	大阪府 東和薬品アクアドーム	参加団体 1,377 男子2,639 女子2,307
日本シンクロチャレンジカップ2017	8月3日(木)～ 6日(日)	東京都 東京辰巳国際水泳場	参加団体 36 女子269
第68回日本実業団水泳競技大会	8月5日(土)～ 6日(日)	静岡県 富士水泳場	参加団体 415 男子1,553／女子253
第64回全国国公立大学選手権水泳競技大会	8月11日(金)～ 12日(土)	福井県 敦賀市総合運動公園プール	参加団体 92 男子598／女子307
第85回日本高等学校選手権水泳競技大会 （競泳競技）	8月17日(木)～ 20日(日)	宮城県 セントラルスポーツ宮城21プール	参加団体 386 男子1,011／女子714
（飛込競技）	8月17日(木)～ 20日(日)	宮城県 セントラルスポーツ宮城21プール	参加団体 55 男子71／女子52
（水球競技）	8月17日(木)～ 20日(日)	宮城県 ヒルズ県南総合プール	参加団体 男子20 女子2 男子246／女子21

第57回全国中学校水泳競技大会 (競泳競技)	8月17日(木)～ 19日(土)	鹿児島県 鴨池公園水泳プール	参加団体 496 男子588/女子428
(飛込競技)	8月17日(木)～ 19日(土)	鹿児島県 鴨池公園水泳プール	参加団体 65 男子43/女子81
第40回全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 (競泳競技)	8月22日(火)～ 26日(土)	東京都 東京辰巳国際水泳場	参加団体 812 男子1,528 女子1,365
(飛込競技)	8月22日(火)～ 25日(金)	大阪府 大阪プール	参加団体 52 男子114/女子163
(水球競技)	8月22日(火)～ 26日(土)	大阪府 大阪府立門真スポーツセンター	参加団体 80 男子588/女子391
(シンクロナイズドスイミング競技)	8月21日(月)～ 25日(金)	北海道 札幌市平岸プール	参加団体 33 女子384/男子
第93回日本学生選手権水泳競技大会 (競泳競技)	9月1日(金)～ 3日(日)	大阪府 東和薬品ラックアクトーム	参加団体120 男子987/女子571
(水球競技)	9月1日(金)～ 3日(日)	神奈川県 横浜国際水泳場	参加団体 男子16 女子8 男子261/女子90
(飛込競技)	9月2日(土)～ 3日(日)	新潟県 ダイエープロフェッショナルプール	参加団体 15 男子19/女子24
(シンクロナイズドスイミング競技) 第8回マーメイドカップ	9月18日(月)	神奈川県 横浜国際プール	参加団体 20 男子6/女子59
第72回国民体育大会水泳競技大会 (シンクロナイズドスイミング競技)	9月10日(日)	愛媛県 アクアパレットまつやま特設プール	参加団体 20 女子40
(水球競技)	9月11日(月)～ 13日(水)	愛媛県 アクアパレットまつやま特設プール	参加団体 16 男子173
(オープンウォータースイミング競技)	9月12日(火)	愛媛県 松山市北条長浜海水浴場OWS会場	参加団体 45 男子44/女子42
(競泳競技)	9月15日(金)～ 16日(土)	愛媛県 アクアパレットまつやま特設プール	参加団体 47 男子551/女子434
(飛込競技)	9月15日(金)～ 16日(土)	高知県 香川総合運動公園水泳場	参加団体 32 男子41/女子32
第93回日本選手権水泳競技大会 (飛込競技)	9月22日(金)～ 24日(日)	石川県 金沢プール	参加団体 40 男子39/女子38
日本スポーツマスターズ2017	9月9日(土)～ 10日(日)	兵庫県 尼崎スポーツの森	参加団体 41 男子1,081 女子420
第93回日本選手権水泳競技大会 (オープンウォータースイミング競技)	9月24日(日)	東京都 お台場海浜公園	10km 男子76/女子41
第93回日本選手権水泳競技大会 (水球競技)	10月6日(金)～ 8日(日)	東京都 東京辰巳国際水泳場	参加団体 男子8 女子8 男子119/女子109

第59回日本選手権 (25m) 水泳競技大会	11月14日(火)～ 15日(水)	東京都 東京辰巳国際水泳場	参加団体 241 (国内クラブ 211) 男子408/女子309
第10回全日本ユース (U15) 水球選手権大会 (桃太郎カップ)	12月24日(日)～ 27日(水)	岡山県 倉敷市屋内水泳センター 倉敷市児島地区公園水泳場	参加団体 32 男子235/女子190
第21回13-15歳ソロ・デュエット大会	1月20日(土)	東京都 東京辰巳国際水泳場	参加団体 25 女子60
シンクロナショナルトライアル2018	1月21日(日)	東京都 東京辰巳国際水泳場	参加団体 24 女子148
飛込国際大会派遣選手選考会	2月10日(土)～ 11日(日)	東京都 東京辰巳国際水泳場	参加団体 27 男子59/女子35
第4回全日本ジュニア (U17) 水球競技選手権大会 (かしわざき大会)	3月18日(日)～ 21日(水)	新潟県 県立柏崎アクアパーク	参加団体 28 男子200/女子140
第40回全国JOCジュニアオリンピックカップ 春季水泳競技大会 (飛込競技)	3月25日(日)～ 26日(月)	東京都 東京辰巳国際水泳場	参加団体 24 男子29/女子34
(水球競技)	3月27日(火)～ 30日(金)	千葉県 千葉県国際総合水泳場	参加団体 64 男子615/女子196
(競泳競技)	3月27日(火)～ 30日(金)	東京都 東京辰巳国際水泳場	参加団体 877 男子1,908 女子1,584

## 2. 国際競技開催事業

2017年度の国際競技会は、下記一覧のとおり開催された。東京オリンピックに向けて国際競技会を誘致・開催する方針の下、シンクロの日本選手権を「FINA ワールドシリーズ第3戦」として実施した。また、競泳ワールドカップを継続開催するとともに、新たに飛込ワールドシリーズを開催し、FINA との連携をさらに強固なものとした。本連盟からの国際大会への役員派遣も世界選手権大会を含む複数の大会にて実施し、競技運営の資質向上に努めた。

FINA SYNCHRONISED SWIMMING WORLD SERIES 2017 TOKYO	4月28日(金)～ 30日(日)	東京都 東京辰巳国際水泳場	国内 16クラブ 155名 海外20か国 136名
ジャパンオープン2017 (50m)	5月19日(金)～ 21日(日)	東京都 東京辰巳国際水泳場	参加団体 319 海外 4か国 男子565/女子419
スイミングワールドカップ 2017東京	11月14日(火)～ 15日(水)	東京都 東京辰巳国際水泳場	参加国 30か国 参加選手169 (CLB除く)
FINAダイビングワールドシリーズ2018富士	3月15日(木)～ 17日(土)	静岡県 県立富士水泳場	参加国 17か国 男子38/女子38

### 3. 競技委員会事業

#### (1) マーケティング事業

東京オリンピックに向けて、「2017-2020 JASF マーケティングプログラム」を継続実施した。マーケティング構造を改良し、水泳日本代表オフィシャルパートナー・スポンサーとして、競泳・飛込・水球・シンクロ・OWS の 5 種別全てへの協賛に拡大することで、協賛金も前年度対比 129%まで向上させることができた。オフィシャルパートナー・スポンサー各社のご協力に心より感謝したい。

本年 8 月に開催されるパンパシフィック選手権大会をはじめ、東京オリンピック、世界選手権福岡大会に向けて、新たな国際大会を開催するためのマーケティング活動を活発化させた。

#### (2) 競技事業

本連盟主催大会では、主要大会の開催を控えた加盟団体や学生委員会、全国高等学校体育連盟・日本中学校体育連盟などのスポーツ団体と連絡調整を密にして、準備から大会終了までを統括し、全国で統一した大会運営を行った。特に競泳の日本選手権は、主管団体である愛知水泳連盟との綿密な連携のもと円滑な運営を行えた。また年間を通して各地で開催される全国大会に競技委員会から役員を派遣し、主管団体の競技役員と協働することで、共通かつ最新の大会運営に関する情報を周知した。本連盟からの情報発信のため、競泳の日本選手権期間中に全国競技委員長会議を開催し、競技事業の内容について指示・伝達を行った。

#### (3) 学生競技会事業

全国大会である第93回日本学生選手権水泳競技大会、全国国公立大学選手権水泳競技大会の 2大会を学生委員会主管事業として取り組んだが、残念なことに日本学生選手権大会において、日本水泳界初のドーピング違反者を出してしまった。今後は学生委員会をあげて、徹底した再発防止に取り組む。なお、支部インカレ、国公立大会予選会、記録会など、各支部の主催事業は全て無事終了した。

また全国各支部との連絡を密にし、各支部間相互の厳正なる学生水泳精神の養成・向上を目的に、全国代表者会議を開催して学生水泳競技の充実を図った。東京オリンピックにおける学生補助役員養成の一環として、学生委員会から競技役員講習会に202名が参加した。今後も役員養成を継続する。

## II 競技条件整備事業

### 1. 競技者登録事業

水泳競技大会への参加者および記録を管理するため、競技者（選手・団体）を登録管理する事業の安定化を図る活動を推進した。現行 Web システムのハード・ソフト両面の現状を整理し、基本方針を定め、次期登録事業の安定化を目指す大規模システム開発作業に着手した。また、次期システムの確実な開発推進を目標に、業者選定のための RFP 作成による説明会を実施し、次期システム開発作業への組織体制、基本環境を整えた。

競技者登録料の適正な納付を促進する管理機能の稼働を受けて、課題となっていた競技者登録料の納付率の向上を図ることができた。

## 2. 競技規則制定事業

国際水泳連盟では2017年7月にハンガリー・ブダペスト行われた FINA Technical Congress にて承認された事項を受けて規則改定が行われ、新たな競技規則が9月に施行した。これを受けて本連盟では、競泳・飛込・シンクロ・OWS の競技規則の改定に取り組んだ。各加盟団体には新旧対照表の形で周知するとともに、種別毎に競技規則を改定して2018年4月の施行に備えた。

## 3. 競技役員養成・登録事業

例年どおり、各加盟団体および各ブロックが行う競技役員研修会に講師を派遣し、本連盟の目指す方向性や最新情報を伝達し、競技役員の養成を支援した。「全国で統一した大会運営」の定着を目指し、ブロック研修会や要請による加盟団体主催の研修会の充実を図った。また講習内容の統一化を目指し、全講師が4月に修正したプレゼンテーションソフト、映像資料を共通使用して講義を行った。

全国大会の主管を控えた加盟団体からの要請を受けて事前の大会指導を実施し、本大会を円滑に遂行できるように支援した。また各加盟団体競技委員長などが実技研修として本連盟主催大会に参加し、習得した情報や運営方法をそれぞれ地域に持ち帰り広めることで、各加盟団体の競技役員の資質向上を図った。

## 4. 競技記録公認・管理事業

競技者の競技結果を公認し、管理する事業を継続した。各加盟団体の協力により、3日以内の結果報告については前年度の 97.6%が 98.5% と向上した。また昨年度に引き続き、超速システムの実用化に向けた競技会における評価テストを行った結果、正式版のシステム完成に至った。今後は本システムの普及活動を推進し、さらなるサービスの拡大を図る。また競技者登録管理システム (Web-SWMSYS) の再構築では、構築計画の素案を立案するとともに、新記録管理システムの開発にも着手した。

## 5. 施設用具公認事業

- (1) 競技場であるプールおよび競技に係る施設用具に関して、公認規則に基づき検査を行い、公認する事業を行った。

公認プール	50m	25m	飛込	標準
新規	4件	4件	0件	0件
再公認	32件	42件	9件	1件

(2) 「水泳および水泳競技に使用される用器具類やシステム等の公認・推薦規程」に基づく推薦商品認定を行った。

- ・公認企業：6企業／3商品
- ・推薦企業：26企業／27商品
- ・推薦商品：2商品（プール建築の設計・監理および工事監督業務、飛込競技用飛板および飛板スタンド）

## 6. アンチ・ドーピング事業

<主催大会でのドーピング検査事業>

ドーピング検査日（予定実施日）	検査実施数	NF 担当責任者	スポーツファーマシスト
競泳 日本選手権（4/13-16）	49	辻本	朽津、中村
シンクロ 日本選手権（4/29）	9	塚越	菅原、中村
競泳ジャパンオープン2017（50m）（5/19-21）	26	村田	長谷川、菅原
競泳 日本学生選手権（9/1-3）	24	奥田	丸一
飛込 日本選手権（9/23）	8	丸一	長谷川、大友
OWS 日本選手権（9/24）	4	元島	長谷川、本城
水球 日本選手権（10/7）	14	半谷	大友、朽津
SWC2017/日本選手権 25m（10/28-29）	20	村田	長谷川
世界記録公認&IRMS 分析用	1		
飛込ワールドシリーズ（3/16-17）	8	村田	
計	163		

<その他の事業>

(1) HP 掲載資料作成、薬の治療目的使用に係る除外措置（TUE）書類審査

- ・本連盟 HP および競技会掲載用のアンチ・ドーピング資料の作成をした。  
全国大会出場レベルの選手から国際大会出場レベルの選手向けの内容とした。
- ・（公財）日本アンチ・ドーピング機構（JADA）から通達のあった連絡事項を本連盟 HP にも掲載し、注意喚起を行った。
- ・選手より TUE 申請が届いた際の書類チェックおよび FINA、JADA への提出・確認を行った。

(2) 強化合宿・研修会などへの講師派遣

- ・連盟強化合宿に講師を派遣し、研修会・講習会を行った。  
12/15 静岡県立水泳場 塚越ドクター担当  
12/16 鈴鹿スポーツガーデン 辰村ドクター担当  
12/17 富士水泳場 坂口ドクター担当
- ・その他、国際大会派遣強化合宿および日本代表合宿にて、必要に応じた対応を行った。



- (3) 競技会相談担当スポーツファーマシスト派遣
- ・上記ドーピング検査実施競技会および国体において、出場選手・コーチ向けに薬の使用についての相談ブースを設置し、スポーツファーマシストを派遣・配置した。
- (4) JADA 会議への NF 代表役員の参加
- ・年数回開催される JADA の連絡会議およびシンポジウムなどに参加し、最新情報を収集した。
- (5) 競技会におけるアンチ・ドーピング啓発活動（アウトリーチプログラムの実施）
- ・全国 JOC ジュニアオリンピックカップにて、JADA の行うアウトリーチプログラムのフォローを行った。
  - ・JADA 制作の啓蒙 DVD を競技会場にて放映し、選手から観客まで確認できるようにした。
- (6) 第20回水と健康医学研究会、第5回水泳競技メディカルサポート研究会にて
- ・アンチ・ドーピング活動に関する演題を発表し、ドクター、トレーナーなどに対して啓発活動を実施した。
- (7) (公財) 日本体育協会公認 平成29(2017)年度 公認水泳コーチ研修会にて
- ・アンチ・ドーピング活動に関する講義を行い、コーチに対して啓発活動を実施した。
- (8) スポーツファーマシストによる医薬品相談・ホットライン体制
- ・本連盟独自に、メールを使用しての医薬品使用可否相談の対応を行った。

### Ⅲ 選手派遣事業

東京オリンピックまで残り3年となる2017年度は、リオデジャネイロオリンピックまでの強化の勢いをさらに加速させ、世界で戦える底力をつけることを最大目標とした。

月1回の特別強化本部会議において、確実に結果を出すための計画・強化方法・大会準備などの進捗状況を5部門（競泳・飛込・水球・シンクロ・OWS）で共有、把握した。この会議はオリンピック（世界選手権大会・アジア大会）に向けた競技力向上を目的に、強化事業および派遣事業がより効果的に実施されるよう、各部門を支援推進することを狙いとしている。東京オリンピックでの成果はその先の水泳界を大きく左右するため、引き続き水泳関係者の英知を結集して総力戦で臨む。

#### 1. JOC 事業

##### (1) 第29回ユニバーシアード競技大会

① 期間・場所 2017年8月19日～30日 中国・台北

② 競技種目・日程

(ア) 競泳 8月20日～27日 (OWS 27日)

(イ) 飛込 8月20日～27日

(ウ) 水球 8月18日～30日

③ 選手団編成

	役員	選手			合計
		男子	女子	計	
競泳	13	16	16	32	45
飛込	2	2	3	5	7
水球	7	13	13	26	33
審判員	3	-	-	-	3
合計	25	31	32	63	88

#### 【競泳】

役員	監督	平井 伯昌					
	ドクター	坂口 健史					
	ヘッドコーチ	梶川 悟					
	コーチ	梅原 孝之	草薙 健太	仙石 泰雄	横山 貴		
		馬場 康博					
	総務	村松 さやか					
	トレーナー	三富 陽輔	佐々木 秀男	片浦 聡司	松浦 由生子		
選手	男子	中村 克	中尾 駿一	松元 克央	坂田 怜央		
		萩野 公介	陶山 周平	仲家 慎吾	宇野 柊平		
		武良 竜也	毛利 衛	大久保 琳太郎	小堀 勇氣		
		幌村 尚	瀬戸 大也	野中 大暉	青木 陽佑		
	女子	岡野 圭穂	五十嵐 千尋	岩本 愛結	渡部 香生子		
		長谷川 鼓	大本 里佳	森山 幸美	小西 杏奈		
		大橋 悠依	後藤 真由子	青木 玲緒樹	平山 友貴奈		
		金子 喜恵	寺村 美穂	露内 若葉	新倉 みなみ		

【飛込】

役員 ヘッドコーチ 坂田 和也  
 コーチ 馬淵 崇英  
 選手 男子 村上 和基 須山 晴貴  
 女子 馬淵 優佳 金戸 華 榎本 遼香

【水球】

役員 チームリーダー 南 隆尚  
 ヘッドコーチ 中嶋 崇光(男子) 加藤 英雄(女子)  
 コーチ 塩田 義法(男子) 大井 恵滋(女子)  
 総務 渡邊 泰典  
 トレーナー 小菅 亨  
 選手 男子 福島 丈貴 飯田 純士 荒井 陸 足立 聖弥  
 吉田 拓馬 荒木 健太 高田 充 川本 周磨  
 稲場 航平 伊達 清武 大本 航生 コップ 晴紀(リリ)  
 橋本 一輝  
 女子 青木 美友 鈴木 琴莉 坂上 千明 野呂 美咲季  
 新澤 由貴 稲場 朱里 細谷 香奈 山本 実乃里  
 徳用 万里奈 有馬 優美 齊藤 葵 風間 祐李  
 塩谷 南美

【帯同審判員】

飛込 松本 行夫  
 水球 折笠 敬一 萩野 浩明

④ 成績

(ア) 競泳

8月 20日 ~ 27日 (OWS 27日)

男子	種目	予選			準決勝			決勝		
		タイム	順位	備考	タイム	順位	備考	タイム	順位	備考
中村 克	50m 自由形	0:22.40	10		0:22.01	3		0:22.05	2	
	100m 自由形	0:49.51	8		0:48.84	4		0:48.63	3	
中尾 駿一	50m 自由形		棄権							
	50m 背泳ぎ		棄権							
	50m バタフライ	0:23.74	2		0:23.57	3		0:23.65	6	
松元 克央	100m 自由形	0:49.47	6		0:49.73	12				
	200m 自由形	1:50.71	19							
萩野 公介	200m 自由形	1:50.41	16		1:47.49	3		1:48.13	7	
	400m 自由形	3:52.24	10							
	100m 背泳ぎ	0:54.96	7		0:54.57	5		0:54.12	2	
	200m 背泳ぎ	1:58.83	1		1:58.28	3		1:57.77	4	
	200m 個人メドレー	2:01.39	3		2:00.81	5		1:57.35	1	大会新
	400m 個人メドレー	4:18.64	6					4:15.44	2	
陶山 周平	400m 自由形	3:56.65	21							
	800m 自由形	8:12.06	20							

仲家 慎吾	800m 自由形	7:59.83	8				8:00.69	7	
	1500m 自由形	15:12.68	6				15:03.06	4	
宇野 終平	50m 背泳ぎ	0:25.53	12		0:25.55	13			
	100m 背泳ぎ	0:55.48	13		0:55.20	13			
	200m 背泳ぎ	2:01.55	15		2:03.96	16			
武良 竜也	100m 平泳ぎ	1:01.12	6		1:01.37	10			
毛利 衛	50m 平泳ぎ	0:28.40	21						
	100m 平泳ぎ	1:01.43	13		1:01.36	9			
	200m 平泳ぎ	2:13.16	8		2:12.38	8	2:12.93	8	
大久保 琳太郎	50m 平泳ぎ	0:28.18	14		0:28.12	14			
	200m 平泳ぎ	2:11.82	4		2:11.04	6	2:10.72	6	
小堀 勇氣	100m バタフライ	0:52.85	6		0:52.33	3	0:52.09	5	
幌村 尚	50m バタフライ	0:24.09	12		0:24.19	13			
	100m バタフライ	0:53.21	12		0:52.69	9			
	200m バタフライ	1:58.02	4		1:56.61	3	1:53.90	1	
瀬戸 大也	200m バタフライ	1:58.08	5		1:56.14	1	1:55.09	2	
	200m 個人メドレー	1:59.88	1		1:58.63	1	1:58.73	2	
	400m 個人メドレー	4:17.71	2				4:11.98	1	大会新
日本	4×100m フリーリレー	3:18.66	6				3:16.43	4	
		1泳 49.60 坂田・小堀・中村・松元				1泳 48.83 中村・松元・坂田・小堀			
日本	4×200m フリーリレー	7:16.90	1				7:08.45	1	
		1泳 1:49.52 坂田・陶山・松元・瀬戸				1泳 1:47.42 松元・坂田・小堀・萩野			
日本	4×100m メドレーリレー	3:40.34	8				3:34.88	3	
		1泳 54.95 宇野・武良・幌村・松元				1泳 54.23 萩野・毛利・小堀・中村			

女子	種目	予選			準決勝			決勝		
		タイム	順位	備考	タイム	順位	備考	タイム	順位	備考
岡野 佳穂	50m 自由形	0:25.41	5		0:25.39	8		0:25.29	5	
	50m バタフライ	0:26.71	3		0:26.96	12				
五十嵐 千尋	50m 自由形	0:25.64	9		0:25.38	7		0:25.47	8	
	100m 自由形	0:55.77	12		0:55.49	9				
	200m 自由形	2:00.05	4		1:59.81	9				
	400m 自由形	4:13.32	10							
岩本 愛結	100m 自由形	0:57.27	24							

渡部 香生子	50m 平泳ぎ	0:32.18	10		0:31.88	9				
	100m 平泳ぎ	1:08.51	4		1:07.71	1		1:06.85	1	
	200m 平泳ぎ	2:30.87	11		2:26.15	1		2:24.15	1	
長谷川 鼓	200m 自由形	2:02.26	19							
森山 幸美	800m 自由形	8:37.98	9							
	1500m 自由形	16:22.41	4					16:23.18	7	
小西 杏奈	50m 背泳ぎ	0:28.79	7		0:28.79	11				
	100m 背泳ぎ	1:01.46	11		1:00.69	5		1:00.33	3	
	200m 背泳ぎ	2:15.07	14		2:13.51	10				
大橋 悠依	200m 個人メドレー	2:14.45	3		2:12.17	1		2:10.03	1	
	400m 個人メドレー	4:40.82	1					4:34.40	1	
後藤 真由子	800m 自由形	8:38.54	10							
	100m 背泳ぎ	1:02.51	22							
	200m 背泳ぎ	2:11.93	6		2:12.17	8		2:12.76	8	
青木 玲緒樹	100m 平泳ぎ	1:08.79	6		1:08.19	4		1:07.36	2	
	200m 平泳ぎ	2:29.95	7		2:26.96	5		2:27.75	6	
平山 友貴奈	50m バタフライ	0:26.84	7		0:26.66	4		0:26.51	3	
	100m バタフライ	0:59.55	5		0:59.31	7		0:59.62	7	
金子 喜恵	100m バタフライ	1:02.32	28							
	200m バタフライ	2:14.14	9		2:12.73	10				
寺村 美穂	200m 個人メドレー	2:15.13	5		2:12.41	2		2:11.85	4	
露内 若葉	400m 自由形	4:16.70	16							
	400m 個人メドレー	4:45.00	9							
日本	4×100m フリーリレー	3:42.80	5					3:41.88	6	
		1泳 55.40 五十嵐・大本・岩本・渡部						1泳 55.28 五十嵐・大本・岩本・渡部		
日本	4×200m フリーリレー	8:03.62	2					7:59.59	3	
		1泳 2:00.94 大本・長谷川・露内・五十嵐						1泳 1:59.15 五十嵐・大本・露内・大橋		
日本	4×100m メドレーリレー	4:04.41	1					4:00.24	1	
		1泳 1:00.71 小西・青木・平山・岩本						1泳 1:00.93 小西・青木・平山・五十嵐		

OWS 男子 10km 27名出場	順位	記録	1位との差
野中 大暉	8位	1時間 57分 20秒 3	2分 27秒 9
青木 陽佑	14位	2時間 01分 50秒 0	6分 57秒 6
OWS 女子 10km 23名出場	順位	記録	1位との差
森山 幸美	7位	2時間 04分 49秒 5	37秒 3

新倉 みなみ	12位	2時間06分49秒1	2分36秒9
--------	-----	------------	--------

(イ) 飛込 8月 20日 ~ 27日

種目	氏名	予選	準決勝	決勝	最終順位
男子 1m 飛板飛込 (29名出場)	須山 晴貴	338.40 15位	—	—	—
男子 3m 飛板飛込 (29名出場)	須山 晴貴	392.85 8位	419.05 7位	453.85	6位
男子高飛込 (19名出場)	村上 和基	350.30 16位	429.70 6位	402.60	8位
女子 1m 飛板飛込 (33名出場)	金戸 華	217.45 21位	—	—	—
	馬淵 優佳	210.75 23位	—	—	—
女子 3m 飛板飛込 (32名出場)	榎本 遼香	246.90 19位	—	—	—
	金戸 華	274.95 4位	239.25 14位	—	—
	馬淵 優佳	257.60 13位	266.05 9位	274.50	8位
女子高飛込 (19名出場)	榎本 遼香	288.45 5位	279.30 7位	243.35	11位
	金戸 華	244.85 13位	218.35 17位	—	—
女子 3m シンクロ (9チーム出場)	榎本 遼香 金戸 華	/	/	232.80	9位
女子 10m シンクロ (6チーム出場)	榎本 遼香 金戸 華	/	/	231.96	4位
3m ミックスシンクロ (10チーム出場)	村上 和基 榎本 遼香	/	/	267.18	5位
ミックス TEAM EVENT (10チーム出場)	須山 晴貴 榎本 遼香	/	/	348.30	5位
女子団体		/	/	2,266.55	3位

(ウ) 水球 8月 18日 ~ 30日

<b>【男子】</b>	日本戦の結果：	最終順位	
日本	9-8 アメリカ	1位 セルビア	9位 アメリカ
日本	17-7 ルーマニア	2位 ロシア	10位 カナダ
日本	6-8 ロシア	3位 イタリア	11位 オーストラリア

日本	15-9	オーストラリア	4位	フランス	12位	韓国
日本	7-12	ロシア	5位	ハンガリー	13位	ルーマニア
日本	9-8	オランダ	6位	日本	14位	南アフリカ
日本	8-14	ハンガリー	7位	オランダ	15位	アルゼンチン
			8位	イギリス	16位	チャイニーズタイペイ

【女子】 日本戦の結果：

最終順位

日本	6-17	ハンガリー	1位	アメリカ	7位	フランス
日本	14-10	ニュージーランド	2位	ハンガリー	8位	イタリア
日本	18-4	イギリス	3位	日本	9位	ギリシャ
日本	12-11	カナダ	4位	ロシア	10位	イギリス
日本	14-18	ロシア	5位	カナダ	11位	ニュージーランド
日本	17-15	イタリア	6位	オーストラリア	12位	アルゼンチン
日本	8-13	アメリカ				
日本	12-11	ロシア				

2. 特別事業

(1) 第17回世界水泳選手権大会

① 期間・場所 2017年7月14日～30日 ハンガリー・ブダペスト

② 競技種目・日程

(ア) 競泳	7月 23日～30日
(イ) 飛込	7月 14日～22日
(ウ) 水球	7月 16日～29日
(エ) シンクロ	7月 14日～22日
(オ) OWS	7月 15日～21日

③ 選手団編成

	役員	選手			合計
		男子	女子	計	
本部	4	—	—	—	4
競泳	15	13	12	25	40
飛込	3	2	3	5	8
水球	10	13	13	26	36
シンクロ	9	1	13	14	23
OWS	4	3	3	6	10
合計	45	32	44	76	121

【本部】

役員 団長 坂元 要  
 総監督 上野 広治  
 ドクター 大内 洋 元島 清香

【競泳】

役員 監督 平井 伯昌

コーチ	奥野 景介	梅原 孝之	村上 二美也	飯塚 正雄
	高橋 雄介	岡田 昌之		
トレーナー	加藤 明生	小沢 邦彦	三富 陽輔	小川 円香
レース分析	Magnus Kjellberg			
広報	永井 冬悟			
総務	村松 さやか			
シャペロン	山本 あゆ美			
選手 男子	中村 克	塩浦 慎理	入江 陵介	萩野 公介
	小関 也朱篤	渡辺 一平	坂井 聖人	瀬戸 大也
	松元 克央	古賀 淳也	江原 騎士	天井 翼
	小堀 勇氣			
女子	池江 璃花子	五十嵐 千尋	青木 玲緒樹	鈴木 聡美
	長谷川 涼香	牧野 紘子	大橋 悠依	今井 月
	清水 咲子	山根 優衣	青木 智美	高野 綾

### 【飛込】

役員	ヘッドコーチ	坂井 弘靖			
	コーチ	馬淵 崇英			
	トレーナー	成田 崇矢			
選手 男子		坂井 丞	村上 和基		
女子		佐々木 那奈	板橋 美波	荒井 祭里	

### 【水球男子】

役員	ヘッドコーチ	大本 洋嗣			
	コーチ	南 隆尚	本宮 万記弘		
	総務	塩田 義法			
	分析	榎本 至			
	トレーナー	濱中 康治			
選手 男子		棚村 克行	福島 丈貴	飯田 純士	志水 祐介
		大川 慶悟	志賀 光明	荒井 陸	足立 聖弥
		吉田 拓馬	荒木 健太	高田 充	川本 周磨
		稲場 航平			

### 【水球女子】

役員	ヘッドコーチ	加藤 英雄			
	コーチ	泉尾 麻貴子	大井 恵滋		
	トレーナー	井上 美香			
選手 女子		青木 美友	鈴木 琴莉	坂上 千明	野呂 美咲季
		新澤 由貴	稲場 朱里	細谷 香奈	山本 実乃里
		徳用 万里奈	有馬 優美	曲山 紫乃	風間 祐李
		塩谷 南美			

### 【シンクロ】

役員	ヘッドコーチ	井村 雅代			
	コーチ	滝田 理砂子	宮川 美哉	花牟礼 雅美	
		栄徳 篤志 (フィジカルコーチ)	立花 泰則 (リフトコーチ)		
	トレーナー	地神 裕史	田中 基義		
	総務	藤島 遥香			
選手 女子		乾 友紀子	田崎 明日花	小俣 夏乃	中牧 佳南
		中村 麻衣	阿久津 咲子	丸茂 圭衣	福村 寿華
		大澤 友里子	河野 みなみ	林 愛子	山岸 舞子
		足立 夢実			
男子		安部 篤史			



【OWS】

役員 監督 杉山 康  
 コーチ 青木 和子 川原 歩  
 トレーナー 栗木 明裕  
 選手 男子 平井 康翔 野中 大暉 宮本 陽輔  
 女子 森山 幸美 貴田 裕美 新倉 みなみ

④ 成績

(ア) 競泳

7月 23日 ~ 30日

男子	種目	予選			準決勝			決勝		
		タイム	順位	備考	タイム	順位	備考	タイム	順位	備考
中村 克	50m 自由形	0:22.32	23							
	100m 自由形	0:49.10	28							
塩浦 慎理	50m 自由形	0:22.17	15		0:22.02	14				
	100m 自由形	0:48.46	5		0:48.54	11				
入江 陵介	100m 背泳ぎ	0:53.54	5		0:53.02	4		0:53.03	4	
	200m 背泳ぎ	1:57.21	6		1:55.79	6		1:56.35	7	
萩野 公介	200m 背泳ぎ	1:57.97	12		1:58.72	14				
	200m 個人メドレー	1:56.46	1		1:56.04	2		1:56.01	2	
	400m 個人メドレー	4:14.15	7					4:12.65	6	
小関 也朱篤	50m 平泳ぎ	0:27.21	10	BEST/ 日本新	0:27.17	11	BEST/ 日本新			
	100m 平泳ぎ	0:59.76	11		0:59.18	6		0:59.10	4	
	200m 平泳ぎ	2:10.38	12		2:07.80	4		2:07.29	2	
渡辺 一平	100m 平泳ぎ	1:00.26	22							
	200m 平泳ぎ	2:09.30	3		2:07.44	2		2:07.47	3	
坂井 聖人	200m バタフライ	1:55.94	6		1:55.57	7		1:55.04	6	
瀬戸 大也	200m バタフライ	1:54.89	2		1:54.03	1	BEST	1:54.21	3	
	200m 個人メドレー	1:57.55	4		1:56.92	5		1:56.97	5	
	400m 個人メドレー	4:12.89	4					4:09.14	3	
松元 克央	200m 自由形	1:47.92	27							
古賀 淳也	50m 背泳ぎ	0:24.54	1		0:24.44	2		0:24.51	2	
江原 騎士	200m 自由形	1:47.31	15		1:47.36	15				
小堀 勇氣	100m バタフライ	0:52.17	20							
日本	4×100m	3:14.82	7					3:13.65	5	日本新
	フリーリレー	1泳 48.71 中村・塩浦・松元・古賀						1泳 48.60 中村・塩浦・松元・古賀		

日本	4×200m	7:09.66	6				7:07.68	5	
	フリーリレー	1泳 1:47.51 萩野・江原・天井・松元					1泳 1:47.32 萩野・江原・天井・松元		
日本	4×100m	3:31.63	2				3:30.19	4	日本新
	メドレーリレー	1泳 52.86 入江・小関・小堀・塩浦					1泳 52.80 入江・小関・小堀・塩浦		

女子	種目	予選			準決勝			決勝		
		タイム	順位	備考	タイム	順位	備考	タイム	順位	備考
池江 璃花子	50m 自由形	0:25.04	16		0:24.84	16				
	100m 自由形	0:54.91	21							
	50m バタフライ	0:25.72	3		0:25.90	13				
	100m バタフライ	0:57.45	4		0:56.89	4		0:57.08	6	
五十嵐 千尋	200m 自由形	1:57.67	11		1:57.96	13				
青木 玲緒樹	100m 平泳ぎ	1:07.48	17		1:07.43	14				
	200m 平泳ぎ	2:25.93	12		2:24.42	10				
鈴木 聡美	50m 平泳ぎ	0:30.95	14		0:30.95	13				
	100m 平泳ぎ	1:07.20	10		1:07.08	11				
	200m 平泳ぎ	2:26.78	15		2:25.60	12				
長谷川 涼香	200m バタフライ	2:09.10	12		2:07.01	4		2:07.43	6	
牧野 紘子	200m バタフライ	2:09.14	15		2:07.95	10				
大橋 悠依	200m 個人メドレー	2:11.44	8		2:10.45	8		2:07.91	2	BEST/ 日本新
	400m 個人メドレー	4:36.97	7					4:34.50	4	
今井 月	200m 個人メドレー	2:11.15	5		2:10.15	7	BEST	2:09.99	5	BEST
清水 咲子	400m 個人メドレー	4:36.43	5					4:35.62	5	
青木 智美	200m 自由形	1:59.44	21							
日本	4×100m	3:37.46	7					3:38.24	7	
	フリーリレー	1泳 54.09 池江・青木智・山根・五十嵐						1泳 54.59 池江・青木智・山根・五十嵐		
日本	4×200m	7:53.67	2					7:50.43	5	日本新
	フリーリレー	1泳 1:58.74 五十嵐・池江・青木智・高野						1泳 1:57.84 五十嵐・池江・青木智・高野		

日本	混合4×100m	3:26.91	6				3:24.78	4	日本新
	フリーリレー	1泳 49.42 松元・中村・青木智・五十嵐					1泳 49.38 松元・中村・池江・五十嵐		

日本	混合 4×100m	3:53.69	10						
	メドレーリレー	1泳 53.88 古賀・今井・清水・天井							

(イ) 飛込 7月 14日 ~ 22日

種目	氏名	予選	準決勝	決勝	最終順位
男子飛板飛込 (56名出場)	坂井 丞	445.65 6位	407.80 13位	—	—
男子高飛込 (42名出場)	村上 和基	349.70 28位	—	—	—
女子高飛込 (37名出場)	板橋 美波	304.00 15位	313.70 12位	357.85	7位
	佐々木 那奈	274.80 24位	—	—	—
女子 10m シンクロ (4チーム出場)	佐々木 那奈 荒井 祭里	/	280.44 10位	283.32	10位
10m ミックスシンクロ (3チーム出場)	村上 和基 板橋 美波	/	/	307.74	6位

(ウ) 水球 7月 16日 ~ 29日

【男子】 日本戦の結果：

	日本戦の結果：	最終順位
日本	8-15 ロシア	1位 クロアチア 9位 スペイン
日本	15-7 アメリカ	2位 ハンガリー 10位 日本
日本	6-16 クロアチア	3位 セルビア 11位 カザフスタン
日本	4-14 ギリシャ	4位 ギリシャ 12位 ブラジル
日本	9-7 ブラジル	5位 モンテネグロ 13位 アメリカ
日本	11-13 スペイン	6位 イタリア 14位 フランス
		7位 オーストラリア 15位 カナダ
		8位 ロシア 16位 南アフリカ

【女子】 日本戦の結果：

	日本戦の結果：	最終順位
日本	11-20 ハンガリー	1位 アメリカ 9位 オランダ
日本	8-20 オランダ	2位 スペイン 10位 中国
日本	8-9 フランス	3位 ロシア 11位 フランス
日本	17-8 カザフスタン	4位 カナダ 12位 ニュージーランド
日本	11-9 ブラジル	5位 ハンガリー 13位 日本
		6位 イタリア 14位 ブラジル
		7位 ギリシャ 15位 カザフスタン
		8位 オーストラリア 16位 南アフリカ

(エ) シンクロ

7月 14日 ~ 22日

## ソロ テクニカル決勝

			Execution	Impression	Elements	得点
1	RUS	KOLESNICHENKO Svetlana	28.8000	28.7000	37.7036	95.2036
2	ESP	CARBONELL Ona	28.3000	28.3000	37.0534	93.6534
3	UKR	VOLOSHYNA Anna	27.7000	27.8000	36.4992	91.9992
4	日本	乾友紀子	27.8000	27.7000	36.2490	91.7490
5	CAN	SIMONEAU Jacqueline	27.1000	26.8000	35.6000	89.5000
6	ITA	CERRUTI Linda	26.6000	26.7000	35.0369	88.3369
7	GRE	PLATANIOTI Evangelia	26.0000	26.2000	34.3328	86.5328
8	AUT	ALEXANDRI Vasiliki	25.5000	25.3000	33.1967	83.9967

## ソロ フリー決勝

			Execution	Artistic Impression	Difficulty	得点
1	RUS	KOLESNICHENKO Svetlana	28.9000	38.5333	28.7000	96.1333
2	ESP	CARBONELL Ona	28.5000	38.1333	28.4000	95.0333
3	UKR	VOLOSHYNA Anna	28.2000	37.2000	27.9000	93.3000
4	日本	乾友紀子	27.9000	36.6667	27.5000	92.0667
5	ITA	CERRUTI Linda	27.3000	36.4000	26.9000	90.6000
6	CAN	SIMONEAU Jacqueline	27.0000	36.1333	27.0000	90.1333
7	GRE	PLATANIOTI Evangelia	26.5000	35.2000	26.3000	88.0000
8	AUT	ALEXANDRI Vasiliki	25.9000	34.5333	25.9000	86.3333

## デュエット テクニカル決勝

			Execution	Overall Impression	Elements	得点
1	RUS	KOLESNICHENKO Svetlana PATSKEVICH Alexandra	28.7000	28.5000	37.8515	95.0515
2	CHN	JIANG Tingting JIANG Wenwen	28.6000	28.0000	37.4775	94.0775
3	UKR	VOLOSHYNA Anna YAKHNO Yelyzaveta	28.0000	27.6000	37.0482	92.6482
4	日本	乾友紀子 中村麻衣	27.6000	27.5000	36.9572	92.0572

5	ESP	CARBONELL Ona RAMIREZ Paula	27.2000	27.4000	36.1507	90.7507
6	ITA	CERRUTI Linda FERRO Costanza	26.9000	27.0000	35.3463	89.2463
7	CAN	HOLZNER Claudia SIMONEAU Jacqueline	26.3000	26.2000	35.1523	87.6523
8	AUT	ALEXANDRI Anna-Maria ALEXANDRI Eirini	25.5000	25.8000	34.4694	85.7694

デュエット フリー決勝

			Execution	Artistic Impression	Difficulty	得点
1	RUS	KOLESNICHENKO Svetlana PATSKEVICH Alexandra	29.1000	38.8000	29.1000	97.0000
2	CHN	JIANG Tingting JIANG Wenwen	28.8000	38.0000	28.5000	95.3000
3	UKR	VOLOSHYNA Anna YAKHNO Yelyzaveta	28.1000	37.4667	27.7000	93.2667
4	日本	乾友紀子 中牧佳南	27.9000	37.3333	27.9000	93.1333
5	ESP	CARBONELL Ona RAMIREZ Paula	27.5000	36.9333	27.3000	91.7333
6	ITA	CERRUTI Linda FERRO Costanza	27.2000	36.2667	27.1000	90.5667
7	CAN	HOLZNER Claudia SIMONEAU Jacqueline	26.8000	35.6000	26.6000	89.0000
8	GRE	PAPAZOGLU Evangelia PLATANIOTI Evangelia	26.4000	34.9333	26.3000	87.6333

ミックスデュエット テクニカル決勝

			Execution	Overall Impression	Elements	得点
1	ITA	MINISINI Giorgio FLAMINI Manila	27.2000	27.4000	35.6979	90.2979
2	RUS	MALTSEV Aleksandr KALANCHA Mikhaela	27.5000	27.4000	35.3639	90.2639
3	USA	SPENDLOVE KanakoKitao MAY Bill	26.4000	26.9000	34.3682	87.6682
4	日本	足立夢実 安部篤史	26.3000	26.1000	33.8679	86.2679

5	ESP	FERRERASSANZ Berta RIBES Pau	25.5000	25.8000	33.0336	84.3336
6	CAN	PREVOST Rene Robert RAMPLING Isabelle	25.1000	24.9000	32.3413	82.3413
7	BRA	SOUZA Renan STEPHAN Giovana	24.1000	24.2000	30.7853	79.0853
8	GER	EBERT Amelie STOEPEL Niklas	21.5000	22.0000	26.8147	70.3147

ミックスデュエット フリー決勝

			Execution	Artistic Impression	Difficulty	得点
1	RUS	MALTSEV Aleksandr KALANCHA Mikhaela	27.7000	37.2000	27.7000	92.6000
2	ITA	MINISINI Giorgio PERRUPATO Mariangela	27.4000	36.4000	27.3000	91.1000
3	USA	SPENDLOVE KanakoKitao MAY Bill	26.7000	35.8667	26.2000	88.7667
4	日本	足立夢実 安部篤史	26.3000	35.6000	26.1000	88.0000
5	ESP	FERRERASSANZ Berta RIBES Pau	26.0000	34.1333	25.6000	85.7333
6	CAN	PREVOST Rene Robert RAMPLING Isabelle	25.2000	33.0667	25.3000	83.5667
7	BRA	SOUZA Renan STEPHAN Giovana	23.9000	31.8667	24.3000	80.0667
8	CHN	SHENG Shuwen SHI Haoyu	22.8000	31.7333	22.7000	77.2333

チーム テクニカル決勝

			Execution	Overall Impression	Elements	得点
1	RUS		28.8000	29.1000	38.1109	96.0109
2	CHN		28.1000	28.5000	37.6165	94.2165
3	日本	乾, 小俣, 中牧, 中村, 阿久津, 丸茂, 福村, 河野	27.9000	28.0000	37.2590	93.1590
4	UKR		27.7000	28.0000	36.6596	92.3596
5	ITA		27.3000	27.3000	36.1617	90.7617

6	ESP	26.9000	26.6000	34.9687	88.4687
7	CAN	26.1000	25.8000	34.3044	86.2044
8	MEX	26.0000	25.8000	34.1664	85.9664

チーム フリー決勝

		Execution	Artistic Impression	Difficulty	得点	
1	RUS	29.2000	38.8000	29.3000	97.3000	
2	CHN	28.6000	38.1333	28.5000	95.2333	
3	UKR	28.2000	37.7333	28.0000	93.9333	
4	日本	乾, 小俣, 中牧, 中村, 阿久津, 丸茂, 福村, 林	27.9000	37.2000	28.0000	93.1000
5	ITA	27.5000	36.8000	27.4000	91.7000	
6	ESP	27.1000	36.4000	27.2000	90.7000	
7	CAN	26.6000	35.6000	26.6000	88.8000	
8	MEX	26.2000	35.2000	26.5000	87.9000	

フリーコンビネーション決勝

		Execution	Artistic Impression	Difficulty	得点	
1	CHN	29.0000	38.4000	28.7000	96.1000	
2	UKR	28.4000	37.6000	28.0000	94.0000	
3	日本	乾, 田崎, 小俣, 中牧, 中村, 阿久津, 丸茂, 福村, 大澤, 河野	28.0000	37.2000	28.0000	93.2000
4	ITA	27.6000	36.6670	27.4000	91.6670	
5	ESP	27.3000	36.2667	27.1000	90.6667	
6	MEX	26.9000	35.3333	26.5000	88.7333	
7	GRE	26.200	34.800	26.000	87.000	
8	FRA	25.700	33.867	25.500	85.067	

## (オ) OWS

7月 15日 ~ 21日

男子 5km 62名出場	順位	記録	1位との差
平井 康翔	33位	55分33秒3	1分01秒9
宮本 陽輔	34位	55分38秒0	1分06秒6
女子 5km 60名出場	順位	記録	1位との差
新倉 みなみ	16位	1時間00分55秒0	1分48秒0
森山 幸美	21位	1時間01分14秒5	2分07秒5

男子 10km 65名出場	順位	記録	1位との差
平井 康翔	40位	1時間54分52秒9	2分54秒4
野中 大暉	44位	1時間55分14秒1	3分15秒6
女子 10km 62名出場	順位	記録	1位との差
森山 幸美	20位	2時間02分13秒3	1分59秒6
貴田 裕美	23位	2時間03分06秒6	2分52秒9

男子 25km 28名出場	順位	記録	1位との差
宮本 陽輔	15位	5時間11分32秒1	8分45秒7
野中 大暉	19位	5時間13分35秒5	10分49秒1
女子 25km 35名出場	順位	記録	1位との差
貴田 裕美	15位	5時間39分31秒5	17分33秒1

リレー 19か国出場	順位	記録	1位との差
宮本 陽輔 平井 康翔 森山 幸美 新倉 みなみ ※記載順は泳順	9位	55分54秒0	1分48秒1

## (2) 第9回アジアエージ選手権大会

① 期間・場所 2017年9月8日 ~ 16日 ウズベキスタン・タシュケント

② 競技種目・日程

(ア) 競泳 9月 8日 ~ 11日

(イ) 飛込 9月 8日 ~ 11日

(ウ) 水球 9月 9日 ~ 15日

(エ) シンクロ 9月 13日 ~ 16日

③ 選手団編成

	役員	選手			合計
		男子	女子	計	
競泳	6	13	12	25	31
飛込	2	3	2	5	7
水球	6	13	13	26	32



シンクロ	6	—	15	15	21
審判員	4	—	—	—	4
合計	24	29	42	71	95

【競泳】

役員	ヘッドコーチ	薩摩 将広					
	コーチ	溝内 聖子	原沢 剛	楠本 一彦	石田 修一		
	ドクター	塚越 祐太					
選手	男子	石崎 慶祐	宮本 竜成	酒井 陽向	林 太陽		
		石原 諒太郎	井狩 裕貴	田丸 敬也	牟田 弘樹		
		林 大輝	西小野 皓大	坂本 淳之介	平岩 佑陸		
		加藤 晃成					
	女子	池本 凧沙	中村 葵	染谷 世奈	宮坂 倖乃		
		平田 美幸	柏崎 清花	栗山 百花	武田 眞咲		
		高橋 奈々	竹葉 智子	長尾 佳音	内藤 万愛		

【飛込】

役員	ヘッドコーチ	金戸 恵太			
	コーチ	毒島 泰士			
選手	男子	伊藤 洸輝	山本 馨	伊熊 扇李	
	女子	金戸 凜	長澤 明生		

【水球】

役員	チームリーダー	宮崎 昌樹			
	コーチ	中嶋 崇光	砂子阪 誠	塩田 義法	飛田 菜七子
	総務	吉里 優香			
選手	男子	谷 健太朗	熊谷 郁	眞板 悠貴	中塚 慶
		小見 晴人	竹村 翔太郎	山本 叡	山田 祥平
		砂邊 利貴	稲場 悠介	荻原 大地	佐野 翔汰
		藤井 渉			
	女子	西山 風花	工藤 恭子	大川 さくら	渋谷 紗代
		四方 英理子	寺田 真心花	浦 映月	山本 悠
		稲場 晴香	中村 友美	山本 奈緒子	田熊 風紗
		井上 すす			

【シンクロ】

役員	チームリーダー	石山 加壽美			
	コーチ	葉木 秀子	越山 文水	野村 佳菜	小島 晶子
		伊藤 晴香			
選手	女子	須藤 美紅	京極 翁	公門 なつの	滝宮 空未
		若杉 瑞帆	堂後 志礼南	藤原 茉那	渡邊 夢乃
		吉田 理恵	木島 萌香	鈴木 深結	細川 朝香
		鈴木 ひかり	宮内 花菜	清水 瑠那	

【帯同審判員】

飛込	湯浅 よしの		
水球	潮崎 正一		
シンクロ	樋口 恵好	鷺見 朗子	

## ④ 成績

(ア)競泳

9月 8日～11日

男子	種目	区分	予選			決勝		
			タイム	順位	備考	タイム	順位	備考
石崎 慶祐	100m 自由形	B	0:51.28	2		0:51.06	1	
	200m 自由形	B	1:53.39	1		1:54.80	2	
宮本 竜成	400m 自由形	B	4:08.59	2		4:03.87	2	
	800m 自由形	B				8:25.23	1	
	1500m 自由形	B				16:12.57	3	
酒井 陽向	50m 背泳ぎ	B	0:26.87	2		0:26.69	2	
	100m 背泳ぎ	B	0:59.09	2		0:56.97	1	
	200m 背泳ぎ	B	2:04.29	1		2:02.90	1	
林 太陽	50m 平泳ぎ	B	0:29.35	2	BEST	0:29.44	2	BEST
	100m 平泳ぎ	B	1:04.39	1				失格
	200m 平泳ぎ	B	2:23.10	1		2:14.25	1	
石原 諒太郎	50m バタフライ	B	0:25.75	5	BEST	0:25.83	6	BEST
	100m バタフライ	B			棄権			
	200m バタフライ	B				2:03.41	1	
井狩 裕貴	50m 自由形	B	0:24.13	2	BEST	0:23.99	1	BEST
	200m 背泳ぎ	B	2:12.95	3	BEST	2:09.48	4	BEST
	200m 個人メドレー	B	2:05.45	1		2:05.56	1	
	400m 個人メドレー	B	4:27.79	1		4:29.98	1	
田丸 敬也	400m 自由形	B	4:12.83	3		4:13.06	4	
	1500m 自由形	B				16:28.51	4	BEST
	200m 個人メドレー	B	2:09.38	2		2:07.64	2	
	400m 個人メドレー	B	4:41.89	2				棄権
牟田 弘樹	100m 自由形	C	0:55.64	3	BEST	0:55.51	4	BEST
	200m 自由形	C	1:59.40	2		1:58.58	2	
	400m 自由形	C	4:15.23	2		4:12.74	2	
	100m バタフライ	C	1:00.08	3		1:00.05	3	BEST
林 大輝	100m 自由形	C	0:55.62	2		0:54.93	1	BEST
	800m 自由形	C				8:34.74	1	
	1500m 自由形	C				16:42.86	1	
	200m 背泳ぎ	C	2:19.36	8	BEST	2:16.74	6	BEST
	200m バタフライ	C				2:15.73	7	
西小野 皓大	100m 背泳ぎ	C	0:59.59	1		0:58.94	1	
	200m 背泳ぎ	C	2:11.29	1		2:09.13	1	
	200m 個人メドレー	C	2:09.80	2		2:09.33	2	
	400m 個人メドレー	C	4:40.16	2		4:38.70	2	
坂本 淳之介	50m 平泳ぎ	C	0:31.15	1	BEST	0:31.26	1	BEST
	100m 平泳ぎ	C	1:07.32	1		1:06.89	1	

	200m 平泳ぎ	C	2:24.24	1		2:23.29	1	
平岩 佑陸	50m バタフライ	C	0:27.25	3		0:27.00	3	BEST
	100m バタフライ	C	0:59.17	1		0:58.32	1	
	200m バタフライ	C				2:06.65	1	
加藤 晃成	50m 自由形	C	0:25.08	1	BEST	0:24.88	1	BEST
	200m 自由形	C	1:57.73	1		1:57.53	1	
	400m 自由形	C	4:12.85	1		4:04.83	1	
	200m 個人メドレー	C	2:09.72	1		2:08.44	1	
	400m 個人メドレー	C	4:39.16	1		4:32.37	1	
日本	4×100m フリーリレー	B				3:32.19	1	
			1泳 51.18 石崎・井狩・田丸・宮本					
日本	4×200m フリーリレー	B		棄権				
日本	4×100m メドレーリレー	B	3:51.61	1		3:46.19	1	
			1泳 58.16 酒井・林太陽・石原・石崎			1泳 56.81 酒井・林太陽・石原・石崎		
日本	4×100m フリーリレー	C		棄権				
日本	4×200m フリーリレー	C				7:49.89	1	
			1泳 1:58.86 林大輝・牟田・西小野・加藤					
日本	4×100m メドレーリレー	C				3:58.69	1	
			1泳 59.38 西小野・坂本・平岩・加藤					

女子	種目	区分	予選			決勝		
			タイム	順位	備考	タイム	順位	備考
池本 風沙	50m 自由形	B	0:26.61	1		0:26.31	1	
	100m 自由形	B	0:57.39	1		0:56.98	2	
	200m 自由形	B	2:04.47	2		2:01.73	1	
	50m バタフライ	B	0:28.26	3		0:28.02	3	BEST
中村 葵	400m 自由形	B				4:21.68	2	
	800m 自由形	B				8:56.95	1	
	400m 個人メドレー	B				4:59.53	3	
染谷 世奈	50m 背泳ぎ	B	0:29.71	3		0:29.54	2	
	100m 背泳ぎ	B	1:03.54	1		1:02.41	1	
	200m 背泳ぎ	B	2:19.80	1		2:15.87	1	
宮坂 倅乃	50m 平泳ぎ	B	0:33.00	1		0:32.65	1	
	100m 平泳ぎ	B	1:10.22	1		1:09.48	1	
	200m 平泳ぎ	B	2:33.72	1		2:29.65	1	
	200m 個人メドレー	B	2:22.03	3		2:19.48	2	
平田 美幸	50m バタフライ	B	0:28.11	1		0:27.72	1	BEST
	100m バタフライ	B	1:02.08	1		1:00.89	1	

	200m バタフライ	B				2:14.22	1	
	400m 個人メドレー	B				4:56.79	1	
柏崎 清花	100m 自由形	B	0:59.01	4		0:58.07	4	
	200m 自由形	B	2:04.99	3		2:01.92	3	
	100m 背泳ぎ	B	1:07.97	7		1:06.89	6	
	100m バタフライ	B	1:03.22	2		1:01.52	2	
	200m 個人メドレー	B	2:20.61	1		2:18.29	1	
栗山 百花	50m 自由形	C	0:26.61	1		0:26.57	1	
	100m 自由形	C	0:57.61	1		0:57.83	1	
	200m 自由形	C	2:06.14	1		2:05.52	1	
	50m バタフライ	C	0:28.54	2		0:28.56	2	
武田 眞咲	200m 自由形	C	2:07.78	2		2:06.25	2	
	400m 自由形	C	4:25.86	1		4:23.57	1	
	400m 個人メドレー	C	5:00.87	2		5:00.43	3	
高橋 奈々	50m 平泳ぎ	C	0:34.22	3		0:32.60	1	BEST
	100m 平泳ぎ	C	1:13.09	1		1:10.80	1	
	200m 平泳ぎ	C	2:36.66	1		2:31.43	1	
竹葉 智子	400m 自由形	C	4:29.79	2		4:26.43	2	
	200m バタフライ	C				2:14.80	2	
	200m 個人メドレー	C	2:23.51	2		2:21.75	2	
	400m 個人メドレー	C	4:59.78	1		4:54.53	1	
長尾 佳音	100m 自由形	C	0:59.61	3		0:59.13	3	
	50m 平泳ぎ	C	0:33.81	1		0:33.48	2	BEST
	200m 平泳ぎ	C	2:41.89	4		2:41.05	4	
	200m 個人メドレー	C	2:33.16	1		2:19.84	1	
内藤 万愛	50m 自由形	C	0:27.20	2		0:26.97	2	
	50m バタフライ	C	0:27.97	1		0:27.83	1	BEST
	100m バタフライ	C	1:01.45	1		1:01.22	1	
	200m バタフライ	C				2:13.92	1	
日本	4×100m フリーリレー	B				3:51.91	1	
						1泳 56.70 池本・柏崎・平田・宮坂		
日本	4×200m フリーリレー	B				8:17.44	1	
						1泳 2:05.92 中村・柏崎・平田・池本		
日本	4×100m メドレーリレー	B				4:12.64	1	
						1泳 1:02.93 染谷・宮坂・柏崎・池本		
日本	4×100m フリーリレー	C				3:52.97	1	
						1泳 58.45 長尾・内藤・武田・栗山		
日本	4×200m フリーリレー	C				8:27.93	1	
						1泳 2:05.28 栗山・武田・長尾・竹葉		

日本	4×100m メドレーリレー	C				4:15.73	1	
						1泳 1:05.93 竹葉・高橋・内藤・栗山		

日本	混合4×100m フリーリレー	B				3:39.37	1	
						1泳 51.32 石崎・井狩・池本・柏崎		
日本	混合4×100m メドレーリレー	B				3:58.68	1	
						1泳 1:03.56 染谷・林太陽・平田・石崎		
日本	混合4×100m フリーリレー	C				3:44.99	1	
						1泳 53.40 加藤・林大輝・栗山・長尾		
日本	混合4×100m メドレーリレー	C		棄権				

(イ)飛込 9月 8日 ~ 11日

	Group	種目	氏名	決勝	最終順位
男子	A	1m 飛板飛込 (7名出場)	伊藤 洸輝	421.30	3位
		3m 飛板飛込 (8名出場)		502.70	3位
		高飛込 (10名出場)		362.80	5位
	B	1m 飛板飛込 (6名出場)	山本 馨	339.80	3位
		3m 飛板飛込 (6名出場)		383.30	2位
		高飛込 (4名出場)		369.90	2位
	C	1m 飛板飛込 (9名出場)	伊熊 扇李	378.00	2位
		3m 飛板飛込 (8名出場)		396.60	2位
		高飛込 (8名出場)		358.20	1位
女子	A	1m 飛板飛込 (6名出場)	長澤 明生	326.85	3位
		3m 飛板飛込 (7名出場)		333.55	3位
		高飛込 (5名出場)		277.25	4位
	B	1m 飛板飛込 (6名出場)	金戸 凜	317.65	2位
		3m 飛板飛込 (6名出場)		372.10	2位
		高飛込 (6名出場)		340.10	2位

(ウ)水球 9月 9日 ~ 15日

<b>【男子】</b>	日本戦の結果：	最終順位			
日本	17-6 中国	1位	日本	4位	カザフスタン
日本	16-8 カザフスタン	2位	中国	5位	サウジアラビア
日本	28-11 ウズベキスタン	3位	ウズベキスタン		
日本	42-5 サウジアラビア				

<b>【女子】</b>	日本戦の結果：	最終順位			
日本	7-10 中国	1位	カザフスタン	3位	中国
日本	12-16 カザフスタン	2位	ウズベキスタン	4位	日本

(エ)シンクロ 9月 13日 ~ 16日

グループ A 16-18歳 フィギュア (エントリー数 42)		
GOLD	京極翁	日本
SILVER	須藤美紅	日本
BRONZE	Qiu Xinyi	中国

			Fig
1	日本	京極翁	75.0883
2	日本	須藤美紅	74.4072
3	CHN	Qiu Xinyi	73.9243
4	CHN	Zhang Haiya	73.5694
5	日本	滝宮空未	73.3838
6	日本	堂後志礼南	73.2108
8	日本	公門なつの	72.8144
10	日本	藤原茉那	72.4376
12	日本	鈴木深結	72.0901
13	日本	木島萌香	71.7874
14	日本	吉田理恵	71.7369
15	日本	細川朝香	71.7009
16	日本	若杉瑞帆	71.3730
17	日本	渡邊夢乃	71.2018

グループ A 16-18歳 ソロ (エントリー数 9)		
GOLD	京極翁	日本
SILVER	XIANG, Yunan	中国
BRONZE	YANA, Degtyareva	カザフスタン

			FR	Fig	Total
1	日本	京極翁	82.1333	75.0883	157.2216
2	CHN	XIANG, Yunan	81.0667	72.2523	153.3190
3	日本	公門なつの	79.6333	72.8144	152.4477
4	KAZ	YANA, Degtyareva	77.7333	68.8775	146.6108
5	UZB	TOSHKHUJAEVA, Khonzoda	75.9667	67.6901	143.6568
6	UZB	GARUSOVA, Sofiya	70.8333	61.7045	132.5378

グループ A 16-18歳 デュエット (エントリー数 6)		
GOLD	須藤美紅・藤原茉那	日本
SILVER	LI, Xiuchen / ZHANG, Haiya	中国
BRONZE	ELTISHEVA, Anna / MOROZOVA, Anastasiya	ウズベキスタン

			FR	Fig	Total
1	日本	須藤美紅 藤原茉那	83.3000	73.4225	156.7225
2	日本	京極翁 公門なつの	82.1667	73.9514	156.1181
3	CHN	LI, Xiuchen ZHANG, Haiya	83.2000	72.3721	155.5721
4	UZB	ELTISHEVA, Anna MOROZOVA, Anastasiya	76.4000	70.5613	146.9613
5	MAC	LEI, Cheok Ian LEI, Cheuk Sze	69.9000	64.5055	134.4055
6	HKG	KAWAZOE, Haruka POON, Christie Chi Ki	69.3000	59.1829	127.4829

グループ A 16-18 歳 チーム (エントリー数 4)		
GOLD	日本	
SILVER	中国	
BRONZE	ウズベキスタン	

			FR	Fig	Total
1	日本	須藤, 京極, 公門, 滝宮, 堂後, 藤原, 渡邊, 木島, R 若杉, R 細川	84.4667	73.0414	157.5081
2	中国		84.8333	71.9789	156.8122
3	UZB		76.5000	64.9099	141.4099

グループ B 13-15 歳 フィギュア (エントリー数 53)		
GOLD	Jennifer Russanova	カザフスタン
SILVER	鈴木ひかり	日本
BRONZE	宮内花菜	日本

			Fig
1	KAZ	Jennifer Russanova	70.8932
2	日本	鈴木ひかり	70.4000
3	日本	宮内花菜	69.6750
4	KAZ	Eteri Kakutia	67.9568
5	日本	清水瑠那	67.8273
6	KAZ	Nargiza Bolatova	67.5250

グループ B 13-15 歳 ソロ (エントリー数 13)		
GOLD	鈴木ひかり	日本
SILVER	JENNIFER, Russanova	カザフスタン
BRONZE	SHAMIRZAEVA, Nafisa	ウズベキスタン

			FR	Fig	Total
1	日本	鈴木ひかり	79.2000	70.4000	149.6000
2	KAZ	JENNIFER, Russanova	74.6333	70.8932	145.5265
3	KAZ	ETERI, Kakutia	74.6333	67.9568	142.5901
4	UZB	SHAMIRZAEVA, Nafisa	71.4333	67.4068	142.5901
5	SIN	THEAN, Rae Sze Rachel	68.9667	64.3250	133.2917
6	UZB	TASHKHUJAEVA, Ziyoda	67.3667	61.9795	129.3462

グループ B 13-15 歳 デュエット (エントリー数 10)		
GOLD	宮内花菜・清水瑠那	日本
SILVER	ETERI, Kakutia / XENIYA, Makarova	カザフスタン
BRONZE	ONKES, Diana / SHAMIRZAEVA, Nafisa	ウズベキスタン

			FR	Fig	Total
1	日本	宮内花菜 清水瑠那	77.7667	68.7512	146.5179
2	KAZ	ETERI, Kakutia XENIYA, Makarova	75.1000	67.3182	142.4182
3	KAZ	MARGARITA, Kostenkova Nargiza, Bolatova	74.2000	66.1603	140.3603
4	UZB	ONKES, Diana SHAMIRZAEVA, Nafisa	72.0333	66.2102	138.2435
5	SIN	CHIANG, Yi Min Hannah TAI, Wen Ting Vivien	70.1667	64.0875	134.2542
6	HKG	CHONG, Eva TZE, Yan Hei	63.3000	58.6159	121.9159

Combined Age Group フリーコンビネーション (エントリー数 5)	
GOLD	中国
SILVER	日本
BRONZE	カザフスタン

		FR
1	中国	86.7333
2	日本	84.2667
3	KAZ	77.1333

Combined Age Group ハイライトルーティン (エントリー数 3)	
GOLD	日本
SILVER	カザフスタン



BRONZE ウズベキスタン

		FR
1	日本 須藤, 滝宮, 若杉, 堂後, 藤原, 渡邊, 吉田, 木島, 鈴木, 細川, R 京極, R 公門	83.8333
2	KAZ 減点-2	75.7333
3	UZB	75.5667

(3) シンクロ FINA ワールドシリーズ

① 期間・場所 2017年4月28日～30日 日本・東京

② 競技種目・日程

(ア) シンクロ 4月28日～30日

③ 選手団編成

	役員	選手			合計
		男子	女子	計	
シンクロ	7	1	13	14	21

【シンクロ】

役員 ヘッドコーチ 井村 雅代  
 コーチ 滝田 理砂子 宮川 美哉 花牟礼 雅美  
 トレーナー 地神 裕史 田中 基義  
 総務 藤島 遥香  
 選手 女子 乾 友紀子 田崎 明日花 小俣 夏乃 中牧 佳南  
 中村 麻衣 阿久津 咲子 丸茂 圭衣 福村 寿華  
 大澤 友里子 河野 みなみ 林 愛子 山崎 舞子  
 男子 足立 夢実  
 安部 篤史

④ 成績

(ア) シンクロ 4月28日～30日

ソロ			FR	TR	Total
1	CARBONELL Ona	SPAIN	93.6667	92.2446	185.9113
2	乾友紀子	日本	91.9000	91.0121	182.9121
3	SIMONEAU Jacqueline	CANADA	89.9667	88.7567	178.7234
4	PLATANIOTI Evangelia	GREECE	87.9333	86.7102	174.6435
5	KISS Szofi	HUNGARY	79.2333	78.2367	157.4700
6	SOH Li Fei Debbie	SINGAPORE	74.0667	74.2716	148.3383
7	YONG Miya Hsing	SINGAPORE	72.4000	67.5380	139.9380
8	PHAN MANH Nhi R) PHAN TANG BAO Tran	VIETNAM	69.5333	66.3719	135.9052

デュエット			FR	TR	Total
1	乾友紀子 中牧佳南 中村麻衣	日本	92.6333	90.4721	183.1054
2	SIMONEAU Jacqueline THOMAS Karine	CANADA	89.6000	88.3450	177.9450
3	PAPAZOGLU Evangelia PLATANIOTI Evangelia	GREECE	87.7333	85.8946	173.6279
4	HOLZNER Claudia BRISSON Gabriella	CANADA	85.9667	85.6035	171.5702
5	DIOSDADO Nuria ACHACH Karem	MEXICO	86.5667	84.1624	170.7291
6	NEMICH Yekaterina NEMICH Alexandra	KAZAKHSTAN	84.2667	82.3276	166.5943
7	ANNEQUIN Marie LUSSEAU Solene R) HUBAUD Estel-Anais	FRANCE	83.8333	82.4832	166.3165
8	ALVAREZ Anita WORONIECKI Victoria	UNITED STATES OF AMERICA	83.5000	81.8864	165.3864

チーム			FR	TR	Total
1	日本		93.2000	91.5684	184.7684
2	MEXICO		85.7333	85.5436	171.2769
3	KAZAKHSTAN		79.4667	78.6959	158.1626
4	UZBEKISTAN		77.9333	75.5280	153.4613
5	HUNGARY		78.0000	75.3189	153.3189
6	SINGAPORE		74.7667	73.1062	147.8729
7	INDONESIA		67.9000	62.4236	130.3236
8	THAILAND		64.2333	61.4584	125.6917

フリーコンビネーション			Total
1	日本		93.1667
2	FRANCE		84.8000
3	KAZAKHSTAN		82.7000
4	UZBEKISTAN		78.4000

			FR	TR	Total
1	足立夢実 安部篤史	日本	85.3667	83.0235	168.3902

## (4) 飛込 FINA ワールドシリーズ

① 期間・場所 2018年3月15日～17日 日本・静岡

② 競技種目・日程

(ア) 飛込 3月15日～17日

③ 選手団編成

	役員	選手			合計
		男子	女子	計	
飛込	8	6	4	10	18

## 【飛込】

役員 ヘッドコーチ 増岡 啓彰  
 コーチ 馬淵 崇英 坂井 弘靖 安田 千万樹 内藤 英樹  
 瓶子 勇治郎 大塚 奈保美  
 トレーナー 内原 大輔  
 選手 男子 寺内 健 坂井 丞 村上 和基 萩田 拓馬  
 西田 玲雄 井戸畑 和馬  
 女子 板橋 美波 荒井 祭里 三上 紗也可 宮本 葉月

④ 成績

(ア) 飛込 3月15日～17日

種目	氏名	準決勝	決勝	最終順位
男子 3m 飛板飛込	坂井 丞	429.30 5位	—	—
男子 高飛込	萩田 拓馬	391.20 5位	—	—
男子 3m シンクロ (6チーム出場)	寺内 健 坂井 丞		391.29	3位
男子 10m シンクロ (6チーム出場)	西田 玲雄 井戸畑 和馬		372.21	5位
女子 3m 飛板飛込	三上 紗也可	279.30 6位	—	—
女子 高飛込	板橋 美波	338.45 2位	368.70	3位
女子 3m シンクロ (6チーム出場)	三上 紗也可 宮本 葉月		279.90	5位
女子 10m シンクロ (7チーム出場)	板橋 美波 荒井 祭里		295.29	4位
3m ミックスシンクロ (8チーム出場)	西田 玲雄 宮本 葉月		287.10	6位

10m ミックスシンクロ (6チーム出場)	村上 和基 板橋 美波		315.36	3位
--------------------------	----------------	--	--------	----

## IV 選手強化事業

### 1. 競泳強化事業

2017年度は、世界選手権大会（ハンガリー・ブダペスト）とユニバーシアード大会（台湾・台北）を主要大会と位置づけ、東京オリンピック期のスタートとして臨んだ。またジュニア強化として、世界ジュニア選手権大会（アメリカ・インディアナポリス）に選手を派遣した。

世界選手権大会では、銀メダル4種目（萩野、小関、古賀、大橋）、銅メダル3種目（瀬戸2つ・渡辺）を獲得することができ、オリンピックを経験した選手が新たにメダルを獲得したことは収穫であった。ユニバーシアード大会においては金メダル8種目を含む18種目でメダルを獲得し、世界ジュニア選手権大会では金メダル6種目を含む15種目でメダルを獲得し、多くの選手が国際舞台で勝負する経験を積むことができた。ただし、世界選手権大会において金メダルを獲得できなかったことは大きな反省点であり、個別の強化だけではなく、下期にはナショナルチーム合宿を行い、医・科学も含めた専門的サポートを戦略的に実施した。

ジュニア強化（高校生および中学生）に関しては、前述の世界ジュニア選手権大会をはじめ、アジアエージ選手権大会（ウズベキスタン・タシュケント）、NSWオープン選手権大会、ブロック代表国際大会に選手を派遣し、それぞれ成果を上げ競技会強化が図られた。国内においては、第40回ナショナル強化合宿（鈴鹿・富士・静岡）、ジュニアブロック合宿（地域10ブロック）、エリート小学生合宿（春季・秋季）に加え、ジュニアSS育成合宿を実施し、年代に合わせた強化・講習内容で、充実した合宿強化を行うことができた。

2018年度は、東京オリンピック期の中間年として重要な年となる。金メダル獲得に確実につながる強化施策を立案し、着実に実行していきたい。

#### (1) 国際競技会

##### ① ヨーロッパグランプリサーキット

(ア) モナコ・モンテカルロ 2017年6月10日・11日

(イ) フランス・カネ 2017年6月17日・18日

選手団編成

コーチ 村上 二美也 飯塚 正雄

トレーナー 佐々木 秀男

レース分析 Magnus Kjellberg

男子 塩浦 慎理 小関 也朱篤

女子 池江 璃花子 鈴木 聡美 長谷川 涼香 牧野 紘子

成績

(ア) モナコ・モンテカルロ 2017年6月10日・11日

氏名	種目	予選			B決勝/決勝		
		50種目：予選,1/4			50m種目：1/16,1/8,1/2		
		タイム	順位	備考	タイム	順位	備考
塩浦 慎理	50m 自由形	0:23.23	11		0:22.81	G4	
					0:23.05	8	
小関 也朱篤	50m 平泳ぎ	0:28.29	5		0:27.59	G2	
					0:27.50	2	
		0:27.57	4				

	100m 平泳ぎ	1:00.85	1		1:00.08	1	
	200m 平泳ぎ	2:13.62	2		2:09.49	1	
池江 璃花子	50m バタフライ	0:26.08	1		0:26.34	G1	
					0:25.83	2	
		0:25.74	2		0:25.95	2	
鈴木 聡美	50m 平泳ぎ	0:31.11	2		0:31.23	G2	
					0:31.25	2	
		0:31.07	3				
長谷川 涼香	50m バタフライ	0:27.74	9		0:27.94	G5	
	100m バタフライ	0:59.70	3		0:59.25	4	
	200m バタフライ	2:10.72	1		2:06.70	1	
牧野 紘子	50m 平泳ぎ	0:32.65	7		0:32.45	G4	
					0:32.99	7	
	200m バタフライ	2:15.21	6		2:09.12	4	
	400m 個人メドレー				4:41.30	3	

(イ)フランス・カネ

2017年6月17日・18日

氏名	種目	予選			B 決勝/決勝		
		タイム	順位	備考	タイム	順位	備考
塩浦 慎理	50m 自由形	0:22.48	5		0:22.50	6	
	100m 自由形	0:50.45	17		0:48.95	B1	
	100m 自由形スイムオフ	0:49.13	1				
小関 也朱篤	50m 平泳ぎ	0:27.91	5		0:27.58	3	
	100m 平泳ぎ	1:00.61	2		0:59.66	2	
	200m 平泳ぎ	2:15.60	4		2:10.94	2	
池江 璃花子	50m 自由形	0:25.38	11		0:25.39	B3	
	100m 自由形	0:55.11	16			棄権	
	50m バタフライ	0:26.10	2		0:25.79	2	
	100m バタフライ	0:58.89	5		0:58.29	6	
鈴木 聡美	50m 平泳ぎ	0:31.57	4		0:31.45	5	
	100m 平泳ぎ	1:08.53	7		1:08.07	6	
	200m 平泳ぎ	2:29.91	8		2:31.33	8	
長谷川 涼香	50m 自由形	0:27.66	59				
	100m バタフライ	0:59.12	9		0:58.82	B1	
	200m バタフライ	2:09.42	1		2:06.94	1	
牧野 紘子	50m 自由形	0:26.69	39				
	200m バタフライ	2:11.20	7		2:10.21	6	
	200m 個人メドレー	2:13.96	2		2:12.34	2	

② 世界ジュニア選手権大会 2017年8月23日～28日 アメリカ・インディアナポリス

選手団編成

ヘッドコーチ 村上 二美也  
 コーチ 飯塚 正雄 三好 智弘 中井 克樹 渡部 信  
 ドクター 小宮 枝里子  
 トレーナー 小川 円香  
 レース分析 Magnus Kjellberg  
 男子 伊東 隼汰 菖池 竜輝 花車 優 大崎 威久馬  
 石川 慎之助 阪本 祐也  
 女子 池江 璃花子 大内 紗雪 小堀 倭加 酒井 夏海  
 長谷川 涼香 小嶋 美紅 佐々木 杏奈

成績

男子	種目	予選			準決勝			決勝		
		タイム	順位	備考	タイム	順位	備考	タイム	順位	備考
伊東 隼汰	50m 自由形	0:22.95	11		0:23.01	11				
	100m 自由形	0:49.96	3		0:50.11	11				
菖池 竜輝	200m 自由形	1:53.11	30							
	400m 自由形	3:59.16	23							
	800m 自由形							8:06.76	9	BEST
	1500m 自由形							15:26.01	7	
花車 優	50m 平泳ぎ	0:28.58	12		0:28.69	12				
	100m 平泳ぎ	1:01.86	12		1:01.91	11				
	200m 平泳ぎ	2:13.34	8					2:12.28	5	BEST
	200m 個人メドレー	2:07.54	29							
大崎 威久馬	50m 平泳ぎ	0:29.55	28							
	100m 平泳ぎ	1:02.42	16		1:02.21	14	BEST			
	200m 平泳ぎ	2:12.17	3	BEST				2:12.38	6	
石川 慎之助	50m バタフライ	0:24.73	14	BEST	0:24.38	13	BEST			
	100m バタフライ	0:53.28	5		0:52.82	3	BEST	0:52.84	4	
	200m バタフライ	2:03.95	20							
阪本 祐也	50m バタフライ	0:24.97	20							
	100m バタフライ	0:53.38	9		0:53.31	9				
	200m バタフライ	1:58.18	2					1:57.05	2	BEST
日本	4×100m フリーリレー	3:27.12	9							
		1泳 50.03 伊東・阪本・石川・菖池								
日本	4×200m フリーリレー	7:36.39	9							
		1泳 1:53.15 伊東・阪本・菖池・大崎								
日本	4×100m メドレーリレー	3:43.15	7					3:43.55	8	
		1泳 58.43 阪本・花車・石川・伊東						1泳 58.93 阪本・花車・石川・伊東		

女子	種目	予選			準決勝			決勝		
		タイム	順位	備考	タイム	順位	備考	タイム	順位	備考
池江 璃花子	50m 自由形	0:25.37	2		0:24.74	1		0:24.59	1	
	100m 自由形	0:54.41	1		0:54.06	1		0:54.16	2	
	50m バタフライ	0:26.39	2		0:25.77	1		0:25.46	1	BEST/ 日本新/ WJ
	100m バタフライ	0:58.93	1		0:58.11	1		0:57.25	1	
大内 紗雪	50m 自由形	0:26.63	8		0:25.14	3		0:25.07	3	
	100m 自由形	0:56.16	12		0:55.14	7		0:54.91	6	BEST
	50m バタフライ	0:26.74	5		0:26.62	4	BEST	0:26.59	5	BEST
小堀 倭加	200m 自由形	2:03.43	19							
	400m 自由形	4:13.08	2					4:09.59	4	BEST/ 高校新
	800m 自由形							8:35.64	6	BEST
	1500m 自由形							16:31.37	7	
酒井 夏海	50m 背泳ぎ	0:28.44	3		0:28.11	2	BEST	0:27.93	1	BEST/ 高校新
	100m 背泳ぎ	1:00.11	3		1:00.23	4		0:59.91	5	BEST
	200m 背泳ぎ	2:11.41	4					2:09.34	3	BEST
長谷川 涼香	100m バタフライ	0:59.61	5		0:59.19	3		0:58.60	3	
	200m バタフライ	2:09.90	1					2:08.29	2	
小嶋 美紅	200m 個人メドレー	2:14.84	6					2:12.42	1	BEST
	400m 個人メドレー	4:44.75	1					4:39.14	1	BEST
佐々木 杏奈	200m 平泳ぎ	2:36.17	23							
	200m バタフライ	2:15.33	15							
	200m 個人メドレー	2:16.43	9							
	400m 個人メドレー	4:46.31	4					4:40.99	2	BEST
日本	4×100m フリーリレー	3:45.83	5					3:40.59	3	高校新
		1泳 56.27 酒井・小嶋・佐々木・大内						1泳 55.61 大内・小嶋・池江・酒井		
日本	4×200m フリーリレー	8:09.27	4					8:02.09	3	高校新
		1泳 1:59.18 池江・大内・小堀・長谷川						1泳 2:00.53 小堀・池江・大内・長谷川		
日本	4×100m メドレーリレー	4:07.70	4					3:59.97	3	
		1泳 1:00.32 酒井・小嶋・長谷川・佐々木						1泳 59.77 酒井・小嶋・池江・大内		

③ NSW オープン選手権大会 2018年1月19日～21日 オーストラリア・シドニー  
選手団編成

ヘッドコーチ 薩摩 将広  
 コーチ 大木 賢二 今野 真理子 富田 基道  
 総務 Campese 和加子  
 男子 伊東 隼汰 菖池 竜輝 高橋 洗輝 遠藤 柊斗



	宮本 一平	大崎 威久馬	関 海哉	阪本 祐也
	大武 誠之			
女子	大内 紗雪	小堀 倭加	佐藤 千夏	白井 璃緒
	浅羽 栞	持田 早智	新野 杏奈	佐々木 杏奈
	入澤 愛			

成績

男子	種目	予選			決勝		
		タイム	順位	備考	タイム	順位	備考
伊東 隼汰	50m 自由形	0:23.30	9		0:23.34	7	
	100m 自由形	0:50.88	6		0:50.61	6	
菖池 竜輝	200m 自由形	1:52.92	12		1:54.40	19	
	400m 自由形	3:58.41	9		4:00.68	15	
	1500m 自由形				15:16.52	2	BEST
高橋 洸輝	400m 自由形	4:00.23	13		3:58.29	12	BEST
	1500m 自由形				15:26.24	4	
	200m 個人メドレー	2:08.99	12	BEST	2:07.32	11	BEST
遠藤 柊斗	50m 背泳ぎ	0:27.12	12	BEST	0:27.21	11	
	100m 背泳ぎ	0:57.71	10		0:57.65	9	
	200m 背泳ぎ	2:03.78	6		2:01.89	4	
宮本 一平	50m 平泳ぎ	0:29.23	10	BEST	0:29.26	9	
	100m 平泳ぎ	1:02.95	8		1:02.47	8	
	200m 平泳ぎ	2:15.75	2		2:13.34	4	
大崎 威久馬	50m 平泳ぎ	0:29.10	9	BEST	0:29.18	8	
	100m 平泳ぎ	1:02.93	7		1:02.26	7	
	200m 平泳ぎ	2:15.62	1		2:11.71	2	
関 海哉	50m 自由形	0:23.85	26				
	100m 自由形	0:50.91	8		0:50.94	11	
	200m 自由形	1:51.97	8		1:58.88	10	
	50m バタフライ	0:24.68	6	BEST	0:24.30	4	BEST
	100m バタフライ	0:55.17	9		0:54.31	7	
阪本 祐也	50m 自由形	0:24.53	52				
	50m バタフライ	0:24.80	8	BEST	0:24.48	6	BEST
	100m バタフライ	0:53.68	1		0:53.15	1	
	200m バタフライ	1:59.73	1		1:58.05	1	
	200m 個人メドレー	2:04.83	4	BEST	2:05.09	6	
大武 誠之	100m 背泳ぎ	0:58.08	14		0:57.67	12	
	200m 個人メドレー	2:04.31	1		2:02.44	3	
	400m 個人メドレー	4:31.42	6		4:24.66	3	
日本	4×100m				3:22.56	1	
	フリーリレー				1泳 51.26 大武・関・伊東・阪本		

日本	4×200m				7:30.14	3	
	フリーリレー				1泳 1:51.94 大武・関・伊東・菖池		
日本	4×100m				3:42.92	1	
	メドレーリレー				1泳 57.36 大武・宮本・阪本・伊東		

女子	種目	予選			決勝		
		タイム	順位	備考	タイム	順位	備考
大内 紗雪	50m 自由形	0:25.66	3		0:25.32	3	
	100m 自由形	0:56.81	10		0:56.72	9	
	50m バタフライ	0:27.31	5		0:26.96	4	
小堀 倭加	200m 自由形	2:05.50	20		2:03.92	18	
	400m 自由形	4:19.36	11		4:18.39	14	
	800m 自由形				8:53.92	9	
	200m 背泳ぎ	2:17.13	8		2:19.82	9	
	200m 個人メドレー	2:23.25	19		2:17.52	11	BEST
	400m 個人メドレー	4:51.76	4		4:51.60	7	
佐藤 千夏	200m 自由形	2:05.11	19		2:03.98	19	
	400m 自由形	4:16.21	6		4:15.84	9	
	800m 自由形				8:37.96	2	
白井 璃緒	400m 自由形	4:19.55	12		4:16.00	11	BEST
	100m 背泳ぎ	1:02.51	7		1:02.70	7	
	200m 背泳ぎ	2:14.50	5		2:13.46	6	
	200m 個人メドレー	2:18.50	9	BEST	2:18.14	8	BEST
浅羽 栞	50m 平泳ぎ	0:33.09	6		0:32.82	4	
	100m 平泳ぎ	1:10.19	3		1:09.83	4	
	200m 平泳ぎ	2:33.66	5		2:29.60	3	
	200m 個人メドレー	2:23.03	17		2:22.93	16	
持田 早智	100m 自由形	0:57.05	14		0:56.96	14	
	400m 自由形	4:21.55	16		4:21.28	16	
	200m バタフライ	2:11.57	2		2:09.42	3	
新野 杏奈	50m バタフライ	0:27.19	4	BEST	0:27.27	5	
	100m バタフライ	1:00.68	4		1:00.19	5	
	200m 個人メドレー	2:16.59	4		2:14.51	2	
	400m 個人メドレー	4:52.79	6		4:47.08	5	
佐々木 杏奈	200m 個人メドレー	2:18.69	10		2:17.84	7	
	400m 個人メドレー	4:53.83	7		4:46.93	4	
入澤 愛	400m 自由形	4:22.37	18		4:21.56	17	
	200m 個人メドレー	2:17.01	7		2:16.73	6	
	400m 個人メドレー	4:49.02	2		4:43.87	2	

日本	4×100m				3:48.47	1	
	フリーリレー				1泳 56.26 大内・佐々木・持田・白井		
日本	4×200m				8:17.20	1	
	フリーリレー				1泳 2:04.43 佐藤・小堀・白井・持田		
日本	4×100m				4:08.27	1	
	メドレーリレー				1泳 1:02.53 白井・浅羽・新野・大内		

④ ジュニアブロック・シンガポール遠征 2018年3月14日～18日 シンガポール・シンガポール

選手団編成

団長	中村 晴二			
ドクター	関澤 健太郎			
ヘッドコーチ	舛谷 善行			
コーチ	佐々木 隼人	樫尾 生	櫻井 宏和	窪田 武志
	馬場 修一	濱中 慎太郎	本田 貴志	赤崎 由香
	高木 寛紀			
男子	大岡 遥太	大川 登也	今野 太介	鍵野目 遼弥
	比留間 海月	宮本 直輝	佐藤 翔馬	間瀬 太善
	森 海斗	殿村 慎之輔	別所 輝	井上 颯
	古川 皓基	神園 航平	田中 万葉	萬代 悠斗
女子	小島 健太郎	安原 聖力	松田 龍	小山 陽翔
	西村 風香	キョウアリシアザリンド	千葉 すみれ	長谷川 葉月
	近藤 ちひろ	守友 晃子	小林 楓	遠山 乃梨
	今牧 まりあ	吉岡 美和	藤本 果子	松崎 江里子
	堀上 綺良	宮本 優海	平林 優花	森川 莉子
	荻田 朱理	泉 遥叶	仮屋 美邑	宮崎 菜々子

成績

男子	グループ	種目	予選			決勝		
			タイム	順位	備考	タイム	順位	備考
大岡 遥太	15-17	400m 自由形	4:17.64	26				
		200m 平泳ぎ	2:32.31	27				
		100m バタフライ	0:58.05	21	BEST			
		200m バタフライ	2:07.13	13				
大川 登也	15-17	50m 平泳ぎ	0:30.98	26				
		100m 平泳ぎ	1:07.49	16				
		200m 平泳ぎ	2:22.29	8		2:22.29	B2	7位
今野 太介	18-	50m 自由形	0:23.45	6	BEST	0:23.45	S5	4位
		100m 自由形	0:51.66	8	BEST	0:52.00	A8	7位
		100m 平泳ぎ	1:08.96	32				
		50m バタフライ	0:25.04	7		0:25.26	A2	7位
		100m バタフライ	0:56.23	8		0:55.42	A2	6位
鍵野目 遼弥	15-17	50m 自由形	0:25.55	63				
		400m 自由形	4:18.03	27	BEST			
		50m バタフライ	0:26.38	27	BEST			

		100m バタフライ	0:57.68	16				
		200m バタフライ	2:10.33	17				
比留間 海月	15-17	50m 平泳ぎ	0:30.62	21				
		100m 平泳ぎ	1:06.63	11		1:06.14	B3	6位
		200m 平泳ぎ	2:20.40	5		2:20.06	A1	5位
		200m 個人メドレー	2:17.33	25				
宮本 直輝	13-14	100m 自由形	0:55.27	2		0:55.10	A2	2位
		200m 自由形	1:59.63	2		1:59.63	A2	2位
		400m 自由形	4:13.92	1		4:11.90	A1	1位
		200m 個人メドレー	2:15.19	1	BEST	2:12.76	A1	BEST/1位
		400m 個人メドレー	4:48.03	1		4:45.73	A2	BEST/2位
佐藤 翔馬	15-17	50m 自由形	0:24.67	27	BEST			
		100m 自由形	0:53.84	24				
		50m 平泳ぎ	0:28.90	1	BEST	0:28.95	S2	1位
		100m 平泳ぎ	1:03.59	1		1:03.47	S1	1位
		200m 平泳ぎ	2:17.72	2		2:14.73	S1	BEST/1位
		200m 個人メドレー	2:09.48	10		2:07.96	A2	4位
間瀬 太善	15-17	200m 自由形	1:58.68	17	BEST			
		800m 自由形				8:36.11	6	
		400m 自由形	4:07.02	7		4:06.06	A2	4位
		1500m 自由形				16:16.96	2	
森 海斗	18-	100m 自由形	0:55.35	45				
		50m 背泳ぎ	0:27.70	8	BEST	0:27.14	A1	BEST/5位
		100m 背泳ぎ	0:58.91	4	BEST	0:58.76	A2	BEST/4位
		200m 背泳ぎ	2:07.20	2		2:06.85	S2	2位
		200m 個人メドレー	2:12.21	5	BEST			
殿村 慎之輔	15-17	200m 自由形	2:00.20	28	BEST			
		400m 自由形	4:19.93	30	BEST			
		100m 背泳ぎ	1:02.14	17	BEST			
		200m バタフライ	2:11.34	19	BEST			
		200m 個人メドレー	2:11.60	4				
		400m 個人メドレー	4:38.82	4		4:40.93	A1	2位
別所 輝	15-17	50m 自由形	0:24.50	21		0:24.45	B1	6位
		100m 自由形	0:54.11	30				
		50m バタフライ	0:25.96	15				
井上 颯	15-17	50m 自由形	0:26.88	131				
		100m 自由形	0:58.70	116				
		50m 平泳ぎ	0:32.70	52	BEST			
		100m 平泳ぎ	1:09.44	37				
		200m 平泳ぎ	2:27.21	13				

古川 皓基	18-	50m 自由形	0:23.85	8		0:23.81	A2	6位
		100m 自由形	0:51.53	7		0:51.49	A7	5位
		200m 自由形	1:55.72	9		1:54.62	A3	6位
神園 航平	13-14	50m 自由形	0:27.19	19	BEST	0:27.27	B8	17位
		100m 自由形	0:58.74	6	BEST	0:58.19	B1	BEST/4位
		50m 平泳ぎ	0:31.14	1	BEST	0:30.90	A1	BEST/1位
		100m 平泳ぎ	1:08.04	1		1:07.34	A1	BEST/1位
		200m 平泳ぎ	2:27.32	1	BEST	2:26.06	A1	BEST/1位
		200m 個人メドレー	2:19.03	3	BEST	2:18.43	A3	BEST/3位
田中 万葉	18-	400m 自由形	4:10.74	10		4:06.44	B2	4位
		200m バタフライ	2:06.37	9		2:06.61	B1	5位
		200m 個人メドレー	2:07.45	5		2:06.67	S4	3位
		400m 個人メドレー	4:32.02	3		4:30.13	S3	2位
萬代 悠斗	15-17	200m 自由形	2:00.88	32				
		400m 自由形	4:14.23	19				
		1500m 自由形				16:45.43	7	
		50m バタフライ	0:26.60	28	BEST			
		100m バタフライ	0:57.65	15	BEST			
		200m バタフライ	2:05.35	5	BEST	2:06.26	A3	4位
		200m 個人メドレー	2:16.32	19	BEST			
小島 健太郎	18-	50m 自由形	0:23.99	10		0:23.76	A1	5位
		100m 自由形	0:53.35	21				
		50m 平泳ぎ	0:29.13	2		0:28.95	S2	3位
		100m 平泳ぎ	1:05.04	5		1:05.17	A2	4位
安原 聖力	15-17	50m 平泳ぎ	0:30.47	18	BEST			
		100m 平泳ぎ	1:06.94	13				
		200m 平泳ぎ	2:20.62	7		2:19.53	B1	4位
		200m 個人メドレー	2:12.80	7	BEST			
松田 龍	18-	400m 自由形	4:04.03	4		4:02.61	S3	1位
		1500m 自由形				15:54.61	1	
		200m バタフライ	2:03.39	2	BEST	2:02.23	S1	BEST/1位
		400m 個人メドレー	4:30.60	2		4:26.10	S1	1位
小山 陽翔	13-14	50m 自由形	0:24.49	1		0:24.05	A1	BEST/1位
		100m 自由形	0:53.30	1		0:53.02	A1	1位
		200m 自由形	1:59.62	1		1:58.72	A1	1位
日本 A チーム	4×100m フリーリレー				3:29.57	1		
					1泳 52.15 古川・今野・小山・佐藤			
日本 B チーム					3:45.56	7		
					1泳 58.14 大川・比留間・安原・小島			

日本 A チーム	4×200m フリーリレー				7:42.12	2	
					1泳 1:54.27 古川・松田・小山・今野		
日本 B チーム	フリーリレー				8:03.49	4	
					1泳 1:58.11 間瀬・別所・宮本・井上		
日本 A チーム	4×100m メドレーリレー				3:48.27	1	
					1泳 58.40 森・佐藤・鎌野目・古川		
日本 B チーム	メドレーリレー				4:05.18	6	
					1泳 1:03.33 田中・神園・殿村・大岡		

女子	グループ	種目	予選			決勝		
			タイム	順位	備考	タイム	順位	備考
西村 風香	15-17	50m 自由形	0:27.33	13		0:27.39	B3	8位
		100m 自由形	0:59.48	21				
		100m バタフライ	1:04.11	12		1:04.19	B3	7位
キング アシタ マサリント	15-17	50m 自由形	0:27.34	9		0:27.03	B1	5位
		100m 自由形	0:58.53	10		0:57.19	A1	BEST/2位
		200m 自由形	2:07.88	10		2:04.57	A1	1位
		400m 自由形	4:26.04	8	BEST	4:26.93	A3	4位
千葉 すみれ	18-	50m 自由形	0:27.39	16				
		100m 自由形	1:00.56	33				
		50m バタフライ	0:28.82	14	BEST	0:28.53	B2	8位
		100m バタフライ		失格				
長谷川 葉月	13-14	50m 自由形	0:28.03	4	BEST	0:27.68	A2	BEST/3位
		100m 自由形	1:01.04	37	BEST			
		100m 背泳ぎ	1:07.90	3		1:06.88	A1	3位
		50m バタフライ	0:28.54	1	BEST	0:28.61	A1	1位
		100m バタフライ	1:05.35	1		1:03.84	A1	1位
近藤 ちひろ	18-	100m 自由形	0:59.33	20	BEST			
		400m 自由形	4:27.48	7		4:24.62	B1	3位
		200m 平泳ぎ	2:36.29	6		2:36.55	A3	2位
		200m 個人メドレー	2:21.88	4		2:20.57	A1	1位
		400m 個人メドレー	4:59.28	4		4:57.63	A2	1位
守友 晃子	15-17	200m 自由形	2:09.11	11		2:06.72	B1	BEST/5位
		400m 自由形	4:25.57	6	BEST	4:22.76	A2	BEST/3位
		800m 自由形				9:01.39	3	
		100m バタフライ	1:02.33	2	BEST	1:02.21	A2	BEST/4位
		200m バタフライ	2:16.03	3		2:14.38	A1	BEST/1位
小林 楓	15-17	200m 自由形	2:06.43	5		2:05.07	A2	BEST/3位
		400m 自由形	4:21.51	3	BEST	4:21.81	S1	2位
		800m 自由形				8:59.58	2	

		1500m 自由形				17:11.23	2	
		400m 個人メドレー		失格				
遠山 乃梨	15-17	50m 自由形	0:28.09	27				
		50m バタフライ	0:27.97	6	BEST	0:28.38	A2	3位
		100m バタフライ	1:01.63	1		1:01.28	S1	1位
		200m バタフライ	2:15.61	2	BEST	2:14.80	S2	BEST/2位
今牧 まりあ	15-17	50m 自由形	0:26.92	11		0:27.22	A4	7位
		100m 自由形	0:58.49	9	BEST	0:59.08	A5	5位
		200m 自由形	2:11.13	21	BEST			
		50m 平泳ぎ		棄権				
		50m バタフライ	0:30.31	39				
吉岡 美和	13-14	50m 平泳ぎ	0:34.69	1		0:34.24	A1	1位
		100m 平泳ぎ	1:14.68	1		1:13.95	A1	1位
		50m バタフライ	0:29.92	3		0:29.67	A3	3位
		100m バタフライ	1:06.20	2		1:05.17	A2	2位
		200m 個人メドレー	2:29.77	3		2:27.10	A2	3位
藤本 果子	15-17	50m 自由形	0:26.66	9		0:26.70	A1	3位
		100m 自由形	1:00.19	25				
		200m 自由形	2:11.94	28				
		100m 平泳ぎ	1:21.14	28	BEST			
松崎 江里子	13-14	50m 自由形	0:28.17	5		0:27.96	A3	4位
		100m 自由形	1:00.37	3		0:59.56	A1	BEST/2位
		200m 自由形	2:09.21	1		2:08.18	A1	BEST/1位
		400m 自由形	4:34.53	1		4:33.51	A1	2位
		200m 個人メドレー	2:24.47	1		2:22.24	A1	BEST/1位
		400m 個人メドレー	5:07.25	1	BEST	5:04.77	A1	BEST/2位
堀上 綺良	15-17	100m 自由形	1:01.09	38	BEST			
		100m 平泳ぎ	1:13.88	7		1:14.00	A2	3位
		200m 平泳ぎ	2:34.63	4		2:34.88	A2	3位
		200m 個人メドレー	2:24.29	7		2:22.51	B1	4位
		400m 個人メドレー	5:02.65	5		5:00.01	A3	4位
宮本 優海	15-17	100m 平泳ぎ	1:14.07	9		1:14.86	B2	5位
		200m 平泳ぎ	2:33.85	2		2:33.85	S2	2位
		200m 個人メドレー	2:29.25	13		2:28.57	B2	7位
		400m 個人メドレー	5:07.04	7				
平林 優花	15-17	50m 平泳ぎ	0:34.27	8	BEST	0:34.28	A1	4位
		100m 平泳ぎ	1:12.42	3		1:12.80	S5	2位
		200m 平泳ぎ	2:34.28	3		2:31.84	A1	1位
森川 莉子	15-17	50m 自由形	0:29.43	70	BEST			
		50m バタフライ	0:30.11	33				

		100m バタフライ	1:04.57	12				
		200m バタフライ	2:20.76	6		2:20.03	B1	5位
荻田 朱理	15-17	50m 自由形	0:27.52	20				
		100m 自由形	0:59.24	19				
		200m 自由形	2:12.27	30				
		50m バタフライ	0:28.89	18				
		100m バタフライ	1:05.40	20				
泉 遥叶	15-17	100m 自由形	1:00.62	35				
		100m 平泳ぎ	1:15.77	14		1:15.37	B3	6位
		100m バタフライ	1:06.00	23				
		200m バタフライ	2:18.85	5		2:17.45	A3	4位
		200m 個人メドレー	2:23.09	5		2:20.95	A2	3位
		400m 個人メドレー	4:55.46	1		4:51.04	S2	BEST/2位
仮屋 美邑	18-	50m 自由形	0:28.41	44				
		100m 自由形	0:59.22	16		0:59.08	B1	9位
		200m 自由形	2:06.54	6				失格
		400m 自由形	4:21.84	4		4:21.85	A1	1位
宮崎 菜々子	15-17	200m 平泳ぎ	2:38.06	7	BEST	2:37.54	B2	BEST/5位
		200m 個人メドレー	2:20.39	2		2:19.57	S2	2位
		400m 個人メドレー	4:58.13	3		4:57.32	A1	3位
日本 A チーム	4×100m フリーリレー				3:54.17	1		
					1泳 59.63 千葉・キング・藤本・荻田			
日本 B チーム	フリーリレー				4:06.37	4		
					1泳 1:03.19 吉岡・宮本・宮崎・松崎			
日本 A チーム	4×200m フリーリレー				8:25.28	1		
					1泳 2:04.43 仮屋・キング・小林・荻田			
日本 B チーム	フリーリレー				8:42.13	2		
					1泳 2:13.78 藤本・西村・千葉・守友			
日本 A チーム	4×100m メドレーリレー				4:18.72	2		
					1泳 1:07.04 長谷川・堀上・遠山・キング			
日本 B チーム	メドレーリレー				4:21.32	3		
					1泳 1:07.46 泉・平林・森川・近藤			

※大会において、決勝レースは13-14歳、15歳以上、Super Finalに分け行われた。

決勝での最終順位は、13-14歳区分、15-17歳区分、18歳以上区分ごとに確定した。

よって、決勝結果欄の順位はレースでの順位、備考記載の順位が区分別順位となる。



## 2. 飛込強化事業

2017年度は、東京オリンピックでのメダル獲得を目指し、国際大会でメダルに絡む成績を残すことを重点目標とした。FINA グランプリ大会（カナダ GP・イタリア GP）で最終調整を行い、世界選手権大会（ハンガリー・ブタペスト）・ユニバーシアード大会（台湾・台北）に臨んだ。世界選手権大会では複数種目での決勝進出および8位入賞を目標とした。女子高飛込で板橋美波がリオデジャネイロオリンピックから1つ順位を上げて7位入賞を果たし、10m ミックスシンクロで村上・板橋ペアが6位となった。しかし男子3m 飛板では坂井丞が決勝進出を逃し、男子の強化に大きな課題を残した。ユニバーシアード大会はメダル獲得を目標とした。個人種目で6種目中入賞3種目、男女シンクロ・チームイベント競技で4種目中3種目入賞となり、女子団体は3位でメダルを獲得した。なお、世界選手権大会の個人競技8位以内・シンクロ競技6位以内の選手だけが出場するワールドシリーズ富士大会（3月）では、開催国枠も活用して全10種目に出場し3つの銅メダルを獲得した。

ジュニア強化では、アジアエージ選手権大会（ウズベキスタン・タシュケント）とFINA オーストラリア GP に選手を派遣した。アジアエージ選手権大会には男女5名を派遣し、全選手が3種目に出場してメダル13個を獲得し2種目の入賞を果たした。FINA オーストラリア GP には選手4名を派遣して、国際大会の経験を積ませた。またジュニア合宿およびエリート小学生合宿を行い、早期から国際大会で通用する選手の育成を継続した。初年度となった有望アスリート事業（JSC）では、海外および国内における強化活動の焦点化・集中化を図り、オリンピックでのメダル獲得を目標に国際競技力の向上に努めた。4年目となるエリートアカデミー制度では、JISS を中心とした強化体制の構築を進めた。

### (1) 国際競技会

① FINA グランプリ カナダ大会 2017年4月6日～9日 カナダ・ガティノー

#### 選手団編成

ヘッドコーチ 坂井 弘靖  
 コーチ 馬淵 崇英  
 トレーナー 成田 崇矢  
 男子 坂井 丞 村上 和基  
 女子 佐々木 那奈 板橋 美波 荒井 祭里  
 審判 水尾 亨

#### 成績

種目	氏名	予選 (12位まで 準決勝)	準決勝	決勝 (グループA・Bの 上位3名が進出)	最終順位
男子3m 飛板飛込 (30名出場)	坂井 丞	425.20 3位	431.30 (グループB2位)	453.45	3位
男子高飛込 (20名出場)	村上 和基	377.00 9位	358.00 (グループB5位)	—	—
女子高飛込 (23名出場)	佐々木 那奈	287.00 8位	297.20 (グループA2位)	338.70	1位
	板橋 美波	317.75 3位	340.05 (グループB2位)	332.80	3位

女子 10m シンクロ (7チーム)	佐々木 那奈 荒井 祭里	—	—	307.32	2位
10m ミックスシンクロ (3チーム)	村上 和基 板橋 美波	—	—	309.06	1位

② インターユース 大会 2017年4月20日～23日 ドイツ・ドレスデン

選手団編成

コーチ 毒島 泰士  
男子 伊藤 洸輝 山田 周汰  
女子 近藤 花菜

成績

種目	氏名	予選 (12位まで決勝)	決勝	最終順位
男子 3m 飛板飛込 (30名出場)	伊藤 洸輝	469.90 12位	520.70	4位
男子高飛込 (20名出場)	山田 周汰	433.90 11位	486.30	7位
女子 3m 飛板飛込 (33名出場)	近藤 花菜	352.75 19位	—	19位
女子高飛込 (20名出場)		330.60 7位	351.65	6位

③ FINA グランプリ プエルトリコ大会 2017年5月4日～7日 プエルトリコ・サンファン

選手団編成

ヘッドコーチ 安田 千万樹  
コーチ 金戸 恵太 大塚 奈保美  
トレーナー 内原 大輔  
男子 萩田 拓馬 西田 玲雄  
女子 三上 紗也可 宮本 葉月 金戸 凜  
審判 高橋 亜紀

成績

種目	氏名	予選	準決勝	決勝	最終順位
男子高飛込 (14名出場)	萩田 拓馬	352.65 5位	307.70 B5位	—	—
	西田 玲雄	340.00 3位	332.70 B4位	—	—
女子 3m 飛板飛込 (17名出場)	宮本 葉月	228.30 10位	277.50 A2位	228.60	4位
	金戸 凜	269.15 5位	269.95 B3位	295.20	3位

女子高飛込 (14名出場)	三上 紗也可	312.00 3位	263.30 B5位	—	—
	金戸 凜	326.40 1位	259.15 B6位	—	—
女子3mシンクロ (4チーム出場)	三上 紗也可 宮本 葉月	/	/	256.68	2位
3mミックスシンクロ (5チーム出場)	西田 怜雄 宮本 葉月	/	/	245.04	1位

④ FINA グランプリ イタリア大会 2017年7月5日～7日 イタリア・ボルザノ

選手団編成

ヘッドコーチ 坂田 和也  
 コーチ 金戸 恵太  
 男子 須山 晴貴  
 女子 榎本 遼香 馬淵 優佳 金戸 華  
 審判 安永 三郎

成績

種目	氏名	予選	準決勝	決勝	最終順位
男子3m飛板飛込 (23名出場)	須山 晴貴	371.05 6位	389.30 A4位	—	—
女子3m飛板飛込 (16名出場)	馬淵 優佳	239.15 7位	260.00 B2位	282.30	1位
	金戸 華	206.70 13位	—	—	—
女子高飛込 (8名出場)	榎本 遼香	257.80 4位	294.55 A1位	273.75	3位
女子3mシンクロ (4チーム出場)	榎本 遼香 金戸 華	/	/	243.00	2位
女子10mシンクロ (3チーム出場)	榎本 遼香 金戸 華	/	/	263.85	3位

⑤ FINA グランプリ オーストラリア大会 2017年11月9日～12日 豪州・ゴールドコースト

選手団編成

ヘッドコーチ 坂井 弘靖  
 コーチ 金戸 恵太 野村 孝路  
 トレーナー 内原 大輔  
 男子 寺内 健 坂井 丞 中 秀太郎  
 女子 三上 紗也可 宮本 葉月 金戸 凜  
 審判 毒島 めぐみ

成績

種目	氏名	予選	準決勝	決勝	最終順位
男子 3m 飛板飛込 (19名出場)	坂井 丞	379.85 4位	361.35 A4位	—	—
	中 秀太郎	286.65 16位	—	—	—
男子高飛込 (14名出場)	中 秀太郎	306.60 11位	295.85 B5位	—	—
男子 3m シンクロ (7チーム出場)	寺内 健 坂井 丞	/	/	383.01	3位
女子 3m 飛板飛込 (15名出場)	宮本 葉月	222.00 12位	243.00 B6位	—	—
	金戸 凜	243.50 10位	225.30 A5位	—	—
女子高飛込 (11名出場)	金戸 凜	261.50 3位	217.50 B5位	—	—
女子 3m シンクロ (6チーム出場)	三上 紗也可 宮本 葉月	/	/	235.80	3位

### 3. 水球強化事業

2017年度、男女日本代表は、「FINA 水球ワールドリーグ・インターコンチネンタルカップの上位4カ国に出場枠が付与される FINA 水球ワールドリーグ・スーパーファイナルへの出場」、「世界選手権大会における予選リーグ突破」、「ユニバーシアード大会におけるベスト8」を目標におき、強化事業を推進した。

ワールドリーグインターコンチネンタルカップでは、日本独自の攻撃的なスタイルで強豪国を追い詰め、男女ともにスーパーファイナルに進出した。スーパーファイナルでは欧米強豪国に善戦するも力不足は否めなかったが、東京オリンピックに向けて強豪国を攻略する布石を残せた。

世界選手権大会では、男子が強豪の米国に完勝して予選リーグを突破し過去最高の10位となり、日本水球の目標である世界ベスト8に一步近づいた。女子は予選リーグ突破をかけてフランスと戦ったが1点差で惜敗し13位に終わった。

男女若手で臨んだユニバーシアード大会では、女子が欧州勢の強豪国を接戦で破り3位となり、男女を通じて初となるメダルを獲得した。男子も欧米強豪国と互角に戦い6位入賞となり、男女ともに目標を達成した。

ジュニア・ユースの強化については、男女ともに国際競技会による強化を目的に、「世界ユース選手権大会(18歳以下)」「アジアエイジ選手権大会(17歳以下)」に出場した。世界ユース選手権大会では、男子はオランダに勝利するなど強豪国と互角に戦ったものの、結果は男女とも13位であった。アジアエイジ選手権大会では、男子が3大会連続のアジアチャンピオンとなったが、女子は4位に終わり次年度の世界ユース選手権大会の出場権を逃した。女子ジュニアの育成・強化に課題が残った。

水球日本代表は、2012年から「日本スタイルの戦術」の構築に取り組んでいる。東京オリンピックおよびその先に向けてさらなる研究と強化に努め、日本水球の一層のレベルアップを図っていきたい。

(1) 国際競技会

① 男子 FINA WL インターコンチネンタルトーナメント 2017年4月25日～30日 豪州・ゴールドコースト

選手団編成

ヘッドコーチ 大本 洋嗣  
コーチ 南 隆尚 砂子阪 誠  
総務 塩田 義法  
トレーナー 大里 洋志  
男子 棚村 克行 福島 丈貴 飯田 純士 志水 祐介  
大川 慶悟 志賀 光明 荒井 陸 足立 聖弥  
吉田 拓馬 荒木 健太 高田 充 川本 周磨  
稲場 航平  
審判 梶原 洋祐

成績

【男子】 日本戦の結果： 最終順位  
日本 8-10 アメリカ 1位 オーストラリア 4位 カザフスタン  
日本 11-13 オーストラリア 2位 アメリカ 5位 ニュージーランド  
日本 18-6 ニュージーランド 3位 日本 6位 中国  
日本 20-6 中国  
日本 14-6 カザフスタン  
日本 12-7 カザフスタン

② 女子 FINA WL インターコンチネンタルトーナメント 2017年5月2日～7日 アメリカ・サクラメント

選手団編成

ヘッドコーチ 加藤 英雄  
コーチ 泉尾 麻貴子 大井 恵滋  
トレーナー 井上 美香  
女子 青木 美友 鈴木 琴莉 坂上 千明 野呂 美咲季  
野々村 悠名 稲場 朱里 細谷 香奈 山本 実乃里  
徳用 万里奈 有馬 優美 曲山 紫乃 小出 未来  
川田代 悠花  
審判 田原 忠雄

成績

【女子】 日本戦の結果： 最終順位  
日本 13-8 カナダ 1位 オーストラリア 4位 日本  
日本 15-4 カザフスタン 2位 アメリカ 5位 カザフスタン  
日本 6-10 アメリカ 3位 カナダ 6位 中国  
日本 3-8 オーストラリア  
日本 11-6 中国  
日本 2-5 カナダ

③ 女子 FINA ワールドリーグファイナル 2017年6月6日～11日 中国・上海

選手団編成

ヘッドコーチ 加藤 英雄  
コーチ 泉尾 麻貴子 大井 恵滋  
トレーナー 井上 美香

女子	青木 美友	鈴木 琴莉	坂上 千明	野呂 美咲季
	新澤 由貴	稲場 朱里	細谷 香奈	山本 実乃里
	徳用 万里奈	有馬 優美	曲山 紫乃	風間 祐李
	塩谷 南美			
審判	田原 忠雄			

成績

【女子】	日本戦の結果：	最終順位		
日本	9-18 ロシア	1位 アメリカ	5位 オランダ	
日本	4-17 アメリカ	2位 カナダ	6位 中国	
日本	8-19 オランダ	3位 ロシア	7位 オーストラリア	
日本	5-9 カナダ	4位 ハンガリー	8位 日本	
日本	11-12 中国			
日本	8-10 オーストラリア			

④ 男子 FINA ワールドリーグファイナル 2017年6月20日～25日 ロシア・ルザ

選手団編成

ヘッドコーチ	大本 洋嗣			
コーチ	南 隆尚	本宮 万記弘		
総務	塩田 義法			
トレーナー	岩田 泰典			
男子	棚村 克行	福島 丈貴	飯田 純士	志水 祐介
	大川 慶悟	志賀 光明	荒井 陸	足立 聖弥
	吉田 拓馬	荒木 健太	高田 充	川本 周磨
	稲場 航平			
審判	梶原 洋祐			

成績

【男子】	日本戦の結果：	最終順位		
日本	5-13 クロアチア	1位 セルビア	5位 ロシア	
日本	8-9 オーストラリア	2位 イタリア	6位 カザフスタン	
日本	5-12 ロシア	3位 クロアチア	7位 オーストラリア	
日本	10-19 セルビア	4位 アメリカ	8位 日本	
日本	17-18 ロシア			
日本	4-11 オーストラリア			

⑤ 世界ジュニア選手権大会 (男子) 2017年8月5日～13日 セルビア・ベオグラード

選手団編成

チームリーダー	原 朗			
ヘッドコーチ	本宮 万記弘			
コーチ	砂子阪 誠			
トレーナー	坂詰 俊雄			
男子	小椋 裕介	小林 健太	市村 朋也	コップ 晴紀イリオ
	伊達 清武	鈴木 透生	相澤 涼介	蔭田 涉吾
	眞板 晃生	前野 考紀	小川 武墨	稲場 悠介
	西村 永遠			
審判	森林 和三			

成績

【男子】 日本戦の結果：			最終順位			
日本	11-20	スペイン	1位	ギリシャ	11位	オーストラリア
日本	10-14	クロアチア	2位	クロアチア	12位	中国
日本	12-14	オランダ	3位	セルビア	13位	日本
日本	17-18	モンテネグロ	4位	ハンガリー	14位	オランダ
日本	23-8	アルゼンチン	5位	モンテネグロ	15位	エジプト
日本	19-11	エジプト	6位	スペイン	16位	イラン
日本	15-6	オランダ	7位	イタリア	17位	アルゼンチン
			8位	アメリカ	18位	ニュージーランド
			9位	ロシア	19位	プエルトリコ
			10位	カナダ	20位	南アフリカ

⑥ 世界ジュニア選手権大会（女子） 2017年9月3日～9日 ギリシャ・ヴォロス

選手団編成

ヘッドコーチ	大井 恵滋				
コーチ	泉尾 麻貴子				
総務	渡邊 泰典				
女子	塩谷 南美	新澤 由貴	稲場 朱里	山本 実乃里	
	有馬 優美	吉里 美優	岩野 夏帆	和多田 飛鳥	
	井上 晏	橋田 舞子	寺方 千晶	野々村 悠名	
	川田代 悠花				
審判	佐藤 國寛				

成績

【女子】 日本戦の結果：			最終順位			
日本	11-12	ハンガリー	1位	ロシア	9位	中国
日本	8-20	ロシア	2位	ギリシャ	10位	オーストラリア
日本	7-18	オランダ	3位	オランダ	11位	ニュージーランド
日本	13-4	南アフリカ	4位	スペイン	12位	セルビア
日本	21-4	スロバキア	5位	アメリカ	13位	日本
			6位	ハンガリー	14位	スロバキア
			7位	イタリア	15位	南アフリカ
			8位	カナダ	16位	クロアチア

#### 4. シンクロ強化事業

全種目表彰台を目標に挑んだ世界選手権大会では、チームテクニカルおよびフリーコンビネーションの2種目で銅メダルを獲得するにとどまり、目標達成には至らなかった。この厳しい結果を受けて、東京オリンピックに向けての強化策および代表選手選考方法を再考し、「2017～2020年度シンクロナイズドスイミング東京オリンピック日本代表候補選手（ナショナル A チーム）特別強化策」を策定（2017年9月19日）した。特別強化策は、1）東京オリンピックヘッドコーチの決定、2）従来の単年ごとの代表選手選考を経て代表チームを編成し強化する方法から、東京オリンピック日本代表候補選手を一定数保持しながら毎回の国際大会代表選手を選定していく複数年での強化システムに変更、

3) スケールの大きいチーム編成を目指しヘッドコーチによる代表候補選手推薦の代表選手選考方法への変更、が主な骨子である。2017年秋より、12名の東京オリンピック日本代表候補選手を選考し、東京オリンピックを見据えた複数年強化をスタートした。

東京オリンピック以降を見据えた次世代強化として、B代表をスイスオープン（6月、チューリヒ）に、ジュニア代表をアジアエージ選手権大会（9月、タシュケント）に派遣し、それぞれ優勝を収めた。また、ジャンパー育成プロジェクトでは、今年度からセカンド選手（ジャンパーの真下に位置する土台役）の育成にも着手し、2018年3月にロシア・モスクワ州チェーホフ市のオリンピスキークラブで初の海外合宿を実施し、実りの多い強化を遂行できた。ユース（11～14歳）はユース有望合宿およびエリート強化合宿を継続実施し、個人種目を派遣したクリスマスプライズ国際大会（12月、チェコ・プラハ）において1位・2位を独占した。新たな事業として実施した小学生柔軟性合宿（NTC、10月）では、正しい方法での柔軟性トレーニングを指導し低年齢のうちに柔軟性を獲得させることを全国の指導者に徹底した。

さらに、4年に1度のFINAルール変更に伴い、コーチ・ジャッジクリニック、ルール改正特別研修会、全国強化担当者会議、審判研修会等を開催し、全国への即時伝達、解釈・見解の統一、実践研修・技術習得に努めた。

#### (1) 国際競技会

① スペインオープン 2017年5月26日～28日 スペイン・カナリア諸島

選手団編成

ヘッドコーチ 花牟礼 雅美  
男子 安部 篤史  
女子 足立 夢実  
審判 齋藤 由紀

成績

ミックスデュエット (エントリー：4)

			フリー	テクニカル	Total
1	日本	安部篤史 足立夢実	86.0668	84.7630	170.8298
2	スペイン	BERTA FERRERAS PAU RIBES	83.4666	82.4740	165.9406
3	C.N. METROPOLE スペインクラブ	IBON GARCIA GALLEGO NAYARA MARIA PEN~A EUGENIO	72.7668	70.9486	143.7154
4	ドイツ	AMELIE EBERT NIKLAS STOEPEL	68.8332	69.0838	137.9170

② スイスオープン 2017年6月30日～7月2日 スイス・チューリッヒ

選手団編成

ヘッドコーチ 千葉 恵子  
コーチ 中島 貴子 田村 桃夏  
女子 安永 真白 吉田 萌 大屋 希良々 澤田 眞夏  
塚本 真由 吉野 倫加 北村 優衣 細川 莉瑚



審判  
成績

杉戸 美月      藤山 恵奈      田辺 紗羅  
山田 智子      谷山 三智子

テクニカル ソロ決勝 (エントリー: 3)

			得点
1	大屋希良々	日本	82.1335
2	Damyanova Hristina	ブルガリア	74.7017
3	Bush Narinay	Greater Jerusalem Club	65.2717

フリー ソロ決勝 (エントリー: 5)

			得点
1	大屋希良々	日本	85.0000
2	Bojer Marlene	ドイツ	78.3332
3	Damyanova Hristina	ブルガリア	76.0333

テクニカル デュエット決勝 (エントリー: 3)

			得点
1	安永真白 大屋希良々	日本	84.5814
2	Bojer Marlene Reinhardt Daniela	ドイツ	76.1611
3	Bozadhzieva Daniela Damyanova Hristina	ブルガリア	74.5500

フリー デュエット決勝 (エントリー: 4)

			得点
1	安永真白 大屋希良々	日本	85.3332
2	Bojer Marlene Reinhardt Daniela	ドイツ	79.1330
3	Bozadhzieva Daniela Damyanova Hristina	ブルガリア	75.4000

チーム テクニカル決勝 (エントリー: 2)

		得点
1	日本 安永, 吉田, 大屋, 塚本, 北村, 細川, 藤山, 田辺, R 澤田, R 杉戸	84.6965
2	アメリカ	77.7554

チーム フリー決勝 (エントリー: 2)

		得点
1	日本 安永, 吉田, 大屋, 塚本, 北村, 細川, 藤山, 田辺, R 澤田, R 杉戸	86.4330
2	Synchroverein Bern	72.7670

フリーコンビネーション決勝 (エントリー: 3)

		得点
1	日本 安永, 吉田, 大屋, 澤田, 塚本, 吉野, 北村, 細川, 杉戸, 藤山, R 田辺	87.4669
2	Synchroverein Bern	76.1669
3	フィンランド	70.4331

③ ウズベキスタンオープン

2017年9月21日～24日

ウズベキスタン・タシュケント

選手団編成

ヘッドコーチ 花傘礼 雅美  
男子 安部 篤史  
女子 足立 夢実

成績

ミックスデュエット (エントリー3)

			Free	Technical	Total
1	日本	足立夢実 安部篤史	86.6667	84.7630	171.4297
2	GER	EBERT Amelie STOEPPEL Niklas	74.1000	75.1373	149.2373
3	UZB	RUZMETOVA Anatasiya RUDNEV Vyacheslav	71.4000	69.5223	140.9223

④ チェコプラハ国際 2017年12月1日～3日 チェコ・プラハ

選手団編成

ヘッドコーチ	内山 まゆみ			
総務	川本 美聡			
女子	和田 彩未	山田 琴音	横田 菜々	上田 麗奈
審判	田中 洋子			

成績

ソロ (エントリー: 25)			フィギュア得点	フリーR得点	合計
1	和田彩未	日本	69.6811	74.7667	144.4478
2	RUSSANOVA Jennifer	カザフスタン	70.7245	71.9333	142.6578
3	VETTER Mahelet	SUI Synchronverein Bern	67.5791	72.1000	139.6791

デュエット (エントリー: 31)			フィギュア得点	フリーR得点	合計
1	和田彩未 横田菜々	日本	70.6824	73.1333	143.8157
2	山田琴音 上田麗奈	日本	69.1250	74.1333	143.2583
3	HRAZDIROVA Lucie DVOR`A`KOVA` Martina ZOUNKOVA` Elis`ka	CZE Tj Tesla Brno	64.3368	66.4667	130.8035

フィギュア (エントリー: 159)			フィギュア得点
1	横田菜々	日本	71.6837
2	RUSSANOVA Jennifer	カザフスタン	70.7245
3	上田麗奈	日本	69.8724
4	和田彩未	日本	69.6811

5	MIKOŁAJCZAK Julia	POL AZS OŚ Poznań	68.8214
6	山田琴音	日本	68.3776

⑤ フレンチオープン 2018年3月9日～11日 フランス・パリ

選手団編成

ヘッドコーチ	井村 雅代			
コーチ	花牟礼 雅美			
フィジカルコーチ	栄徳 篤志			
女子	乾 友紀子	中牧 佳南	足立 夢実	
男子	安部 篤史			
審判	山田 智子	樋口 育子		
オブザーバー	本間 三和子			

成績

テクニカル ソロ (エントリー: 21)

順位			EX	IM	EL	減	得点
1	SUBBOTINA Varvara	ロシア	27.4000	28.1000	36.9445		92.4445
2	乾友紀子	日本	26.8000	27.5000	35.2690		89.5690
3	YAKHNO Yelyzaveta	ウクライナ	26.7000	26.6000	34.9743		88.2743
4	SAVCHUK Anastasiya	ウクライナ	26.3000	26.4000	35.3268		88.0268
5	PLATANIOTI Evangelia	ギリシャ	25.7000	26.6000	33.6037	1.0	84.9037
6	ALEXANDRI Vasiliki	オーストリア	25.8000	25.5000	33.4797		84.7797

フリー ソロ (エントリー: 30)

順位			EX	IM	DIF		得点
1	KOLESNISHENKO Svetlana	ロシア	28.5000	38.4000	28.6000		95.5000
2	YAKHNO Yelyzaveta	ウクライナ	27.1000	37.0667	27.4000		91.5667
3	乾友紀子	日本	27.4000	36.4000	27.2000		91.0000
4	SAVCHUK Anastasiya	ウクライナ	26.8000	36.2667	27.2000		90.2667
5	CERRUTI Linda	イタリア	26.5000	36.2667	26.9000		89.6667
6	PLATANIOTI Evangelia	ギリシャ	26.1000	35.4667	25.9000		87.4667

テクニカル デュエット (エントリー: 25)

順位			EX	IM	EL		得点
1	KOLESNISHENKO Svetlana SUBBOTINA Varvara	ロシア	28.5000	28.5000	37.6415		94.6415

2	JANG Ting Ting JANG Wen Wen	中国	27.6000	27.8000	36.6677	92.0677
3	乾友紀子 中牧佳南	日本	27.4000	27.3000	35.9743	90.6743
4	SAVCHUK Anastasiya YAKHNO Yelyzaveta	ウクライナ	26.9000	27.2000	35.6790	89.7790
5	CERRUTI Linda FERRO Costanza	イタリア	26.9000	26.4000	34.4899	87.7899
6	ALEXANDRI Anna-Maria ALEXANDRI Eirini	オーストリア	25.0000	25.8000	33.7502	84.5502

フリー デュエット決勝 (エントリー: 29)

順位			EX	IM	DIF	得点
1	WANG Liu Yi WANG Qian Yi	中国	27.7000	37.0667	27.8000	92.5667
2	SAVCHUK Anastasiya YAKHNO Yelyzaveta	ウクライナ	27.5000	36.8000	27.3000	91.6000
3	乾友紀子 中牧佳南	日本	27.2000	36.8000	27.3000	91.3000
4	CERRUTI Linda FERRO Costanza	イタリア	26.1000	35.7333	26.9000	88.7333
5	PLATANIOTI Evangelia PAPAZOGLU Evangelia	ギリシャ	26.1000	35.0667	26.3000	87.4667
6	LIU Jin Han LIU Jin Tong R) WU Jing Yan	中国ジュニア	26.1000	34.9333	25.6000	86.6333

テクニカル ミックスデュエット (エントリー: 4)

順位			EX	IM	EL	減	得点
1	FLAMINI Manila MINISINI Giorgio	イタリア	27.1000	26.6000	34.8930		88.5930
2	安部篤史 足立夢実	日本	26.1000	26.2000	34.5358	0.5	86.3358
3	RIBES Pau FERRERAS Berta	スペイン	24.3000	25.6000	32.7743	0.5	82.1743
4	ZHANG Ya Yi SHI Hao Yu	中国ジュニア	23.2000	24.6000	31.2673		79.0673

フリー ミックスデュエット (エントリー：5)

順位			EX	IM	DIF	得点
1	MALTSEV Aleksandr GURBANBERDIEVA Mayya	ロシア	27.5000	36.9333	27.5000	91.9333
2	FLAMINI Manila MINISINI Giorgio	イタリア	26.8000	36.1333	26.6000	89.5333
3	安部篤史 足立夢実	日本	26.4000	35.3333	26.3000	88.0333
4	RIBES Pau FERRERAS Berta	スペイン	25.6000	34.2667	25.5000	85.3667
5	ZHANG Ya Yi SHI Hao Yu	中国ジュニア	23.5000	30.4000	23.7000	77.6000

## 5. OWS 強化事業

2017年度の主要大会は、世界選手権大会とユニバーシアード大会と位置づけ強化を進めた。東京オリンピックにおけるOWS種目フルエントリー（男女各2名）を目指し、そのための布石として、今期の世界選手権大会では男女各3名、合計6名の選手を派遣し、世界最高峰大会での経験値向上と成果を求めた。結果は男女ともに入賞には至らず世界の壁を実感する大会となったが、その中で世界選手権大会初出場の森山幸美の上位選手に迫る積極的なレース展開と20位という成績は、今後に大きな期待と成長予感の持てる結果であった。

近年の国際大会では、強豪各国選手のレベルが拮抗し始め、先頭集団も大きくなり、その中での位置取りやペース変化への俊敏な対応力が後半への優位な展開へとつながる。さらに後半のレースペースの高速化も顕著であり、ゴール直前まで激しいデッドヒートが繰り広げられ、最終局面ではスピード力が勝負のカギとなる。こうした多様な実戦力を磨く機会として、ワールドカップなどの国際大会派遣を積極的に行った。また、11月には短期間であったがOWSフランス代表チームとの合同合宿を行い、世界トップレベルの欧州勢のOWS強化体制やジュニア選手育成対応など、タフな練習への取り組み姿勢を目の当たりにしながら、参考となる情報を得ることができた。今後も基礎となる競泳力強化と併せて、ハイレベルな国際大会での実戦力強化を二本柱として強化事業を進めていきたい。

ジュニア強化については、国内合宿開催、認定OWS大会への派遣、全豪選手権大会への派遣を行い、実戦力強化も含めOWSへの挑戦意欲を高めることができるよう、各種事業を展開した。全豪選手権大会では女子選手を中心に上位入賞、優勝と成果を上げ、泳力の高さを示した。これからも競泳長距離種目とOWSを並行して実戦参加するデュアルスイマーへのチャレンジを呼びかけ、OWSでも競泳でも相互に良い成果を上げられるよう強化を進め、ジュニア層の参加拡大を目指していきたい。

### (1) 国際競技会

① OWS アジア選手権大会	2017年5月19日～21日	マレーシア・プトラジャヤ
選手団編成		
監督	杉山 康	
コーチ	本崎 智久	馬場 康博
トレーナー	藤田 敬	

男子 平井 康翔 野中 大暉 宮本 陽輔 青木 陽佑  
 女子 森山 幸美 貴田 裕美  
 成績

男子 5km 21名出場	順位	記録	1位との差
平井 康翔	1位	1時間00分28秒953	
宮本 陽輔	2位	1時間00分38秒260	9秒3
野中 大暉	(4位) 実質順位	1時間01分47秒066 各国3人目はオープン参加	1分18秒1
女子 5km 18名出場	順位	記録	1位との差
貴田 裕美	1位	1時間03分40秒600	
森山 幸美	2位	1時間03分47秒313	6秒7

※10km 競技は、公式測定水温 31.9 度 (FINA 規則 16 度～31 度) と高水温であり、  
 5km 競技出場後の選手の体調不良状態から、健康上の安全面を考慮して全員棄権とした。

② OWS ワールドカップ大会 (ヨーロッパ) 2017 年 6 月 24 日 ポルトガル セチュバル  
 選手団編成

ヘッドコーチ 青木 和子  
 コーチ 川原 歩 本崎 智久 馬場 康博  
 トレーナー 杉本 啓  
 男子 平井 康翔 野中 大暉 宮本 陽輔 青木 陽佑  
 女子 森山 幸美 貴田 裕美 新倉 みなみ  
 成績

男子 10km 46名出場	順位	記録	1位との差
平井 康翔	16位	1時間30分23秒40	32秒43
宮本 陽輔	24位	1時間30分48秒50	57秒53
野中 大暉	27位	1時間31分39秒49	1分48秒52
青木 陽佑	28位	1時間31分41秒14	1分50秒17
女子 10km 35名出場	順位	記録	1位との差
森山 幸美	10位	1時間38分25秒40	49秒12
貴田 裕美	22位	1時間39分29秒41	1分53秒13
新倉 みなみ	24位	1時間39分36秒66	2分00秒38

③ OWS ワールドカップ大会 (中国)

(ア) 中国・杭州 2017 年 10 月 15 日  
 (イ) 中国・香港 2017 年 10 月 21 日

選手団編成

監督 杉山 康  
 コーチ 藤森 善弘 佐野 秀匡  
 トレーナー 及川 広太  
 男子 平井 康翔 南出 大伸 野中 大暉 青木 陽佑  
 女子 新倉 みなみ 森山 幸美

## 成績

(ア) 中国・杭州

2017年10月15日

男子 10km 49名出場	順位	記録	1位との差
平井 康翔	7位	1時間31分57秒2	4秒8
野中 大暉	24位	1時間32分04秒0	11秒6
南出 大伸	25位	1時間32分04秒2	11秒8
青木 陽佑	31位	1時間34分00秒0	2分07秒6
女子 10km 30名出場	順位	記録	1位との差
森山 幸美	7位	1時間38分26秒1	56秒9
新倉 みなみ	22位	1時間40分36秒2	3分07秒0

(イ) 中国・香港

2017年10月21日

男子 10km 66名出場	順位	記録	1位との差
平井 康翔	21位	1時間53分29秒8	19秒4
南出 大伸	22位	1時間53分30秒0	19秒6
野中 大暉	42位	1時間54分42秒3	1分31秒9
青木 陽佑	52位	2時間03分19秒7	10分09秒3
女子 10km 49名出場	順位	記録	1位との差
森山 幸美	6位	2時間02分16秒0	3秒4
新倉 みなみ	29位	2時間04分39秒9	2分27秒3

## ④ OWS 全豪選手権大会 2018年1月26日～28日 オーストラリア・アデレード

## 選手団編成

監督 杉山 康  
 コーチ 川原 歩  
 総務 興梠 卓  
 男子 綿貫 海斗 秦 隆太朗  
 女子 新倉 みなみ 笠原 瑠南

## 成績

男子 5km タイムトライアル 30名出場	順位	記録	1位との差
綿貫 海斗	10位	53分56秒01	1分14秒00
秦 隆太朗	15位	54分34秒01	1分52秒00
女子 5km タイムトライアル 16名出場	順位	記録	1位との差
笠原 瑠南	1位	57分49秒01	
新倉 みなみ	5位	59分17秒01	1分28秒00

男子 10km 22名出場	順位	記録	1位との差
秦 隆太朗	13位	1時間53分33秒00	28秒93
綿貫 海斗	18位	1時間56分52秒03	3分47秒96
女子 10km 14名出場	順位	記録	1位との差
新倉 みなみ	4位	2時間03分21秒00	2分00秒99

笠原 瑠南	7位	2時間04分47秒01	3分27秒00
-------	----	-------------	---------

⑤ OWS アジア選手権大会 2018年2月24日・25日 タイ・チョンブリー

選手団編成

監督 杉山 康  
 コーチ 青木 和子 川原 歩  
 トレーナー 大野 健太  
 男子 野中 大暉 南出 大伸 綿貫 海斗  
 女子 森山 幸美 貴田 裕美 新倉 みなみ

成績

男子 5km 19名出場	順位	記録	1位との差
南出 大伸	1位	55分28秒	
野中 大暉	2位	56分00秒	32秒
綿貫 海斗	(5位)	※	
女子 5km 14名出場	順位	記録	1位との差
森山 幸美	1位	1時間00分53秒	
貴田 裕美	2位	1時間00分55秒	02秒
新倉 みなみ	(3位)	※	

男子 10km 16名出場	順位	記録	1位との差
南出 大伸	1位	1時間53分43秒	
野中 大暉	2位	1時間54分50秒	1分07秒
綿貫 海斗	(5位)	※	
女子 10km 13名出場	順位	記録	1位との差
森山 幸美	1位	2時間08分14秒	
新倉 みなみ	2位	2時間09分19秒	1分05秒
貴田 裕美	(3位)	※	

※アジア選手権大会の規則上、1国上位2名までしか記録が残らない。順位は実質の順位。

⑥ OWS ワールドシリーズ大会 (カタール) 2018年3月17日 カタール・ドーハ

選手団編成

コーチ 久世 由美子 綿谷 健佑  
 総務 富内 檀  
 トレーナー 桑井 太陽  
 男子 野中 大暉 南出 大伸 平井 康翔 綿貫 海斗  
 女子 森山 幸美

成績

男子 10km 70名出場	順位	記録	1位との差
平井 康翔	10位	1時間53分07秒	26秒
野中 大暉	39位	1時間55分18秒	2分37秒
綿貫 海斗	44位	1時間55分28秒	2分45秒
南出 大伸	51位	1時間56分07秒	3分25秒



女子 10km 42 名出場	順位	記録	1 位との差
森山 幸美	21 位	2 時間 03 分 09 秒	47 秒

## 6. 科学事業

競泳の国内主要競技会において、競泳委員会および JOC ハイパフォーマンスサポート事業と連携し、レース分析ならびに映像提供の科学サポートを実施した。分析結果をネット上で公開して、競泳の競技力向上に向けたデータの普及・啓発に努めた。競泳委員会と連携した合宿サポートとして、競泳のエリート小学生研修合宿（4 月と 9 月：於 JISS）ならびにナショナル強化選手合宿（12 月：鈴鹿・富士・静岡）において科学サポートを実施した。レースを想定した試技の撮影をし、簡易レース分析データおよび映像データを各選手に提供するとともに、スタートに関する講義を行った。また、飛込、シンクロ、水球の各委員会と連携し、合宿や競技会におけるサポート活動を行った（飛込：ジュニア強化合宿での測定サポートおよび調査、水球：国内外の競技会や合宿におけるビデオ撮影およびゲーム分析、映像編集など、シンクロ：ユースエリート合宿での体力・栄養サポート）。

会議活動として、2017 年日本水泳・水中運動学会年次大会（2017.10.21, 22、専修大学共催、於 JISS/NTC）を後援した。また、広報活動として、競泳レース分析データの活用、普及に資する記事を「月刊水泳」に 6 回シリーズ（11～4 月号）で掲載した。専門委員会は、年 6 回開催し、重点実施項目の確認や各事業実施経過報告に関する審議を行った。

## 7. 医事事業

2017 年度は、科学委員会、日本水泳ドクター会議、日本水泳トレーナー会議、JISS、JOC との連携のもと、以下のメディカルサポート活動および教育・啓発活動を行った。

- (1) 競技会における救護活動：国内主要大会会場へ救護医師の派遣および医薬品の配備を行った。またトレーナーオープンブースやアンチドーピングブースを開設した。
- (2) 国際競技会選手団に対するメディカルサポート：世界選手権大会、ユニバーシアード大会、アジアエージ大会、競泳世界ジュニア選手権大会、競泳ジュニアシンガポール遠征などにメディカルスタッフを派遣し、医事管理・コンディション調整を行った。
- (3) 強化指定選手へのメディカルサポート活動：強化指定選手へ強化合宿におけるコンディショニング指導、障害予防プログラム実践、JISS クリニックにおけるメディカルチェック、医事相談活動を実施した。
- (4) 会議活動：メディカルスタッフ間の情報交換の場として、水と健康医学研究会（東京）、水泳競技メディカルサポートミーティング（東京）をはじめとして、日本水泳トレーナー会議夏季研修会・CPR 研修会・基礎講習会などを実施した。
- (5) 教育啓発活動：各種研修会への講師派遣を行った。また日体協公認スポーツドクター、アスレティックトレーナー養成講習会への受講者推薦を行った。
- (6) アンチ・ドーピング活動：NF 代表役員を主要競技大会のドーピング検査会場に配置し、ナショナル合宿にて選手に向けたアンチ・ドーピング講習を行った。競泳の日本選手権における全国競技委員長会議において、アンチ・ドーピングに関する講演を行った。
- (7) 各地域ブロックにおけるメディカルサポート構築活動：各地域でのメディカルサポート体制を充実させることを目的に、地方での研修会を行った。

《合宿関係》

I. 国内合宿

(1) 競泳

① ジュニア研修合宿（ブロック別合宿）

ブロック	期間	場所	スタッフ(名)	選手(名)	計(名)
北海道	12/23～28	北海道立野幌総合運動公園	14	62	76
東北	12/18～23	秋田県立総合プール	12	46	58
北関東	12/16～21	群馬県立敷島公園水泳場	12	46	58
南関東	12/17～22	千葉県国際水泳場	5	63	68
北信越	12/17～22	金沢プール	6	30	36
東海	12/23～28	静岡県立水泳場	11	48	59
近畿	12/24～29	和歌山県秋葉山公園県民水泳場	6	23	29
中国	12/16～21	山口きらら博記念公園水泳プール	8	35	43
四国	12/25～30	アクアパレットまつやま	5	30	35
九州	12/22～27	KIRISHIMAヤマザクラ宮崎県総合運動公園 ビートスイミングクラブサンフラワー ビートスイミングクラブ宮崎プール	11	32	43

(計) 90 415 505

② エリート小学生合宿

第1回	4/21～23	国立スポーツ科学センター	25	17	42
第2回	9/21～24	国立スポーツ科学センター	41	28	69

③ 世界ジュニア選手権合宿

	7/28～8/5	国立スポーツ科学センター	7	13	20
--	----------	--------------	---	----	----

④ ジュニアSS合宿

第1回	4/20～23	静岡県立水泳場	23	52	75
第2回	5/27～30	国立スポーツ科学センター	19	29	48
第3回	6/3～6	国立スポーツ科学センター	14	26	40
第4回	10/6～8	国立スポーツ科学センター	24	37	61
第5回	11/2～5	近畿大学プール	16	41	57
第6回	2/15～18	国立スポーツ科学センター／東京辰巳国際水泳場	25	43	68

⑤ ナショナル強化合宿

自由形長距離・ 400m個人メドレー	12/9～18	静岡県立水泳場	20	35	55
自由形中短距離・ バタフライ	12/12～20	静岡県富士水泳場	24	45	69
平泳ぎ・背泳ぎ・ 200m個人メドレー	12/12～20	鈴鹿スポーツガーデン	25	50	75

⑥ 世界選手権合宿

第1回	4/16～21	国立スポーツ科学センター	9	28	37
第2回	4/29～5/7	国立スポーツ科学センター	15	21	36
第3回	5/15～18	国立スポーツ科学センター	9	16	25

⑦ リレー選考合宿

	6/7～11	和歌山県秋葉山公園県民水泳場	21	19	40
--	--------	----------------	----	----	----

⑧ ユニバーシアード合宿

	8/7～15	国立スポーツ科学センター	13	29	42
--	--------	--------------	----	----	----

⑨ ナショナルチーム合宿

第1回	10/5～7	国立スポーツ科学センター	28	36	64
第2回	11/6～12	国立スポーツ科学センター	10	15	25

⑩ インターナショナルD合宿

	12/3～11	国立スポーツ科学センター	22	49	71
--	---------	--------------	----	----	----

⑪ インターナショナル強化合宿

第1回	12/12～20	国立スポーツ科学センター	11	19	30
第2回	2/19～27	国立スポーツ科学センター	7	12	19

(2) 飛込

① エリート小学生研修合宿

	10/7～9	国立スポーツ科学センター／千葉県国際水泳場	6	4	10
--	--------	-----------------------	---	---	----

② ジュニア強化合宿

	12/23～25	鈴鹿スポーツガーデン	3	14	17
--	----------	------------	---	----	----

③	ナショナル合宿					
	第1回	5/16~19	鈴鹿スポーツガーデン	5	9	14
	第2回	6/15~18	東京辰巳国際水泳場	7	11	18
	第3回	12/17~19	千葉県国際水泳場	8	9	17
	第4回	3/11~18	静岡県富士水泳場	8	10	18
(3)	水球					
①	男子世界ジュニア選手権合宿					
	第1回	5/15~17	専修大学	1	21	22
	第2回	7/15~17	専修大学/日本体育大学	2	13	15
	第3回	7/22~24・26・28	日本体育大学	1	13	14
②	男子アジアエージ選手権合宿					
		9/5~8	大宮公園水泳場	2	13	15
③	女子アジアエージ選手権合宿					
		9/4~8	秀明大学	4	13	17
④	男女ユース研修合宿					
		12/27~30	岡山県倉敷市水泳センター屋内プール	8	42	50
⑤	男子国内強化合宿					
	第1回	4/10~17	国立スポーツ科学センター	25	21	46
	第2回	5/8~13	国立スポーツ科学センター	13	23	36
	第3回	5/19~27	国立スポーツ科学センター	15	26	41
	第4回	6/3~9	静岡県立水泳場	7	21	28
	第5回	6/28~7/2	国立スポーツ科学センター	11	17	28
	第6回	8/9~15	日本体育大学	6	11	17
	第7回	10/22~30	国立スポーツ科学センター	12	22	34
	第8回	11/13~12/1	国立スポーツ科学センター/慶應義塾大学	35	38	73
	第9回	1/19~25	国立スポーツ科学センター	22	19	41
	第10回	3/3~8	国立スポーツ科学センター	15	18	33
	第11回	3/21~31	静岡県立水泳場/国立スポーツ科学センター	12	24	36
⑥	女子国内強化合宿					
	第1回	4/10~14	秀明大学	4	17	21
	第2回	4/22~29	秀明大学	5	17	22
	第3回	5/10~15	秀明大学	6	15	21
	第4回	5/21~27	秀明大学	6	19	25
	第5回	6/19~29	北海道立野幌総合運動公園	4	25	29
	第6回	8/12~16	秀明大学	7	27	34
	第7回	1/26~2/2	国立スポーツ科学センター	11	22	33
	第8回	2/14~23	静岡県立水泳場	7	22	29
	第9回	3/23~30	山形工業高校	5	19	24
(4)	シンクロ					
①	アジアエージ選手権合宿					
	第1回	5/25~28	国立スポーツ科学センター	4	12	16
	第2回	6/15~18	長野運動公園総合運動場	4	12	16
	第3回	7/15~19	国立スポーツ科学センター	9	12	21
	第4回	8/6~9	国立スポーツ科学センター	3	12	15
	第5回	8/28~9/3	国立スポーツ科学センター	9	12	21
	第6回	9/6~11	国立スポーツ科学センター	9	15	24
②	小学生柔軟性合宿					
		10/8~9	国立スポーツ科学センター	23	16	39
③	チェコ遠征合宿					
	第1回	10/9~11	国立スポーツ科学センター	3	4	7
	第2回	10/28~31	長野運動公園総合運動場	1	2	3
	第3回	11/3~5	国立スポーツ科学センター	6	2	8
	第4回	11/10~13	広島県立総合体育館	1	2	3
	第5回	11/26~28	国立スポーツ科学センター	4	4	8
	関西通い合宿①	10/11~31の間	門真スポーツセンター	1	2	3
	関西通い合宿②	11/1~20の間	門真スポーツセンター/京都アクアリーナ	5	2	7
④	ユース有望選手強化合宿					
		9/21~24	国立スポーツ科学センター	29	30	59
⑤	ユースエリート選手強化合宿					
	第1回	10/6~9	国立スポーツ科学センター	17	11	28
	第2回	11/23~26	国立スポーツ科学センター	18	11	29
	第3回	12/21~24	国立スポーツ科学センター	22	11	33

⑥	全国選抜ジュニア中央合宿	12/23～26	国立スポーツ科学センター	4	26	30
⑦	男子ジュニア特別強化合宿					
	第 1 回	11/24～26	国立スポーツ科学センター	3	3	6
	第 2 回	12/23～26	国立スポーツ科学センター	1	3	4
⑧	ミックスデュエット世界ジュニア選手権合宿	3/19～31の間	国立スポーツ科学センター／アテナアクアメイツ	1	2	3
⑨	スイスオープン合宿					
	第 1 回	5/4～11	国立スポーツ科学センター	5	11	16
	第 2 回	5/20～28	国立スポーツ科学センター	11	11	22
	第 3 回	6/3～11	国立スポーツ科学センター	9	11	20
	第 4 回	6/20～27	国立スポーツ科学センター	9	11	20
⑩	世界選手権合宿					
	第 1 回	4/1～4	国立スポーツ科学センター	8	12	20
	第 2 回	4/14～26	国立スポーツ科学センター	9	12	21
	第 3 回	5/8～30	門真スポーツセンター	11	12	23
	第 4 回	6/19～27	門真スポーツセンター	20	12	32
	第 5 回	7/2～8	国立スポーツ科学センター	11	12	23
⑪	世界選手権ミックスデュエット合宿					
	第 1 回	4/5～30の間	国立スポーツ科学センター／長野運動公園総合運動場 ／東京辰巳国際水泳場	4	2	6
	第 2 回	5/8～22の間	国立スポーツ科学センター	8	2	10
	第 3 回	6/7～30	国立スポーツ科学センター	12	2	14
	第 4 回	7/5～8	国立スポーツ科学センター	3	2	5
⑫	ミックスデュエット強化対策合宿	6/2～4	国立スポーツ科学センター	7	8	15
⑬	ジャンパー育成合宿					
	第 1 回	11/4～5	国立スポーツ科学センター	17	23	40
	第 2 回	12/9～10	国立スポーツ科学センター	19	23	42
	第 3 回	1/5～8	国立スポーツ科学センター	22	21	43
⑭	全国選抜シニア中央合宿	12/18～21	国立スポーツ科学センター	6	19	25
⑮	アジア大会合宿					
	第 1 回	8/9～15	国立スポーツ科学センター	7	8	15
	第 2 回	8/20～27	国立スポーツ科学センター	8	9	17
	第 3 回	9/11～9/15	京都アクアリーナ	2	10	12
	第 4 回	10/12～26	国立スポーツ科学センター	15	15	30
	第 5 回	10/28～29	国立スポーツ科学センター	0	7	7
	第 6 回	11/5～22	国立スポーツ科学センター	12	15	27
	第 7 回	11/28～12/17	国立スポーツ科学センター	12	14	26
	第 8 回	12/26～1/5	国立スポーツ科学センター	9	10	19
	第 9 回	1/13～21	国立スポーツ科学センター	13	12	25
	第 10 回	1/24～2/1	国立スポーツ科学センター	2	2	4
	第 11 回	2/11～3/5	国立スポーツ科学センター	17	11	28
	第 12 回	3/6～13	国立スポーツ科学センター	8	8	16
	第 13 回	3/21～31	国立スポーツ科学センター	14	10	24
⑯	ワールドシリーズ・ミックスデュエット合宿					
	第 1 回	8/30～9/19の間	国立スポーツ科学センター	1	2	3
	第 2 回	10/13～30の間	国立スポーツ科学センター	1	2	3
	第 3 回	11/2～28の間	国立スポーツ科学センター	2	2	4
	第 4 回	12/1～29の間	国立スポーツ科学センター	3	2	5
	第 5 回	1/6～31の間	国立スポーツ科学センター	8	2	10
	第 6 回	2/2～3/2の間	国立スポーツ科学センター／長野運動公園総合運動場	2	2	4
	第 7 回	3/19～31の間	国立スポーツ科学センター	5	2	7
(5)	オープンウォータースイミング					
①	強化指定ジュニア選手強化合宿	8/28～30	千葉県館山市北条海岸	1	1	2
②	世界選手権・ユニバーシアード合宿					
	第 1 回	4/30～5/5	静岡県富士水泳場	2	6	8
	第 2 回	6/2～3	千葉県館山市北条海岸	5	6	11

③	強化指定選手強化合宿					
	第 1 回	6/3～4	静岡県沼津市らららサンビーチ	2	6	8
	第 2 回	6/17～18	和歌山県田辺市扇ヶ浜海水浴場	1	4	5
	第 3 回	6/30～7/2	鹿児島県屋久島町一湊海水浴場	1	4	5
	第 4 回	7/29～30	三重県尾鷲市三木里海水浴場	1	5	6
	第 5 回	8/5～6	新潟県佐渡市佐和田海水浴場	1	4	5
	第 6 回	8/25～27	神奈川県湘南海岸	1	2	3
	第 7 回	9/30～10/1	岡山県玉野市渋川海水浴場	1	5	6
④	強化指定 A・B 選手強化合宿					
		11/1～4	国立スポーツ科学センター	4	6	10
⑤	ナショナル強化合宿					
		12/24～30	アクアパレットまつやま	9	13	22

## II 海外合宿

### (1) 競 泳

#### ① 世界選手権事前合宿

6/13～7/19	ヨーロッパ各地	10	11	21
7/15～19	ハンガリー ホードメゼーヴァーシャルヘイ	13	23	36

#### ② ジュニア世界選手権海外合宿

8/15～19	アメリカ インディアナポリス	8	13	21
---------	----------------	---	----	----

#### ③ ナショナルチーム合宿

11/27～12/23	スペイン / スイス	11	23	34
-------------	------------	----	----	----

#### ④ インターナショナル合宿

2/19～27	アメリカ グアム	3	10	13
---------	----------	---	----	----

#### ⑤ オリンピック候補選手個別合宿

2月～3月	アメリカ / スペイン	3	3	6
-------	-------------	---	---	---

### (2) 飛 込

#### ① ターゲット選手強化合宿

2/18～3/4	中国 広州	1	1	2
----------	-------	---	---	---

### (3) 水 球

#### ① 男子強化合宿

第 1 次	4/17～22	オーストラリア パース	5	15	20
第 2 次	6/10～17	ヨーロッパ各地	5	13	18
第 3 次	7/2～13	ヨーロッパ各地	6	15	21
第 4 次	2/12～24	ハンガリー ブダペスト	4	15	19

#### ② 女子強化合宿

第 1 次	7/4～13	ハンガリー ブダペスト	4	13	17
-------	--------	-------------	---	----	----

### (4) シンクロ

#### ① 世界選手権事前合宿

6/4～14	アメリカ グアム	8	12	20
--------	----------	---	----	----

#### ② ジャンパー育成合宿

3/12～19	ロシア モスクワ	5	7	12
---------	----------	---	---	----

### (5) OWS

#### ① 世界選手権直前合宿

6/25～7/9	ポルトガル リスボン	3	6	9
----------	------------	---	---	---

《国際交流関係》

I. FINA (国際水泳連盟) 関係事業

(1) 理事会	(7/11・17: ハンガリー・ブダペスト)	佐野 和夫	
	(11/30: 中国・三亜市)	鈴木 大地	
(2) コングレス			
総会	(7/22: ハンガリー・ブダペスト)	佐野 和夫	坂元 要
		鈴木 大地	永井 冬悟
競泳	(7/21: ハンガリー・ブダペスト)	佐野 和夫	緒方 茂生
		元島 清香	永井 冬悟
飛込	(7/12: ハンガリー・ブダペスト)	佐野 和夫	末弘 昭人
		馬淵 崇英	元島 清香
水球	(7/13: ハンガリー・ブダペスト)	佐野 和夫	黒田 克己
		大井 恵滋	大内 洋
シンクロ	(7/12: ハンガリー・ブダペスト)	佐野 和夫	本間 三和子
		齋藤 由紀	藤島 遥香
OWS	(7/13: ハンガリー・ブダペスト)	佐野 和夫	青木 和子
		大内 洋	
マスターズ	(7/21: ハンガリー・ブダペスト)	佐野 和夫	高橋 繁浩
(3) 委員会			
競泳	(7/20: ハンガリー・ブダペスト)	緒方 茂生	
	(8/21: アメリカ・インディアナポリス)	緒方 茂生	
飛込	(7/11: ハンガリー・ブダペスト)	末弘 昭人	
	(9/18・19: ドイツ・ミュンヘン)	末弘 昭人	
水球	(7/13・14: ハンガリー・ブダペスト)	黒田 克己	
	(9/19・20: ドイツ・ミュンヘン)	黒田 克己	
シンクロ	(7/11: ハンガリー・ブダペスト)	本間 三和子	
	(9/21・22: ドイツ・ミュンヘン)	本間 三和子	
アスリート	(10/26・27: ドイツ・ミュンヘン)	竹村 馨	
(4) 競技会			
世界選手権大会			
	(7/14~30: ハンガリー・ブダペスト)	佐野 和夫	緒方 茂生
		本間 三和子	黒田 克己
		末弘 昭人	
競泳世界ジュニア選手権大会			
	(8/23~28: アメリカ・インディアナポリス)	緒方 茂生	
水球女子ワールドリーグインターコンチネンタルトーナメント			
	(5/2~7: アメリカ・サクラメント)	黒田 克己	
シンクロワールドシリーズ			
	(4/22~24: 中国・太原)	本間 三和子	
	(4/28~30: 日本・東京)	本間 三和子	

(5) その他

FINA シンクロワールドワイドセミナー (7/23・24：ハンガリー・ブダペスト)	本間 三和子	井村 雅代
FINA 水着審査委員会 (6/8・9：スイス・ローザンヌ)	高橋 繁浩	
FINA 飛込ワールドカンファレンス (2/1～3：中国・重慶)	末弘 昭人	野村 孝路

II. AASF (アジア水泳連盟) 関係事業

(1) 競技会

アジアダイビングカップ (6/16～18：中国・マカオ)	末弘 昭人	
東南アジア選手権大会 (8/15～30：マレーシア・クアラルンプール)	本間 三和子	黒田 克己
アジアエージ選手権大会 (9/8～16：ウズベキスタン・タシュケント)	安部 喜方 黒田 克己 江口 和美	本間 三和子 末弘 昭人 諸寄 暢子
アジア水球クラブ選手権大会 (11/6～12：タイ・バンコク)	黒田 克己	

III. パンパシフィック関係事業

(1) チャーターネーション会議

(7/25：ハンガリー・ブダペスト)	佐野 和夫 安部 喜方 永井 冬悟	上野 広治 緒方 茂生
--------------------	-------------------------	----------------

IV. 派遣および招聘事業

(1) 総合大会

世界選手権大会 (7/14～30：ハンガリー・ブダペスト)	
・審判 競泳	松本 純一
飛込	伊藤 正明
水球	梶原 洋祐
シンクロ	齋藤 由紀
OWS	鷺見 全弘
東南アジア選手権大会 (8/15～30：マレーシア・クアラルンプール)	
・審判 飛込	金戸 幸
水球	田原 忠雄
シンクロ	齋藤 由紀
OWS	大貫 映子



(2) 競技大会

・競泳

世界ジュニア選手権大会	(8/23～28 : アメリカ・インディアナポリス)
・審判	江口 和美 小笠原 裕代
ワールドカップ北京大会	(11/10・11 : 中国・北京)
・審判	百目木 一雄 笠原 佳樹
ワールドカップシンガポール大会	(11/18・19 : シンガポール・シンガポール)
・審判	園山 直文 宇佐見 文絵

・飛込

ワールドシリーズ富士大会	(3/15～17 : 日本・静岡)
・審判	松本 行夫 金戸 幸 野村 孝路

・水球

アジア水球クラブ選手権大会	(11/6～12 : タイ・バンコク)
・審判	森林 和三

・シンクロ

韓国ナショナルトライアル	(12/3 : 韓国・ソウル)
・審判	齋藤 由紀 樋口 恵好

・OWS

ワールドカップ香港大会	(10/21 : 中国・香港)
・審判	立山 雄一 市川 伊興
アジア選手権大会	(2/24・25 : タイ・チョンブリー)
・審判	加藤 宗人

(3) 研修会

ASCA コーチクリニック

(8/29～9/3 : アメリカ・ワシントン DC) 永井 冬悟

FINA OWS 審判講習会

(5/20・21 : バヌアツ・ポートビラ) 市川 伊興  
(9/21・22 : 日本・東京) 金子 日出澄 野尻 奈央子  
安田 春暁 丸笹 公一郎 妹尾 信一 立山 雄一  
増島 映子 森川 尚彦 藤澤 崇 亀田 修  
綱嶋 亮 飯塚 良久 木原 珠子 柿崎 美香  
萩原 隆次郎 佐藤 隆之 渡辺 一仁 廣内 勇二  
渡辺 英子 川原山 由香 富内 檀 藤井 明信  
丸山 陽一 石井 英一 岡田 民 勝又 大和  
加藤 宗人 濱田 貴之 阿部 京子 小林 利行

FINA シンクロ審判講習会

(1/12～14 : 日本・千葉) 樋口 恵好 樋口 育子  
鷺見 朗子 齋藤 由紀 井上 信子 山田 智子  
田中 洋子 谷山 三智子 小川 みゆき

(4) その他

LEN 会議	(5/12・13：フランス・マルセイユ)	黒田 克己
FINA 公式ビデオ撮影	(5/25～28：中国・北京)	本間 三和子
シンクロ Hellas Beetles Cup		
	(6/9～11：ギリシャ・シロス島)	本間 三和子
競泳ワールドカップ会議		
	(7/25：ハンガリー・ブダペスト)	安部 喜方
アジアエージ選手権大会 会場視察		
	(8/6～10：ウズベキスタン・タシュケント)	本間 三和子 黒田 克己
アジア大会テストイベント		
	(12/6～8：インドネシア・ジャカルタ)	本間 三和子
シンクロコーチ招聘		
	(8/21～27：日本・東京)	Stephan MIERMONT
飛込コーチ招聘		
	(11/2～4：日本・東京)	Salvador SOBRINO
シンクロスクール講師		
	(1/12～14：日本・千葉) (1/26～28：豪州・キャンベラ)	
	(2/27・28：韓国・ソウル) (3/23～25：フィリピン・パシッグ)	
	(3/28～30：カザフスタン・アルマトイ)	本間 三和子

《日本スポーツ振興センター業務委託事業》

(1) 競泳競技

①次世代ターゲットスポーツの育成・強化委託事業

(2) 飛込競技

①有望アスリート海外強化支援委託事業

## V 普及事業

### 1. 指導者養成事業

2017年度も指導者養成事業3委員会の重点施策として、養成講習会参加者数増と更新率の向上を目指した。地域指導者委員会では、基礎水泳指導員の更新も定着し、安定した登録者数(983名)となっている。指導員登録者数は、2017年3月現在11,674名に対し2018年3月現在11,412名と262名減少した。引き続き、減少要因である研修受講済み未更新者へ登録更新を促す文章を発送するとともに、研修会完全義務化による未受講者への対応を確実に行う。

競技力向上コーチ委員会では、免除適応コース実施大学を17校から19校へ増加させた。今後も、競泳の日本選手権や日本学生選手権などの大会会場において新規開拓を積極的に進めていく。また、コーチ登録者数は高い更新率と養成講習会・研修会事業が上手く機能し、2017年3月現在3,348名に対し2018年3月現在3,486名と138名増加した。

水泳教師委員会では、一般社団法人日本スイミングクラブ協会と連携し、養成・研修会事業を実施した。教師登録者数は、2017年3月現在2,781名に対し2018年3月現在2,798名と微増した。今後も更新率向上方策の検討および専門科目カリキュラムの簡素化を図り、免除適応コース実施専門学校・大学の開拓を進める。また、指導者資格再登録制度を着実に活用し、再登録希望者のフォローを確実に行うとともに、2019年4月に迫った公益財団法人日本スポーツ協会指導者制度改定に向け、入念な準備を行う。

#### (1) 地域指導者養成事業

##### ① スポーツ指導者に関する事業

(ア) (公財)日本体育協会指導員事業の推進、47加盟団体による指導員養成事業の実施

(イ) 上級指導員養成(ブロック開催)の実施:2017年度は実施なし

(ウ) (公財)日本体育協会水泳指導員・上級指導員の登録数

指導員9,873人・上級指導員1,489人・合計11,362人

##### ② 基礎水泳指導員に関する事業

(ア) 基礎水泳指導員登録者984人

(イ) 養成に関わる督励・指導・助言

(ウ) アスリート基礎水泳指導員資格免除認定審議2017年3月~18年2月 30人

(エ) 免除適応校専門科目検定 40人

愛知県:3人、大阪府:8人、北海道:11人、東京都:18人

(オ) マスター指導員中央研修会の実施

10月22日(日)東京:日本赤十字看護大学 58人

(カ) 安全対策の普及徹底

(キ) 地域指導者(普及)委員長会議の開催

6月10日(土)~11日(日)東京ガーデンパレス 73人

##### ③ 普及に関する研究事業

(ア) 総合保障制度への加入推進

(イ) 加盟団体各地区委員長会議・研修会の開催

## (2) 競技力向上コーチ養成事業

- ① コーチ資格審査（上級昇格 年2回）の実施  
競泳 25名・水球 5名、合計 30名が上級コーチに昇格
- ② コーチ資格の新規および更新登録事業  
950名の新規および更新登録が完了
- ③ コーチ研修会事業（コーチ 11会場・上級コーチ 2会場）  
コーチ研修会 2,188名・上級コーチ研修会 562名、合計 2,750名が参加
- ④ 養成事業の推進（コーチ）  
コーチ 123名・上級コーチ 48名、合計 171名が参加
- ⑤ 免除適応コース実施校の開拓  
17校から 19校に増加
- ⑥ 公認スポーツ指導者管理システムの活用  
再登録および養成講習会申込入力時に活用

## (3) 水泳教師養成事業

- ① 水泳教師新規養成事業の推進（日本スイミングクラブ協会と合同推進）
  - (ア) 適応コース講習検定会の実施（本連盟が担当）
    - ・東京 YMCA 社会体育専門学校「会場」3校 2017年12月20日～22日開催
    - ・東京スポーツ&レクリエーション専門学校・大阪社会体育専門学校（東京 YMCA 会場にて合同受験）
  - (イ) 新規養成コース講習検定会の実施（日本スイミングクラブ協会が担当）
    - ・日本スイミングクラブ協会 全国10支部の各会場にて開催
  - (ウ) 適応コース認定校の新規開拓（本連盟が担当）
- ② スキルアップ講習会の開催（本連盟が担当）
  - ・スキルアップセミナーⅠ（東京会場）  
中野サンプラザ 7F「研修室10」 2017年11月18日開催 参加者:61名
  - ・スキルアップセミナーⅡ  
ウインクあいち 13F「研修室1301」 2018年2月18日開催 参加者:76名
- ③ 水泳教師資格の新規・更新登録事業（日本スイミングクラブ協会と合同推進）
  - ・4月・10月認定「日水連・SC協合同検定委員会」の開催
- ④ 水泳教師資格更新研修会事業（日本スイミングクラブ協会と合同推進）
  - ・日本スイミングクラブ協会 全国10支部の各会場にて開催
  - ・5月更新研修会受講通知発送（本連盟が担当）
  - ・日本体育協会「再登録」制度への対応（本連盟が担当）
- ⑤ 水泳教師在籍施設証明事業の推進（日本スイミングクラブ協会と合同推進）
  - ・4月・10月認定 認定施設の新規・更新登録事業
  - ・8月・2月「月間水泳」に在籍施設証明事業パンフレット封入
  - ・本連盟・日本体育協会ホームページに「水泳するならこの施設」定時更新

## 2. 生涯スポーツ事業

### (1) 日本スポーツマスターズ大会

本大会は、生涯スポーツのより一層の普及と振興を目的とした、(公財)日本体育協会との共

催によるスポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代を対象とした大会（水泳を含む 13 競技が参加）である。2017 年度は 38 都道府県から 1,081 名が参加し、過去最多の参加者数となった。競技ではマスターズ世界新記録 1 個とマスターズ日本新記録 12 個、大会新記録 71 個が樹立され、大いに盛り上がった。また地元兵庫県チームは、男女総合 2 位の好成績を残した。

大会名	開催期日	会場	参加者数
日本スポーツマスターズ 2017 兵庫大会	2017 年 9 月 9 日～10 日	尼崎スポーツの森	男子 661 名 女子 420 名

## (2) 水泳の日 2017

5 月 28 日に石川県金沢市の金沢プールにおいて、初の地方開催となる「水泳の日 2017・金沢」を開催した。このイベントは、「水泳ニッポン・中期計画 2017-2024」に掲げる本連盟の使命の 1 つ「国民皆泳」を目指した活動であり、世代を超えて、「命を守ることができるスポーツ」水泳のさらなる普及発展、競技力向上および競技人口の裾野を広げるきっかけとして実施されている。なお本事業は、本連盟、(一社)日本スイミングクラブ協会、(一社)日本マスターズ水泳協会、日本障がい者水泳協会の水泳 4 団体と金沢市との共催事業として行われた。

### ① 1 部（午前の部・公開型イベント）

開泳式では、地元出身でリオデジャネイロオリンピック銅メダリストの小堀勇気をはじめ、パラスイマーや県内在住のジュニアから高齢者のスイマーが得意な泳法を披露した。続いて、飛込・水球・日本泳法・シンクロ・OWS の順で日本代表や第一人者による模範演技やエキシビジョンマッチ、競泳日本代表のトークショーが行われ、総入場者数 2,451 名と大いに盛り上がった。

### ② 2 部（午後の部・参加型イベント）

メインプールでは、競技イベントとして子どもから大人までが参加したふれあいリレーやチャレンジリレー、泳力検定を実施した。また、アクアティクス体験として、多目的プールにて TOBIUO クリニック（競泳）やアクアゲーム（水球）、ブラインドスイミング体験会、水中動画撮影会を実施、サブプールにて Mermaid レッスン（シンクロ）、飛込プールにて SAMURAI スイミング（日本泳法）、翼レッスン（飛込）、OWS クリニックを実施した。競技イベント、アクアティクス体験ともに多数のオリンピックの協力により、大いに盛り上がった。

フィナーレでは、ドーピングクイズ、じゃんけん大会、水中パフォーマンスショーが行われ、閉会式に花を添えた。

### ③ 東日本応援イベント

2018 年度の開催地となる福島県郡山市から招待児童 8 名が参加し、泳力検定やオリンピックとのリレー種目などのイベントを楽しんだ。

## (3) 泳力検定

本事業は、生涯スポーツとしての水泳の普及を目的に 1998 年から実施している。リオデジャネイロオリンピックや世界選手権大会でのトビウオジャパンの活躍もあり、日本水泳界が一段と盛り上がりを見せている中で、泳力検定受検者数も 6 万人を超え、泳力検定事業が水泳愛好者に浸透してきたことを示している。2017 年度もオリンピックをゲストに招いて「ニチレイチャレンジ特別泳力検定会」を東京・愛知・福島・鳥取・北海道など全国 16 ヶ所で開催し、計 9,934 名が参加した。

## 3. OWS 普及事業

OWS の安全な普及に必要な事業を以下のとおり実施した。

### (1) 大会支援

(ア) 認定 OWS 大会の支援（2017 年 6 月 4 日～10 月 29 日）

12 大会で審判員・安全管理員の派遣を実施

[沼津・南紀田辺・中海・屋久島・館山・尾鷲・佐渡・びわ湖・ひめじ家島・湘南・せとうち・須崎]

- (イ) 新規認定候補大会の視察員派遣および大会運営指導の実施 (2017年7月～8月)  
2大会で実施  
[阿久根・釜石]
- (ウ) 認定 OWS 大会・全国担当者会議の開催 (2017年11月9日)
- (エ) 認定 OWS 大会ポイントランキング HP の稼働 (2017年4月)

(2) 東京オリンピックの準備

- (ア) 国際審判員の育成および FINA との連携深化を目的とした国際大会審判派遣  
世界選手権大会 (2017年7月15日～21日) 1名  
ワールドカップ香港大会 (2017年10月22日) 2名  
アジア選手権大会 (平成30年2月24日・25日) 1名
- (イ) FINA OWS スクールの開催 (2017年9月21日・22日) 32名参加
- (ウ) 日本選手権 OWS 競技のお台場開催 (2017年9月24日) 117名参加

(3) 国体 OWS 競技運営協力

- (ア) 愛媛国体 OWS 競技への審判・競技役員派遣 8名 (2017年9月12日)
- (イ) 福井国体 OWS 実行委員会への委員派遣

(4) 安全な普及のための OWS クリニック・検定の開催、認定 OWS 指導員の養成

- (ア) OWS クリニックの実施 (2017年4月～2018年1月)  
参加者：190名
- (イ) OWS 検定の実施 (2017年4月～2018年2月)  
参加者：580名
- (ウ) 認定 OWS 指導員の養成  
取得者累計：13名

(5) OWS 公認審判員の養成

- (ア) OWS 公認審判講習会の実施 (2017年4月～2018年3月)  
参加者：102名

4. 日本泳法保存事業

(1) 第 61 回日本泳法大会

本大会は、我が国近代水泳史の礎となった日本泳法の後継者育成と技能の保存を目的に 1956 年より開催され、現在は、現存 13 流派の若者からベテランまでが参加できるよう、12 種目の競技と 7 資格の審査から成っている。

開催期日・主管団体	会場	参加者	競技の部	資格審査の部
2017年8月19～20日 主管：長野県水泳連盟	長野アクアウイング (長野運動公園総合運動場総合市民プール)	13流派、50団体。 選手・役員526名 (実員)	12種目503名(複数種目参加者含む)	7資格116名受験。 合格者64名

①2017年度は甲信越地域で初の長野開催となったが、全国から多くの選手、資格受査者が参加し大会を盛り上げた。資格取得にチャレンジした地元長野の泳者の中から游士資格者が誕生し、今後の長野における泳法普及の核となることが期待される。

②役係員の最適配置を実現するため、応諾状況をみてから具体的な配役を行った。結果、兼務が相当程度解消され、審判員も競技を観戦することが可能になり、泳ぎを見る目を養うことに時間を振り向けることできた。

(2) 第66回日本泳法研究会（課題流派「小堀流踏水術」）

2018年3月17～18日、（一社）長崎県水泳連盟主管のもと、ホテルニュー長崎と長崎市民総合プールでそれぞれ研究発表と実技研究が行われた。実技研究では、創立115周年を迎えた長崎游泳協会による「大名行列」の披露が勇壮に行われた。

(3) 游士資格審査会（和歌山会場）の実施

2017年4月23日、第3回関西オープン日本泳法競技会に併せて、初の日本泳法大会以外での資格審査会として、游士資格審査会を和歌山あきばさんプールで開催した。5名の参加があり全員合格した。

5. 機関誌「月刊水泳」発行事業

毎月15日の発行日を実施した。機関誌の使命である記録、成績の掲載に漏れ・誤りがないよう、各委員の協力の下ではぼ予定通りに刊行した。誌面作りでは、写真をできるだけ大きく使うことで、「楽しい」誌面ができつつある。

6. 広報関係

①ホームページ（HP）の管理・更新事業

(ア) HPの取りえである「より速く」を実現するため、特に「トピックス」の更新、CMS機能による結果アップなどにあたって、各委員会をはじめ、総務委員会、情報システム委員会の協力でスムーズに行えるようになった。

(イ) 国内主要大会歴代優勝者一覧のアーカイブ・ページを全競技でスタートした。

②広報・報道対応事業

各競技の競技会の際、各委員会から選出された広報委員を中心に、広報・報道対応を行える体制になりつつある。2020年を控えて、さらに体制の整備を進めていく。

## VI 組織運営のための共通事業

1. 総務関係事業

本連盟各種会議および地域会議の準備・開催を通じて、内外の関係者・関係団体との情報共有および意思疎通を図り、円滑な業務遂行を図った。新時代に向けた中期計画を策定した。本連盟を取り巻く社会環境の変化に即応した各種規程の改廃、制度およびインフラの見直しを継続するとともに、本連盟事務局の労務環境を管轄し、各種業務の効率化を目指す取り組みを実施した。

(1) 地域会議の開催

例年のとおり、10月から12月にかけて全国9ブロックの各地に出向き、本連盟の事業方針や重点施策についての説明や質疑応答、情報交換を実施した。

(2) 中期計画の発表および実践推進

「水泳ニッポン・中期計画 2017－2024」を定時評議員会（2017年6月18日）にて発表した。発表以降は、掲げた目標の浸透および確実な実践推進を目的に、各種全国会議ならびに専門委員会において概要説明を行った。

(3) データベース再構築を継続

2019年4月稼働を目標に、競技者登録システムを軸としたデータベースの再構築事業を継続した。

(4) 国際貢献事業の立ち上げ

水泳を通じた国際貢献事業を立ち上げ、2017年8月14日（水泳の日）、スポーツ庁の国際貢献事業『SPORT FOR TOMORROW』、国際水泳連盟（FINA）の『Swimming For All - Swimming For Life』プログラムと連動し、国内在住のASEAN諸国出身者向け水泳教室を開催した。

2. アスリート委員会関係

(1) FINA アスリート委員会への意見集約

FINA アスリート委員会の議題を共有するとともに、委員および我が国における水泳の指導現場からの考えや意見を集約し、FINA アスリート委員会に提出した。

(2) アンチ・ドーピングの啓発活動の実施

競技委員会の協力を得て、本連盟公認大会において JADA アスリート委員会公認 DVD を会場内のビジョンで放映した。実施大会は下記の通り。

- ・第93回日本選手権水泳競技大会
- ・ジャパンオープン 2017 (50m)
- ・第40回全国 JOC ジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会
- ・第40回全国 JOC ジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会

(3) 競技者としてのモラルの向上、啓発活動の実施

JOC ジュニアオリンピックカップ水泳競技大会等の競技会場において、選手・保護者・指導者に向けたトークショーを実施した。実施大会は下記の通り。登壇者は敬省略。

- ・第40回全国 JOC ジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会  
ゲスト：1日目 星奈津美、2日目 寺川綾
- ・第40回全国 JOC ジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会  
競泳会場ゲスト：1日目 金藤理絵、2日目 松田丈志  
水球会場ゲスト：志水祐介

(4) 社会貢献活動の実施

「国体開催県での水泳普及事業」として、国体開催直前の炬火イベントである「愛媛国体松山市ボランティア まつやまえがおサポーターズ決起集会」、「愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会開催直前イベント in まつやま『笑顔あつまれ！GOOD スマイル Day』」において、特別協力という形で、タイアップイベントを行った。

タイアップイベントは、リオデジャネイロオリンピック 200m 平泳ぎ金メダリストの金藤理絵



によるトークショーが行われ、活発な質疑応答のほか、松山市の方々が実際に金メダルに触れたり、金藤が炬火イベントの火おこしを子供たちと一緒にやるなど、様々な方法で水泳の魅力を発信し、交流を深めることができた。登壇者は敬称略。

### 3. その他の普及事業

#### (1) ぱちゃぼなどに係るライセンス事業

本連盟公認キャラクター「ぱちゃぼ」を活用したライセンス事業を、関係企業と連携して実施した。

《競技条件整備事業関係》

1. 競技者・競技役員登録数

2018年3月31日現在

	競技者	団体	会員	競技役員	
1	北海道	2,943	216	1	164
2	青森	1,098	55	0	10
3	岩手	1,154	55	0	35
4	宮城	1,988	99	0	110
5	秋田	965	48	0	54
6	山形	1,511	64	0	0
7	福島	1,789	75	14	101
8	茨城	2,670	137	2	129
9	栃木	1,951	81	1	46
10	群馬	1,924	103	3	46
11	埼玉	6,126	184	3	98
12	千葉	4,381	192	1	99
13	東京	15,033	737	0	486
14	神奈川	8,088	299	9	214
15	山梨	806	31	0	20
16	長野	2,094	130	17	67
17	新潟	2,360	111	0	98
18	富山	912	61	42	62
19	石川	1,227	66	0	83
20	福井	701	47	0	47
21	静岡	4,254	213	18	128
22	愛知	8,351	315	44	232
23	三重	1,686	94	2	95
24	岐阜	2,289	104	0	47
25	滋賀	1,467	65	3	28
26	京都	2,346	111	2	74
27	大阪	8,552	357	4	178

	競技者	団体	会員	競技役員	
28	兵庫	7,157	348	1	105
29	奈良	1,257	44	1	121
30	和歌山	1,056	57	0	93
31	鳥取	1,046	73	0	18
32	島根	774	52	0	55
33	岡山	1,546	93	3	63
34	広島	2,343	125	33	115
35	山口	1,440	70	0	61
36	香川	1,161	44	0	36
37	徳島	462	34	7	47
38	愛媛	1,795	81	2	82
39	高知	971	51	0	55
40	福岡	4,773	207	2	97
41	佐賀	809	53	0	16
42	長崎	1,985	103	0	65
43	熊本	2,220	100	0	140
44	大分	931	69	0	21
45	宮崎	843	56	0	9
46	鹿児島	1,948	106	6	82
47	沖縄	1,251	66	1	26
学生委員会	関東	3,417	92		
	中部	1,278	45		
	関西	1,341	59		
	中四国	840	41		
	九州	704	34		
北部	487	28			
合計	132,501	6,181	222	4,058	

※競技者数は実数で表示

## 2. 各種審判員登録数

2018年3月31日現在

		競泳審判			飛込審判			水球審判					シンクロ審判			OWS審判				
		A	B	C	A	B	C	上級	1級	2級	3級	4級	A	B	C	A	B	C		
1	北海道		16	142		2	2											3		
2	青森		1	9																
3	岩手		10	19							2						2			
4	宮城		16	77	1	1											1			
5	秋田		18	33			2		1				2							
6	山形																			
7	福島	1	23	76	2		4													
8	茨城	2	27	79	2	1	2										8			3
9	栃木	5	15	29	2		1													2
10	群馬	3	6	37		1														
11	埼玉	2	29	44	2	2			2				2	1						1
12	千葉		24	32	1		2		1	2	2	18		1	1					2
13	東京	3	94	333	2	1	1			1				3	2	3				16
14	神奈川	2	36	158	3	2	2		2				1	1		1				
15	山梨	3	6	14								1								
16	長野		25	41	2	2	2						1			1				
17	新潟	4	34	54								2	1							
18	富山	2	3	44								1		2	1	3				
19	石川	2	18	48	3	3	1						1		1	2				3
20	福井	3	1	45																
21	静岡	4	28	89	2	4						1	2			4				
22	愛知	10	18	202	1	3	4						4		1	2				4
23	三重	1	11	56			2						1		1	5				2
24	岐阜		5	40									4			1				
25	滋賀	1	2	15		1	2			1		8								
26	京都		25	41	2				1	2	1	7	1							
27	大阪	2	56	99	2	2	2			2	1	1		2	6					
28	兵庫	3	38	52	4		2			1	1	7			4					
29	奈良	2	24	87	4	2	4			1	1	3								
30	和歌山	2	19	54																
31	鳥取		5	11		1	1													
32	島根	1	12	36	1	4	2						1		1	2				
33	岡山		21	35	1								1		2					
34	広島	2	16	86	1		1						1		2					
35	山口	1	22	33									2							
36	香川	2	14	18		1	1						1							
37	徳島	3	23	12																1
38	愛媛		25	48												2				16
39	高知		9	37		1									4					1
40	福岡	2	10	71	1		1	1		1	1	3			4					
41	佐賀		3	8		1	2		1			2								
42	長崎		30	15												1				
43	熊本	2	25	107									4		1	3				
44	大分		9	4	1						1									
45	宮崎		2	8		1														
46	鹿児島		38	44		1	2						2							
47	沖縄		4	11			1					1	8							
学生	関東																			
委員会	中部																			
会	関西																			
	中国																			
	九州																			
	合計	70	896	2,633	40	37	46	1	8	12	16	88	8	11	67	0	0	51		

### 3. 指導・講習・研修

#### (1) 競泳: 競技役員・審判研修会、競技会指導

#### 競技委員会

	開催種別	開催県	開催会場	開催期日	派遣講師名	参加予定人数	参加人数
競技役員・審判研修会	北海道ブロック	北海道	北海道立総合体育センター	2017年 6月 25日(日)	高橋・松本	155名	139名
	東北ブロック	宮城	宮城県総合運動公園(グランディ21)	2017年 5月 7日(日)	後藤・栗井	120名	164名
	北信越ブロック	富山	富山県総合体育センター	2017年 5月 27日(土)	高橋・打木	70名	64名
	東海ブロック	三重	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿水泳場	2017年 5月 28日(日)	高橋・菅谷	94名	92名
	近畿ブロック	大阪	桃山学院高等学校トリニティーホール	2017年 4月 30日(日)	後藤・佐藤	240名	305名
	四国ブロック	徳島	徳島新聞カルチャーセンター徳島川内校	2017年 4月 23日(日)	藤森・細川	55名	49名
	九州ブロック	福岡	福岡県立修猷館高等学校	2017年 5月 14日(日)	後藤・二見	80名	97名
	加盟団体	静岡	グランシップ	2017年 4月 23日(日)	高橋・吉井	115名	135名
	加盟団体	岡山	児島地区水泳場 会議室	2017年 4月 29日(土)	後藤・佐藤	122名	79名
	加盟団体	神奈川	湘南学園小学校ホール	2017年 4月 30日(日)	二見・吉井	250名	267名
	加盟団体	茨城	水戸生涯学習センター	2017年 4月 30日(日)	藤森・打木	90名	56名
	加盟団体	広島	ひろしんビッグウェーブ	2017年 5月 13日(土)	高橋・佐藤	120名	89名
	加盟団体	福島	郡山ユラックス熱海	2017年 5月 14日(日)	藤森・菅谷	100名	116名
	加盟団体	新潟	ダイエープロビスフェニックスプール	2017年 5月 28日(日)	吉井・栗井	75名	47名
	加盟団体	福井	敦賀市総合運動公園プール	2017年 6月 25日(日)	二見・菅谷	60名	66名
	加盟団体	新潟	リージョンプラザ上越	2017年 11月 26日(日)	佐藤・菅谷	50名	35名
	加盟団体	学連関東	日本体育大学世田谷キャンパス	2017年 12月 9日(土)	江口・後藤	136名	202名
	加盟団体	愛知	日本ガイシフォーラム	2018年 2月 12日(日)	高橋・後藤	240名	271名
	加盟団体	埼玉	立教新座中学校・高等学校	2018年 3月 4日(日)	高橋・佐藤	130名	165名
	加盟団体	東京	三輪田学園	2018年 3月 11日(日)	二見・	400名	436名
競技会指導	静岡	静岡県富士水泳場	2017年 5月 7日(日)	高橋・吉井	2名派遣		
	茨城	笠松運動公園屋内プール	2017年 5月 27-28日(土-日)	後藤・	1名派遣		
	福井	敦賀市総合運動公園プール	2017年 6月 10-11日(土-日)	鈴木・	1名派遣		
	愛知	日本ガイシアリーナ	2017年 7月 8-9日(土-日)	藤森・	1名派遣		
	愛媛	アクアパレットまつやま特設プール	2017年 7月 8-9日(土-日)	鈴木・高橋	2名派遣		
	宮城	セントラルスポーツ宮城G21プール	2017年 7月 21-23日(金-日)	鈴木・藤森	2名派遣		
	鹿児島	鴨池公園水泳プール	2017年 7月 25-26日(火-水)	高橋・二見	2名派遣		

#### (2) 飛込: 審判員研修会

#### 飛込委員会

ブロック	開催会場	開催期日	派遣講師名	参加人数	A級	B級	C級	新規
東北	宮城: セントラルスポーツ宮城G21プール	2017年6月17日(土)・18日(日)	西出 好範	13名	3名	4名	5名	1名
関東A	東京: 辰巳国際水泳場	2017年6月8日(木)・9日(金)	大久保 一司	25名	17名	5名	2名	1名
関東B	東京: 辰巳国際水泳場	2017年6月10日(土)	大久保 一司	28名	11名	9名	8名	
北信越	富山: 高岡総合プール	2017年7月22日(土)・23日(日)	坂田 八千代	24名	6名	13名	5名	
東海	三重: 三重交通Gスポーツの杜鈴鹿水泳場	2017年7月23日(日)	高橋 亜紀	13名	1名	3名	9名	
関西	大阪: 大阪プール	2017年6月4日(日)	小谷 理貴子	33名	15名	10名	7名	1名
中国	島根: 島根県立プール	2017年6月17日(土)	高橋 亜紀	12名	3名	7名	2名	
九州	福岡: アクションプール	2017年6月10日(土)	西出 好範	21名	2名	11名	8名	

## (3)水球:審判員・指導者講習会、審判員派遣

水球委員会

## ① 審判員・指導者講習会

ブロック	開催地	開催会場	開催期日	講師名	参加人数
東北ブロック	山形県	山形工業高校	4月15日(土)～16日(日)	黒田克己	33名
関東ブロック	神奈川県	慶應義塾大学	4月9日(日)	黒田克己、福元寿夫	82名
北信越ブロック	石川県	金沢市立工業高校	4月15日(土)～16日(日)	小谷正	35名
東海ブロック	愛知県	名古屋高校	4月15日(土)	ブロック審判員派遣	53名
近畿ブロック	大阪府	茨木高校	4月23日(日)	ブロック審判員派遣	60名
中国・四国ブロック	愛媛県	アクアパレットまつやま	4月22日(土)	黒田克己	48名
九州ブロック	長崎県	長崎工業高校	4月15日(土)～16日(日)	福元寿夫	32名

## ② 審判員派遣

## インターハイ予選

ブロック	開催地	開催会場	開催期日	派遣審判名
東北ブロック	岩手県	盛岡市立総合プール	7月8日(土)～9日(日)	近県審判員派遣
関東ブロック	栃木県	宇都宮東高校	7月22日(土)～24日(月)	近県審判員派遣
北信越ブロック	富山県	富山総合体育センタープール	7月22日(土)～23日(日)	近県審判員派遣
東海ブロック	三重県	鈴鹿水泳場	7月15日(土)～16日(日)	近県審判員派遣
近畿ブロック	京都府	京都アクアアリーナ	7月25日(火)～26日(水)	近県審判員派遣
中国ブロック	山口県	山口きららプール	7月21日(金)～23日(日)	近県審判員派遣
四国ブロック	香川県	高松南高校	7月16日(日)	近県審判員派遣
九州ブロック	大分県	大分商業高校	7月8日(土)～9日(日)	近県審判員派遣

## 国体予選

ブロック	開催地	開催会場	開催期日	派遣審判名
東北ブロック	秋田県	秋田県立総合プール	8月5日(土)～6日(日)	近県審判員派遣
関東ブロック	群馬県	群馬敷島公園	8月3日(木)～4日(金)	近県審判員派遣
北信越ブロック	福井県	福井県営水泳場	7月29日(土)～30日(日)	近県審判員派遣
東海ブロック	静岡県	静岡県立水泳場	8月5日(土)～6日(日)	近県審判員派遣
近畿ブロック	兵庫県	神戸ポートアイランド	8月5日(土)～6日(日)	近県審判員派遣
中国ブロック	広島県	広島工業高校	7月28日(金)～30日(日)	近県審判員派遣
四国ブロック	高知県	高知県立春野総合運動公園プール	7月30日(日)	近県審判員派遣
九州ブロック	長崎県	長崎市民総合プール	7月22日(土)～23日(日)	近県審判員派遣

## (4)シンクロ:審判長派遣、審判員研修会・講習会

シンクロ委員会

## ① 審判長派遣事業

	期 日	派遣先	大 会	派 遣
1	4月2日(土)	富 山	日本選手権大会 北信越ブロック予選	齋藤由紀
2	6月11日(日)	長 野	チャレンジカップ 2017 長野予選	小川みゆき
3	7月1日(土)・2日(日)	島 根	チャレンジカップ 2017 中国5県予選	樋口育子
4	7月8日(土)・9日(日)	石 川	全国JOC ジュニアオリンピック予選(北信越ブロック)	山田智子
5	7月8日(土)・9日(日)	長 崎	全国JOC ジュニアオリンピック予選(九州ブロック)	田中洋子
6	7月22日(土)・23日(日)	愛 媛	全国JOC ジュニアオリンピック予選(中四国ブロック)	山田智子
7	7月22日(土)・23日(日)	福 島	全国JOC ジュニアオリンピック予選(東北ブロック)	井上信子
8	3月25日(日)	静 岡	日本選手権大会 東海ブロック予選	田中洋子

## ② 公認シンクロ審判研修会

	期 日	主 催	講 師	備 考
1	4月2日(土)	富 山	齋藤由紀	参加者数:20名 B級(7名)・C級(13名)
2	7月1日(土)	島 根	樋口育子	参加者数:13名 B級(2名)C級(11名)
3	7月8日(土)	福 井	山田智子	参加者数:11名 B級(4名)・C級(7名)
4	7月8日(土)	九 州	田中洋子	参加者数:13名 B級(3名)・C級(10名)
5	7月22日(土)	東 北	井上信子	参加者数:11名 B級(2名)・C級(9名)
6	8月3日(木)	本連盟	齋藤由紀他	参加者数:29名 A級(24名)・B級(5名)

7	8月21日(月)	本連盟	山田智子他	参加者数:21名 B級(6名)・C級(14名)・他1名
8	10月14日(土)・15日(日)	本連盟	本間三和子他	参加者数:134名 A級(35名)・B級(22名)・C級(47名)・他30名
9	2月11日(日)・12日(月)	本連盟	田中洋子他	参加者数:142名 A級(36名)・B級(18名)・C級(57名)・他31名
10	3月3日(土)・4日(日)	本連盟	山田智子他	参加者数:62名 A級(20名)B級(6名)C級(34名)・他2名
11	3月25日(日)	静岡	田中洋子	参加者数:12名 B級(6名)・C級(6名)

8. コーチ&ジャッジクリニック時 9. ルール改正研修会時

※審判勉強会 4月27日(木)講師 Irina 氏 参加者数:33名 海外ジャッジ20名・国内A級13名

③養成講習会および検定試験

	期 日	主 催	講 師	備 考
1	9月16日(土)	本連盟	山田智子他	受検者数:32名 B級(10名)・C級(22名) 合格者数:28名 B級(7名)・C級(21名)

④その他の活動

- 1、新規登録および更新登録受付処理(4月～6月)
- 2、審判研修会他要項作成および発送
- 3、大会におけるジャッジの推薦とアサイメント作成
- 4、資格審査委員会出席
- 5、検定合格通知・登録新規／更新者申請書発送

(5) OWS: 審判員講習会

OWS 委員会

種別	開催県	開催会場	開催期日	派遣講師名	参加人数	備 考
本連盟主催	千葉県	千葉県国際総合水泳場	2017年4月8日(土)	萩原・藤澤・石井	27名	C級:27名
三重県水泳連盟主催	三重県	尾鷲市 三重県水泳連盟 会場	2017年7月29日(土)	萩原・藤澤・石井	19名	C級:19名
福井県水泳連盟主催	福井県	福井県 水泳連盟会場	2017年10月22日(日)	大貫・藤澤・石井	18名	C級:18名
茨城県水泳連盟主催	茨城県	水戸市 水戸生涯学習センター	2017年11月23日(祝)	萩原・石井	11名	C級:11名
北海道水泳連盟主催	北海道	札幌市 北海道立総合体育センター	2018年3月18日(日)	萩原・藤澤・石井	27名	C級:27名

(6) 科学

科学委員会

2017年日本水泳・水中運動学会 年次大会(後援)	10月21日(日)～22日(月)	東京・国立スポーツ科学センターおよび ナショナルトレーニングセンター	230名
------------------------------	------------------	---------------------------------------	------

(7) 医事

医事委員会

第30回日本水泳ドクター会議総会	2017年5月27日(土) 大崎ブライトコアホール	ドクター43名
第20回水と健康医学研究会	2017年5月27日(土) 大崎ブライトコアホール	ドクター59名、トレーナー35名、 学生10名、その他12名
日本水泳トレーナー会議夏季研修会・総会	2017年5月28日(日) 国土舘大学	トレーナー60名
第5回水泳競技メディカルサポート研究会	2017年11月11日(土) 国立スポーツ科学センター	ドクター20名、トレーナー48名、 その他3名

日本水泳トレーナー会議 BLS 講習会	2017年11月12日(日) JCHO 東京新宿メディカルセンター	トレーナー35名
日本水泳トレーナー会議基礎研修会	2018年2月16日(土)・17日(日) 横浜桐蔭大学	トレーナー56名
第3回関東ブロック研修会	2018年1月20日(土) 国立スポーツ科学センター	トレーナー10名
第3回北信越・中部ブロック研修会	2018年1月13日(土) 豊田自動織機福利厚生施設 Shine's	ドクター7名、トレーナー10名
第2回関西ブロック研修会	2018年2月24日(土) 医療法人やすだ 堀口記念病院	ドクター3名、トレーナー11名
第2回中国・四国ブロック研修会	2018年2月25日(日) 国分寺北部コミュニティーセンター	ドクター3名、トレーナー10名
第2回九州・沖縄ブロック研修会	2017年11月25日(土) 福岡大学	ドクター2名、トレーナー10名、 その他48名

4. 日本新記録および高校・中学・学童記録の公認

		4/13~16			8/1			8/20			9/11		
長水路	日本記録	3	男子	1	6	男子	4	1	男子	0	1	男子	0
			女子	2		女子	2		女子	0		女子	1
			混合	0		混合	0		混合	1		混合	0
	高校記録		男子		1	男子	0		男子		6	男子	0
			女子			女子	1		女子			女子	6
中学記録		男子			男子			男子			男子		
			女子			女子			女子			女子	
学童記録		男子			男子			男子			1	男子	1
			女子			女子			女子			女子	0
短水路	日本記録		男子			男子			男子		1	男子	1
			女子			女子			女子			女子	0
			混合			混合			混合			混合	0
	高校記録		男子			男子			男子			男子	
			女子			女子			女子			女子	
中学記録		男子			男子			男子			男子		
			女子			女子			女子			女子	
学童記録		男子			男子			男子				男子	
			女子			女子			女子			女子	

		9/15~16			11/5			11/14~15			3/4		
長水路	日本記録	1	男子	0		男子			男子		4	男子	2
			女子	1		女子			女子			女子	2
			混合	0		混合			混合			混合	0
	高校記録	1	男子	0	2	男子	0		男子	0	4	男子	0
			女子	1		女子	2		女子			女子	4
中学記録		男子			男子			男子			男子		
			女子			女子			女子			女子	
学童記録		男子			男子			男子			9	男子	8
			女子			女子			女子			女子	1
短水路	日本記録		男子			男子		5	男子	3	9	男子	1
			女子			女子			女子	2		女子	8
			混合			混合			混合	0		混合	0
	高校記録		男子			男子	0	2	男子	0	9	男子	0
			女子			女子	2		女子	2		女子	9
中学記録		男子			男子			男子			男子		
			女子			女子			女子			女子	
学童記録		男子			男子			男子			5	男子	2
			女子			女子			女子			女子	3

		3/27~30		
長水路	日本記録		男子	
			女子	
			混合	
	高校記録		男子	
			女子	
中学記録		男子		
			女子	
学童記録		男子		
			女子	
短水路	日本記録	5	男子	3
			女子	2
			混合	0
	高校記録		男子	
			女子	
中学記録	1	男子	1	
			女子	0
学童記録	6	男子	5	
			女子	1



5. プール公認・認定

50m (新4・再32)

種別	公認番号	プール名称	都道府県	有効期限日	材質	屋内外
50m	5666	武蔵野の森総合スポーツ施設50mプール	東京都	2022/4/30	RC	内
50m	5657	一関水泳プール	岩手県	2022/5/31	FRP	外
50m	5667	アクアパレットまつやま特設プール	愛媛県	2022/6/30	SS	外
50m	5668	開成山屋内水泳場 (併用)	福島県	2022/6/30	RC	内
50m	再 5648	別府市営青山プール	大分県	2022/4/30	RC	外
50m	再 5547	霧島市国分総合プール50m	鹿児島県	2022/3/31	RC	外
50m	再 5481	福島市中央市民プール	福島県	2022/3/31	RC	外
50m	再 5227	由利本荘市本荘プール	秋田県	2022/1/31	PS	外
50m	再 5656	東洋大学総合スポーツセンタープール	東京都	2021/8/31	SS	内
50m	再 5608	相模原市立総合水泳場(国際B認定)	神奈川県	2022/5/31	RC	内
50m	再 5631	茨城県笠松運動公園水泳プール国際A級	茨城県	2022/3/31	RC	内
50m	再 5632	茨城県笠松運動公園屋内水泳プール(サブ25m併用)	茨城県	2022/3/31	RC	内
50m	再 5046	新潟市西海岸公園市営プール	新潟県	2022/3/31	RC	外
50m	再 5482	足利市総合運動場プール	栃木県	2022/4/30	S	外
50m	再 5285	日本体育大学健志台プール	神奈川県	2022/6/30	RC	内
50m	再 5132	やしろ会館室内プール	兵庫県	2022/7/31	SS	内
50m	再 5408	二宮町営山西プール	神奈川県	2022/7/31	SS	外
50m	再 5549	スパッシュランドしらいし	宮城県	2022/6/30	RC	内
50m	再 5483	水島緑地福田公園水泳場	岡山県	2022/7/31	SS	外
50m	再 5484	東京工科大学プール	東京都	2022/7/31	SS	外
50m	再 5097	周南市水泳場	山口県	2022/5/31	RC	外
50m	再 5545	釜石市営プール	岩手県	2022/5/31	RC	外
50m	再 5288	中央大学屋外プール	東京都	2023/3/31	RC	外
50m	再 5550	末広屋外水泳プール	石川県	2022/7/31	PC	外
50m	再 1081C	枕崎市営プール	鹿児島県	2022/7/31	RC	外
50m	再 1088	湊川相野学園50周年記念プール	兵庫県	2022/9/30	RC	外
50m	再 5555	東京辰巳国際水泳場	東京都	2023/5/31	RC	内
50m	再 5556	東京辰巳国際水泳場(サブプール)	東京都	2023/5/31	RC	内
50m	再 5487	文化記念プール	福岡県	2022/9/30	RC	外
50m	再 5420	市川市市民プール50mプール	千葉県	2022/12/31	AL	外
50m	再 5601	和歌山県立新翔高等学校水泳プール	和歌山県	2022/11/30	FRP	内
50m	再 5614	熊本市総合屋内プール	熊本県	2023/3/31	RC	内
50m	再 5134	荒尾運動公園市民プール	熊本県	2023/1/31	RC	外
50m	再 1120	山鹿市民プール	熊本県	2023/2/28	RC	外
50m	再 5615	横浜国際プール 国際	神奈川県	2023/3/31	RC	内
50m	再 5616	横浜国際プール(サブプール)	神奈川県	2023/3/31	RC	内

25m (新4・再42)

種別	公認番号	プール名称	都道府県	有効期限日	材質	屋内外
25m	2915	武蔵野の森総合スポーツ施設併用25mプール (A面)	東京都	2022/4/30	RC	内
25m	2916	武蔵野の森総合スポーツ施設併用25mプール (B面)	東京都	2022/4/30	RC	内
25m	2917	開成山屋内水泳場	福島県	2022/6/30	RC	内
25m	2918	開成山屋内水泳場 (サブプール)	福島県	2022/6/30	RC	内
25m	再 2675	霧島市国分総合プール25m	鹿児島県	2022/3/31	SS	内
25m	再 2547	西和賀町湯本屋内温泉プール	岩手県	2022/4/30	SS	内
25m	再 2168	南砺市城端温水プール	富山県	2022/4/30	SS	内
25m	再 2362	世田谷学園屋内プール	東京都	2022/3/31	RC	内
25m	再 2679	高知市総合運動場総合体育館室内プール	高知県	2022/2/28	FRP	内
25m	再 2896	福原学園屋内公認プール	福岡県	2022/5/31	FRP	内
25m	再 2786	相模原市立総合水泳場 (メイン - 併用)	神奈川県	2022/5/31	RC	内
25m	再 2787	相模原市立総合水泳場 (サブプール)	神奈川県	2022/5/31	RC	内
25m	再 2853	茨城県笠松運動公園屋内水泳プール (併用)	茨城県	2022/3/31	RC	内

25m	再	2854	西海岸公園市営プール屋内プール	新潟県	2022/4/30	RC	内
25m	再	2680	釧路市鳥取温水プール	北海道	2022/5/31	RC	内
25m	再	2375	コナミスポーツジュニアスクール西葛西	東京都	2022/11/30	SS	内
25m	再	2797	東村山市民スポーツセンター屋内プール	東京都	2022/8/31	SS	内
25m	再	2898	国士舘大学世田谷キャンパスメイプルセンチュリーホール屋内プール	東京都	2023/3/31	FRP	内
25m	再	2690	愛知産業大学三河高等学校プール	愛知県	2022/11/30	RC	内
25m	再	2553	前橋スイミングスクール前橋校	群馬県	2022/6/30	RC	内
25m	再	2563	OSKスポーツクラブ岡山	岡山県	2022/12/31	FRP	内
25m	再	2788	佐伯市総合運動公園内温水プール	大分県	2022/5/31	SS	内
25m	再	2791	新潟県佐渡スポーツハウス温水プール	新潟県	2022/5/31	PC	内
25m	再	2856	小林総合運動公園市営プール	宮崎県	2022/4/30	FRP	内
25m	再	2551	佐世保市温水プール	長崎県	2022/6/30	SS	内
25m	再	2689	中標津町温水プール	北海道	2022/10/31	RC	内
25m	再	2796	水俣市立総合体育館温水プール	熊本県	2022/8/31	RC	内
25m	再	2688	福島スイミングスクールほばら	福島県	2022/9/30	RC	内
25m	再	2684	名古屋スイミングクラブ	愛知県	2022/7/31	RC	内
25m	再	2686	障害者スポーツ文化センター横浜ラポール	神奈川県	2022/8/31	RC	内
25m	再	2692	立川市柴崎市民体育館室内水泳場	東京都	2022/12/31	SS	内
25m	再	2185	青森ヤクルトスイミングスクール	青森県	2022/10/31	RC	内
25m	再	2702	東京辰巳国際水泳場	東京都	2023/5/31	RC	内
25m	再	2555	浜田市室内プール	島根県	2022/9/30	RC	内
25m	再	2384	青森市民室内プール	青森県	2022/12/31	SS	内
25m	再	2801	杉並区上井草総合運動場プール	東京都	2022/11/30	SS	内
25m	再	2800	横浜市スポーツ医科学センタープール	神奈川県	2022/11/30	FRP	内
25m	再	2790	ディスカバリーパーク焼津	静岡県	2022/5/31	RC	内
25m	再	2562	広島修道大学プール	広島県	2022/12/31	RC	内
25m	再	2376	ダッシュ・前橋スイミングクラブ	群馬県	2022/11/30	SS	内
25m	再	2102	CACスイミングスクール	千葉県	2022/1/31	S	内
25m	再	2691	上板町室内温水プール	徳島県	2022/12/31	FRP	内
25m	再	2808	鳥取県営屋内プール	鳥取県	2023/4/30	RC	内
25m	再	2804	熊本市総合屋内プール	熊本県	2023/3/31	RC	内
25m	再	2193	山梨県緑が丘スポーツ公園屋内プール	山梨県	2023/3/31	RC	内
25m	再	2859	広島県立びんご運動公園コミュニティープール	広島県	2023/3/31	FRP	内
25m	再	2386	富山市東富山温水プール	富山県	2023/1/31	RC	内
25m	再	2564	埼玉スウィン記念プール	埼玉県	2023/1/31	RC	内
25m	再	2897	南長崎中央公園25mプール	東京都	2023/3/31	SS	内
25m	再	2805	横浜国際プール(サブプール) 縦AB面	神奈川県	2023/3/31	RC	内
25m	再	2858	飯尾川公園いしいドーム温水プール館	徳島県	2023/3/31	SS	内

飛込 (新0・再9)

種別	公認番号	プール名称	都道府県	有効期限日	材質	屋内外
飛込	再 飛75	別府市営青山プール	大分県	2021/7/31	RC	外
飛込	再 飛71	茨城県笠松運動公園屋内プール	茨城県	2021/3/31	RC	内
飛込	再 飛16	日本体育大学健志台飛込プール	神奈川県	2021/1/31	RC	外
飛込	再 飛17	中央大学飛込プール	東京都	2021/3/31	RC	外
飛込	再 飛52	末広屋外飛込プール	石川県	2021/6/30	PC	外
飛込	再 飛53	東京辰巳国際水泳場	東京都	2021/9/30	RC	内
飛込	再 飛64	熊本市総合屋内プール	熊本県	2021/7/31	RC	内
飛込	再 飛63	横浜国際プール(国際)	神奈川県	2022/3/31	RC	内
飛込	再 飛62	相模原市立総合水泳場(国際)	神奈川県	2021/9/30	RC	内

標準 (新0・再1)

種別	公認番号	プール名称	都道府県	有効期限日	材質	屋内外
標25m	再 標0105	大田市民公園プール	島根県	2022/3/31	RC	外

《普及事業》

1. 指導者養成関係

①地域指導者研修会・講習会

地域指導者委員会

2017度 地域指導者委員会に関する主な事業			
<b>スポーツ指導者養成に関する事業</b>			
水泳上級指導者専門科目養成講習会 実施なし			
水泳上級指導者専門科目再検定 8月27日(日)日本女子体育大学 1人			
基礎水泳指導員・水泳指導員 養成講習会(47都道府県加盟団体で実施中)			
マスター称号234人 上級指導員1,489人 指導員9,873人			
基礎水泳指導員984人			
免除適応校専門科目検定 40人			
愛知会場	12月3日(日)	ガイシアリーナ	3人
大阪会場	11月26日(日)	大阪プール	8人
北海道会場	1月28日(日)	平岸プール	11人
東京会場	11月19日(日)	日の出学園	14人
	2月17日(土)	日本女子体育大学	4人
アスリート免除 2017年3月～2018年2月 申請者30人			
<b>研修に関する事業</b>			
マスター指導員中央研修会			
10月22日(土) 東京:日本赤十字看護大学 参加者 58人			
基礎水泳指導員・水泳指導員 義務研修会 (47都道府県加盟団体で実施)			
<b>会議に関する事業</b>			
第41回全国地域指導者(普及)委員長会議			
6月10日(土)～11日(日) 東京・東京ガーデンパレス			
本連盟役員、日体協スポーツ育成部、加盟団体委員長 64人			
北海道・東北地区委員長会議	11月18日(土)	秋田県	
関東地区委員長会議	11月4日(土)	埼玉県	
北信越地区委員長会議	実施せず		
東海地区委員長会議	11月11日(土)	静岡県	
近畿地区委員長会議	11月3日(祝・金)	和歌山県	
中国地区委員長会議	実施せず	実施せず	
四国地区委員長会議	実施せず	実施せず	
九州地区委員長会議	2月10日(土)	大分県	

2017年度 コーチ研修会・養成講習会参加者数
-------------------------

## 1. コーチ

会 場	期 日 & 会 場 名	競泳	飛込	水球	シンクロ	会場合計
A	東京① 10月1日(日) あいおいニッセイ同和損保新宿ビル	345		2	61	408
B	北海道 10月7日(土) 新さっぽろアークシティホテル	71				71
C	福 岡 10月14日(土) TKPガーデンシティ博多新幹線口	117	1			118
D	大 阪 10月21日(土) ホテルマイステイズ新大阪コンファレンスセンター	194	25	3	42	264
E	東京② 10月28日(土) あいおいニッセイ同和損保新宿ビル	220		62	52	334
F	名古屋 12月2日(土) TKP名古屋栄カンファレンスセンター	158		3		161
G	東京③ 12月9日(土) あいおいニッセイ同和損保新宿ビル	187	2	2		191
H	東京④ 1月13日(土) あいおいニッセイ同和損保新宿ビル	111	29	2		142
I	広 島 1月20日(土) TKPガーデンシティPREMIUM広島駅	93		3	1	97
J	東京⑤ 1月28日(日) あいおいニッセイ同和損保新宿ビル	205	6	1	37	249
K	神 戸 2月3日(土) ホテルパールシティ神戸	120		33		153
合 計		1,821	63	111	193	2,188

## 2. 上級コーチ

会 場	期 日 & 会 場 名	競泳	飛込	水球	シンクロ	会場合計
I	東 京 11月3日(金祝) あいおいニッセイ同和損保新宿ビル	269	68	4	37	378
II	大 阪 11月11日(土) ホテルマイステイズ新大阪コンファレンスセンター	133	1	32	18	184
合 計		402	69	36	55	562

## 3. コーチ養成講習会

種 別	期 日 & 会 場 名	競泳	飛込	水球	シンクロ	会場合計
上級コーチ	11月5日(日)～6日(月) あいおいニッセイ同和損保新宿ビル	47	0	1	0	48
コーチ	11月17日(金)～20日(月) あいおいニッセイ同和損保新宿ビル	88	1	17	17	123

## ③水泳教師研修会

水泳教師委員会

(ア)水泳教師資格更新研修会 全国 26 会場 受講者数 431 人 (一社)日本スイミングクラブ協会にて実施

管 轄	場 所	研修会名	開催日	教師更新者人数
全国	関東	ストレス予防改善水泳指導者研修会	5月13・14日	17 名
全国	近畿	内科的疾患予防改善水泳指導者研修会	6月10・11日	10 名
全国	近畿	第1回全国水泳指導者特別研修会（ベビー）	6月25日	14 名
全国	関東	アクア全国研修会	7月9日	14 名
全国	関東	循環器系疾患予防改善水泳指導者研修会	9月9・10日	19 名
全国	関東	第2回全国水泳指導者特別研修会（競泳）	10月15日	49 名
全国	関東	整形外科的疾患予防改善水泳指導者研修会	11月4・5日	17 名
全国	関東	転倒・寝たきり予防改善研修会	2月3・4日	22 名
全国	近畿	肥満予防改善研修会	3月17・18日	10 名
北海道	北海道	水泳指導者研修会	1月28日	22 名
東北	東北	指導力向上ワークショップ	8月27日	15 名
東北	東北	平成29年度水泳指導者研修会	12月10日	12 名
関東	関東	指導力向上セミナー	7月17日	19 名
関東	関東	第2回指導力向上セミナー	11月23日	15 名
関東	関東	ベビー水泳指導者研修会	1月21日	10 名
関東	関東	障害児水泳指導者研修会	3月11日	7 名
信越	信越	水中運動指導者研修会	4月29日	7 名
信越	信越	指導力向上セミナー	12月17日	12 名
北陸	北陸	水泳指導者研修会	11月19日	7 名
東海	東海	妊婦水泳研修会	11月12日	9 名
東海	東海	第26回競泳研究会	1月21日	27 名
東海	東海	ベビースイミング研修会	1月28日	13 名
近畿	近畿	水泳指導者研修会	3月4日	40 名
四国	四国	競技水泳指導者研修会	10月31日	12 名
九州	九州	第1回九州指導者研修会	11月19日	23 名
九州	九州	第2回九州指導者研修会	2月18日	9 名
合 計				431 名

## (イ) 水泳教師養成講習会(受講者)

【新規養成コース】日本スイミングクラブ協会担当 専門科目受講者 延べ 554 名

支 部	科 目	開催日	受講者数	合格者数	不合格数	(欠席)	(不合格)	
北海道	基本	9月30日	3	3	0	0	0	
	成人	10月1日	6	6	0	0	0	
	幼児	11月25日	3	3	0	0	0	
	学童	11月26日	7	7	0	0	0	
	競技	1月27日	6	6	0	0	0	
東北	幼児	5月21日	12	12	0	0	0	
	学童	6月18日	14	13	1	0	1	
	ベビー	7月16日	5	5	0	0	0	
	基本	8月20日	9	9	0	0	0	
	妊婦	10月22日	5	5	0	0	0	
	成人	11月26日	12	12	0	0	0	
	高齢者	12月17日	4	4	0	0	0	
	競技	1月21日	8	8	0	0	0	
	施設	2月18日	2	2	0	0	0	
	関東	基本	8月13日	11	10	1	0	1
		幼児	8月14日	17	13	4	0	4
学童		8月15日	14	13	1	0	1	
成人		8月16日	12	12	0	0	0	
競技		8月17日	10	10	0	0	0	
施設		8月17日	5	3	2	0	2	
安全		8月18日	9	9	0	0	0	
信越	基本	5月7日	14	14	0	0	0	
	ベビー	5月7日	4	4	0	0	0	
	基本	6月11日	6	6	0	0	0	
	成人	6月11日	4	4	0	0	0	
	学童	8月20日	9	7	2	0	2	
	成人	8月20日	1	1	0	0	0	
	学童	9月10日	11	11	0	0	0	
	ベビー	9月10日	4	4	0	0	0	
	幼児	11月12日	6	6	0	0	0	
	競技	11月12日	8	7	1	1	0	
北陸	安全	6月11日	4	4	0	0	0	
	幼児	7月16日	6	6	0	0	0	
	学童	9月18日	11	11	0	0	0	
	基本	10月22日	6	5	1	0	1	
	競技	2月18日	7	7	0	0	0	
	成人	3月4日	8	8	0	0	0	
	基本	5月3日	6	6	0	0	0	
東海	学童	6月18日	15	13	2	0	2	
	幼児	7月16日	16	16	0	0	0	
	高齢者	7月16日	3	3	0	0	0	
	基本	8月6日	1	1	0	0	0	
	成人	8月6日	3	3	0	0	0	
	競技	10月22日	9	8	1	0	1	
	ベビー	1月28日	3	3	0	0	0	
	近畿	基本	6月4日	9	9	0	0	0
		ベビー	6月4日	5	5	0	0	0
		幼児	6月25日	6	6	0	0	0
高齢者		6月25日	1	1	0	0	0	
学童		10月15日	7	7	0	0	0	
妊婦		10月15日	3	3	0	0	0	
成人		11月26日	5	5	0	0	0	
施設		11月26日	3	3	0	0	0	
基本		2月25日	4	4	0	0	0	
競技		2月25日	6	6	0	0	0	
中国	基本	5月16日	10	10	0	0	0	
	幼児	6月6日	8	8	0	0	0	
	学童	9月19日	8	8	0	0	0	
	成人	11月7日	8	8	0	0	0	
	競技	1月23日	6	6	0	0	0	
四国	安全	2月20日	11	11	0	0	0	
	安全	5月29日	12	12	0	0	0	
九州	競技	10月31日	10	10	0	0	0	
	基本	6月29日	19	16	3	0	3	
計	学童	6月30日	22	20	2	0	2	
	幼児	9月30日	14	13	1	1	0	
	成人	10月1日	9	9	0	0	0	
	基本	1月29日	15	12	3	0	3	
	競技	1月30日	14	13	1	0	1	
	計			554	528	26	2	24

【適応認定コース】（本連盟 担当）

適応コース	開催日	開催地	合格	不合格
東京 YMCA 社会体育専門学校	12月20～22日	東京都	15	2
東京スポーツ&レクリエーション専門学校	12月20～22日	東京都	11	2
大阪社会体育専門学校	12月20～22日	東京都	6	0
東京リゾート&スポーツ専門学校	中止	東京都	0	0
横浜リゾート&スポーツ専門学校	中止	東京都	0	0
鹿屋体育大学	中止	鹿児島県	0	0
順天堂大学	8月18日	東京都	0	0
計			32	4

(ウ)水泳教師在籍施設証明事業（日本体育協会共同事業）

	新規	更新	総数
2017年04月01日 認定	7	11	
2017年10月01日 認定	4	15	
2017年度末 認定施設数	11	26	37

(エ)スキルアップセミナー

	開催日	開催地	参加者数
中野サンプラザ7階「研修室10」	11月27日	東京都	61
ウインクあいち13階「研修室1301」	2月18日	愛知県	76

## 2.各種指導員登録数

2018年3月31日現在

	(公財)日本体育協会公認指導者資格						本連盟公認
	指導員	上級指導員	コーチ	上級コーチ	教師	上級教師	基礎水泳指導員
北海道	903	81	119	15	139	15	5
青森	95	33	10	9	5	0	21
岩手	121	18	27	4	10	0	10
宮城	115	38	23	9	30	15	26
秋田	98	11	11	8	5	0	6
山形	98	16	19	11	17	6	17
福島	223	46	36	3	30	3	0
茨城	239	27	61	25	43	12	22
栃木	183	23	35	11	28	2	27
群馬	176	26	49	14	30	6	26
埼玉	633	56	194	52	176	22	59
千葉	211	12	125	21	95	11	50
東京	1,679	284	545	147	341	100	150
神奈川	490	69	221	74	214	37	44
山梨	51	9	12	9	6	2	18
長野	71	6	43	9	85	20	5
新潟	414	69	57	13	48	8	5
富山	130	44	41	17	25	9	26
石川	68	17	28	8	28	3	3
福井	54	6	16	6	46	3	1
静岡	368	24	68	31	66	10	56
愛知	514	53	127	40	141	48	28
三重	226	25	49	13	38	8	20
岐阜	200	4	27	7	29	6	0
滋賀	133	16	31	16	19	4	1
京都	137	22	36	17	44	10	32
大阪	158	47	128	49	143	20	31
兵庫	280	48	99	29	50	10	36
奈良	74	6	20	11	18	2	77
和歌山	28	14	25	6	15	5	0
鳥取	42	16	12	8	12	0	13
島根	84	8	21	8	20	7	6
岡山	125	9	33	15	28	5	16
広島	193	22	49	13	35	10	22
山口	135	12	20	8	15	7	9
香川	62	27	22	8	24	7	1
徳島	31	14	10	4	13	1	1
愛媛	123	48	12	6	17	4	0
高知	65	24	11	4	4	1	24
福岡	189	13	76	32	71	19	26
佐賀	32	3	13	1	4	1	0
長崎	91	17	10	5	7	4	15
熊本	151	64	19	4	15	0	38
大分	78	2	18	6	14	2	4
宮崎	48	13	10	3	12	1	8
鹿児島	131	33	24	5	31	4	11
沖縄	132	14	12	5	16	8	0
合計	9,882	1,489	2,654	819	2,302	478	996



3. 泳力検定実施状況

都道府県	2013年度 (2013/4/1～)		2014年度 (2014/4/1～)		2015年度 (2015/4/1～)		2016年度 (2016/4/1～)		2017年度 (2017/4/1～)	
	受検者数	合格者数	受検者数	合格者数	受検者数	合格者数	受検者数	合格者数	受検者数	合格者数
1 北海道	3,605	2,634	3,965	2,512	4,524	3,197	3,814	2,711	4,310	2,896
2 青森	715	554	642	483	812	602	637	491	935	763
3 岩手	767	540	680	516	683	543	638	490	700	530
4 宮城	901	678	677	493	722	515	738	582	759	568
5 秋田	1	1	11	11	15	15	51	40	0	0
6 山形	111	90	50	34	56	37	55	43	65	49
7 福島	1,060	826	1,392	991	1,220	883	910	698	943	746
8 茨城	4,259	2,725	4,588	2,474	4,797	2,881	4,346	2,870	4,914	3,249
9 栃木	806	675	1,032	798	905	668	1,104	848	701	587
10 群馬	3,322	2,551	2,901	2,251	3,228	2,504	3,403	2,635	3,666	2,898
11 埼玉	13,861	9,364	14,055	9,216	12,869	8,456	14,590	9,425	14,665	9,051
12 千葉	3,307	1,984	3,240	1,957	4,170	2,515	3,194	1,769	4,150	2,099
13 東京	4,425	2,322	11,228	9,125	10,525	9,022	10,889	9,661	11,598	9,071
14 神奈川	9,322	4,486	6,493	3,531	4,993	3,218	5,612	3,719	5,509	4,386
15 山梨	267	242	327	325	247	234	231	224	189	187
16 長野	255	203	223	190	111	90	191	126	224	201
17 新潟	905	572	659	354	219	187	365	260	317	255
18 富山	154	152	74	64	94	91	73	72	83	80
19 石川	0	0	12	12	0	0	0	0	108	66
20 福井	36	28	53	48	36	30	70	67	12	10
21 静岡	4,991	3,683	1,114	992	1,582	1,227	1,260	1,105	1,444	1,266
22 愛知	2,689	1,788	3,129	1,625	3,286	1,996	3,225	1,650	2,706	1,916
23 三重	173	153	103	96	1,116	507	369	334	208	195
24 岐阜	88	53	263	194	294	218	252	197	126	111
25 滋賀	400	356	298	282	425	389	271	208	360	347
26 京都	1,025	524	927	583	750	408	765	429	881	390
27 大阪	1,468	1,158	1,680	1,245	1,400	1,060	1,201	939	988	835
28 兵庫	2,400	1,871	2,693	1,960	2,685	2,037	2,640	2,073	1,904	1,428
29 奈良	216	178	867	654	606	453	873	604	1,050	709
30 和歌山	260	182	284	213	306	213	192	153	295	269
31 鳥取	0	0	20	20	30	23	63	57	183	169
32 島根	0	0	0	0	67	64	57	55	95	92
33 岡山	353	274	376	280	367	236	412	234	32	27
34 広島	345	288	486	404	644	559	786	592	833	664
35 山口	137	101	173	132	180	122	158	127	197	162
36 香川	48	42	0	0	0	0	139	125	0	0
37 徳島	0	0	0	0	0	0	12	11	3	1
38 愛媛	691	618	353	330	0	0	0	0	0	0
39 高知	103	85	0	0	81	66	0	0	0	0
40 福岡	288	157	250	158	332	240	368	261	180	131
41 佐賀	133	97	111	83	117	101	140	104	108	78
42 長崎	98	80	71	58	71	60	73	64	116	83
43 熊本	294	261	235	179	114	98	244	156	261	225
44 大分	86	66	87	65	113	97	259	210	354	293
45 宮崎	108	86	118	89	93	71	113	88	81	63
46 鹿児島	102	85	0	0	0	0	0	0	206	188
47 沖縄	94	84	83	57	48	29	85	59	96	66
48 タイ	48	41	0	0	0	0	0	0	0	0
OWS検定	462	401	612	527	480	391	0	0	580	503
合計	61,093	40,434	66,635	45,611	65,413	46,353	64,868	46,566	67,135	47,903

#### 4. 地域会議報告

地域	担当県	日程	出席者
北海道	北海道	10月14日(土)	青木 会長 泉 副会長 坂元 専務理事
北信越	福井	11月4日(土)	青木 会長 泉 副会長 坂元 専務理事
中国	山口	11月18日(土)	青木 会長 泉 副会長 坂元 専務理事
九州	宮崎	11月19日(日)	青木 会長 泉 副会長 坂元 専務理事
東海	愛知	11月25日(土)	青木 会長 泉 副会長 坂元 専務理事
関東	埼玉	11月26日(日)	青木 会長 泉 副会長 坂元 専務理事
近畿	京都	12月3日(日)	青木 会長 泉 副会長 坂元 専務理事
東北	山形	12月9日(土)	青木 会長 泉 副会長 坂元 専務理事
四国	徳島	12月16日(土)	青木 会長 泉 副会長 坂元 専務理事

#### 議 題

1. 歓迎の挨拶 開催地 加盟団体長
2. 挨拶および現況報告 会 長 青木 剛
  - (1) 水泳ニッポン・中期計画 2017-2024
  - (2) 2016年度の評価・反省および2017年度の重点施策
3. 事業報告 副会長 泉 正文
  - (1) 国際関係 (FINA・アジア水連)
  - (2) 特別事業関係  
第17回世界選手権大会 (ハンガリー・ブダペスト) 競泳、飛込、水球、シンクロ、OWS  
第29回ユニバーシアード大会 (台湾・台北) 競泳、飛込、水球、OWS  
第9回アジアエージ選手権大会 (ウズベキスタン・タシケント) 競泳、飛込、水球、シンクロ  
2017ダイビングワールドシリーズ (富士)  
2018第1回アジアマスターズ選手権 (名古屋)
  - (3) 競技力向上関係
    - ① 国際競技会報告  
競泳・世界ジュニア選手権大会  
水球・WLインターコンチネンタルトーナメント、WLスーパーファイナル、世界ジュニア選手権大会
    - ② その他  
競泳 2017年度インターナショナル・ナショナル強化選手一覧、  
2018年度国際大会派遣標準記録&選手選考方法、インターナショナル・ナショナル標準記録
  - (4) 競技会関係 専務理事 坂元 要
    - ① 2017・2018年度 主要競技会開催予定および競技会中期計画
    - ② 国体関係報告 (愛媛国体報告)
    - ③ その他  
(主要競技会標準記録、日本スポーツマスターズ 2017、シンクロ競技会 2018改訂内容一覧、  
日本社会人選手権 2018、競技規則一部改訂 競泳、飛込、シンクロ、OWS)
  - (5) 指導者養成事業関係 (登録状況)
  - (6) 生涯スポーツ関係
    - ① 泳力検定制度 推進状況、② 「水泳の日 2017」報告
  - (7) 総務関係
    - ① 加盟団体の法人化状況報告、② 競技者登録状況
    - ③ スイムレコードモバイル登録状況、④ ホームページアクセス状況
    - ⑤ 総合補償制度推進状況、⑥ 2018年度会議日程
    - ⑦ その他 (サプリメントに関する注意喚起、スポーツ界における暴力行為根絶宣言、  
倫理に関するガイドライン)
3. 各加盟団体の要望および意見
4. 質疑応答

## 2017年度地域会議における要望・意見および質疑応答事項

**北海道ブロック会議(2017.10.14) 札幌**

青木会長・泉副会長・坂元専務

- ① 全中インターハイ開催について、50m プールが出来て 30 年以上たっていて大会が出来るか心配している。プールの付帯条件について教えて欲しい。  
→大会は分散開催でき、インターハイ 2020 北関東は、全国でバラバラ分散開催となる。
- ② 公認プールについて飛込み台が無いが、どうしたらいいか。  
→施設用具委員および計測士へ聞いてください。
- ③ 未公認大会ですが、セイコーのリザルトソフト 6.5 使用したが、記録証が出ない。小さい大会だからかとセイコーの担当者に聞いたら日水連で決まっていなかったので出来ないといわれた。  
→1)記録証が出ないのは在庫がないのと、新しい記録証を決めるよう検討中である。  
2)フォーマットを至急に作って原稿を決める。
- ④ 来年度の OWS の 2 日間開催について  
→OWS 委員会から 2 日間開催の希望はあるが 1 日で開催する。

**中国ブロック会議(2017.11.18) 山口**

青木会長・泉副会長・坂元専務

- ① 東京オリンピックに向けて地方の競技役員も使って欲しい。  
→まだ、東京オリンピックの運営の詳細が決まっていない。
- ② 2020 年まで今までの運営で行くのか。  
→日本選手権は従来通りでいく、競泳ワールドカップは FINA の主催である。
- ③ スイムオフについて同タイムの場合はどうするのか。  
→決着がつくまでスイムオフを何回でも行う。

**九州ブロック会議(2017.11.19) 宮崎**

青木会長・泉副会長・坂元専務

- ① 来年度の国体水球女子について  
→都道府県別対抗で本連盟が主催するが、予算負担等については、正式にまだ決まっていない。
- ② 佐賀県プールの報告(別紙)  
→本連盟の競技委員会、施設用具委員会にも報告がほしい。(プールルール等を考慮して建設して欲しい)

**東海ブロック会議(2017.11.25) 愛知**

青木会長・泉副会長・坂元専務

- ① 社会人選手権の日程について  
→今後は、11 月中に固定化する。(来年のみ 9 月とする)
- ② アーティスティックスイミングの略称を考えて欲しい。  
→競技委員会にて検討中。
- ③ 水泳の日開催は助成金なしでよいか。  
→丸笹委員長より金沢市開催の収支を送る。
- ④ 来年度の国体女子水球について、参加ができた場合のエントリー手続きは、他の正式競技と同様の扱いとなるか。  
→来年度の女子水球は国体としての競技会ではなく、本連盟主催大会として実施する。エントリー方法ならびに諸費用は他の水球競技会と同様の扱いになり、費用負担に係る点については、「全国の水球委員長会議の折、助成金を捻出する予定であるが、予選会等に使用するか参加県に対して使用するのかを検討していただきたい」と連絡を

- しており、その回答を待っている状況。
- ⑤ 国体 OWS は競技種別ではなく各県男女各 1 名ずつの計 2 名の出場枠だが、ジュニア層の育成・強化を考えると成年枠・少年枠男女各 1 名ずつ計 4 名の参加をお願いしたい。  
→2003 年の国体改革プロジェクトより、規模の縮小化という観点から、全ての競技において『人数削減』が行われた。その中、2020 東京オリンピック対策として現在の競技が実施されることになったが、2022 年以降の新種目の継続実施については、今のところ未定とされている。そしてこの度、実施規模の再検討も含め、次の国体改革プロジェクトがスタートする運びとなった。全国に OWS が普及し、全都道府県の選手が意欲的に参加し、多くの観客が来場するメジャー競技として認知されることになれば、ご要望の成年種別・少年種別の分離は可能性が高まる。
  - ⑥ 各加盟団体が法人化を進める中、(公財)日本水泳連盟と各加盟団体との相対の取引(請負等金銭の授受の有無にかかわらず)については、文書にて取り交わした方がよいと思うが、どうか。  
→今後は文書にて取り交す。
  - ⑦ 前記取引・請負等において金銭等の授受が生じる場合、それぞれのイベント(競技会等)・ケースごとに明文化してもらえるとわかりやすい。(競技会開催細則等)  
→今後は文書にて明文化する。
  - ⑧ 毎回意見させていただいているが、中学の団体登録・競技者登録が義務化されていないのは正常なことではないと思う。競技者登録だけでも先行して義務化していったらどうか。  
→中学校体育連盟は正式に「共催競技団体の登録については参加資格の要件にはしない」と公表している。学校単位で、本連盟および加盟団体主催の競技会に参加する状況になれば、必然的に登録が必要となるが、前記競技会にはスイミングクラブで参加できる現状では、大変難しい状況。取り組みは今後も続けていくが、各位にも学校単位で参加しなければならない仕組みをお考えいただきたい。
  - ⑨ 飛込競技の全国大会に使用する飛板について、全国大会に使用が適切か確認が必要ではないか。  
→ご指摘のように飛板の劣化は報告を受けているが、使用の頻度により劣化は様々であり、『何年』で交換ということができない現状。飛込委員会・施設用具委員会と合わせて、確認を進めて行きたいと思う。
  - ⑩ 全国高校と全国中学の日程の重なりについて競泳より飛込の方が、影響が大きいのではないか。  
→確かに一人の指導者が双方の選手を受け持っているという状況は否めないが、現在まで特に問題として報告は受けていない。
  - ⑪ 競技者登録カードの用途を明確にしていきたい。カードを大会等(日本実業団)で使用しなければならないようなときは、加盟団体に早めに連絡いただきたい。  
→開催地が大会用 AD カードを作成する費用を節約するため、過去に日本実業団で ID カードの提示を求めたが、まだ発行されていない選手もあり、実状とそぐわない状況だった。現在のところ、記録証発行以外に提示を求めるものはないが、新たに発生した場合は速やかに連絡する。
  - ⑫ 2026 年のアジア大会を見据えた新施設(プール)の要望を日水連から行政へアプローチができないものか。また、愛知水連がアピールする最善方法の教示をお願いできないものか。  
→青木会長名で要求書は出せる。経済効果等もアピールして積極的に行政へアプローチして欲しい。
  - ⑬ 日本代表選手選出後の合宿を含むオフィシャルな動きを加盟団体である県水連にも通知願いたい。登録団体に通知される内容については加盟団体である県水連にすべて通知をお願いしたい。  
→承知した。通知する。

- ⑭ 評議員会の交通費については、今年度より片道分支給されるようになりましたが、日水連主催の委員会の費用(交通費)も支給していただきたい。  
→委員会までは本連盟の財政上、今の所は支給できない。
- ⑮ 水泳の日の開催に関し、開催ブロックにて負担するものがあるか。人、物、費用負担等々  
→会場使用料は、本連盟にてお支払いさせていただくが、競技会を行う上で通常使用している備品(トランシーバーやPC、コピー機)等についてはご提供願いたい。  
また、主管料を別途お支払いするのでその中で競技役員の日当・旅費交通費、お弁当等のご負担をお願いする。ブロックの負担とは異なるが、金沢会場・郡山会場(2018開催予定)については、市より給付金をいただき、全額イベント運営費にあてている。
- ⑯ 国体の宿泊費の負担が年々大きくなってきているように感じる。通常ネットで検索するホテルが国体になると食事はつくが3倍強。このことはインターハイ、全中にも散見される。中央競技団体として主催団体にももの申せないか。宿泊が自由ではなく必然の流れの中にあり現状さげられない。自由にすると、強弱、優劣が生じるが、いかがなものか。  
→ご指摘の内容は、国体委員会の中でも問題となっているところ。  
通常スポーツ選手を対象としていない宿泊施設で、『負けたら当日キャンセルで帰る』・『負けた場合を予測してオーバーブッキングさせてはならない』という対応に難色を示していることが、価格に反映されている可能性がある。国体委員会としても常に精査して行きたいと思う。
- ⑰ 最近、東海ブロックでは、定款を作成し、役員組織を確立し、ブロック単位で競技会を開催するなど活動する機会が増えている。しかし競技会の競技規則は、ブロック主体での開催を適用していないので、競技規則を改定し、ブロック主体でも公式公認大会として適用されるよう願いたい。

(例)(公財)日本水泳連盟競技役員(競泳)の手引き P25

I. 競技会

I-1 公式競技会・公認競技会

この「競技規則が適用される競技会は、公式競技会(本連盟または加盟団体が主催する競技会をいう)の2種類である。→ブロック大会を追加

→本連盟に、ブロックを一団体として認める規定がない。ブロックが団体として登録できるようになれば、対応は可能だが、現状では開催の都道府県主催の競技会になる。

- ⑱ 中体連も他競技同様、正規の団体・競技者登録を義務付けていただきたい。  
→前記同様、最善の方法をご提案ください。
- ⑲ 愛媛国体では、本県の競泳、水球の宿泊料金が最高の1泊2食16,200円で、年度当初の予算額と大幅に食い違い予算オーバーとなった。年度当初の予算の基準は昨年度の9,000円と考えていた。それで国体の宿泊料金について上限金額を設定し金額の上、中、下段階の希望調査等の検討をお願いしたい。  
→えひめ国体の営業施設宿泊料金は、1泊2食で『2,160円～16,200円』という設定であった為、最高額の宿泊施設に当たってしまったということになる。国体の場合は県の『合同配宿本部』で一括調整を行うため、個々の情報は入ってこないが、国体全体に関わることなので、国体委員会にて提案していく。最善の方法をご提案ください。
- ⑳ 社会人水泳競技大会について現在の進捗状況を伺いたい。  
→要項案をご確認ください。

**関東ブロック会議(2017.11.26) 埼玉**

青木会長・泉副会長・坂元専務

- ① 女子水球の参加チームは何チームか。  
→12チーム

**東北ブロック会議(2017.12.9) 山形**

青木会長・泉副会長・坂元専務

- ① 2020年に新種目が増える件について今後の考え方。

- 積極的に導入していきたいと考えている。800m、1500mなので、時間の問題もある。
- ② 高校・大学に向かい県を離れていく選手もいる課題について予算を考えて欲しい。
- 地方からの声を大切にして行きたいと考えている。国体でふるさと選手制度⇒中・高出身県が出るようにも考えている。

**四国ブロック会議(2017.12.16) 徳島**

青木会長・泉副会長・坂元専務

- ① 香川県水連に高松市営プールが改修工事で一般プールでも標準記録の公認にもらえるか。
- 本連盟へ公認申請しているプールであれば、一般プールでもOK。また、手動計測でもOK。
- ② 須崎 OWS 大会の外国選手のタトゥーについて(公立プールでは刺青は禁止になっている)
- 日水連として対応を望月顧問弁護士と相談を始めている。規定も作って報告させてもらおう。
- ③ 関西ワールドマスターズの日水連の対応はどうなっているか。
- 水泳としては各加盟団体が協力していこうとしている。マスターズ協会も準備を始めている。来年7月開催の第1回アジアマスターズ兼ジャパンマスターズ大会は2021年世界選手権大会のテストイベントの位置づけにしている。

5. 表彰関係

(1) 2017 年度有功章

1	北海道水泳連盟	松谷 雅美	33	兵庫県水泳連盟	浦和 泰宏
2	岩手県水泳連盟	西原 義勝	34	兵庫県水泳連盟	石田 俊平
3	宮城県水泳連盟	今野 吉晃	35	奈良県水泳連盟	中島 敏典
4	秋田県水泳連盟	渡部 聖一	36	和歌山県水泳連盟	吉田 修三
5	山形県水泳連盟	兼子 善男	37	鳥取県水泳連盟	横山 重彦
6	福島県水泳連盟	山本 裕子	38	島根県水泳連盟	板倉 明弘
7	茨城県水泳連盟	谷 初治	39	岡山県水泳連盟	石田 由美子
8	栃木県水泳連盟	大浦 朝美	40	広島県水泳連盟	糸藤 耕
9	群馬県水泳連盟	諏訪部 晃	41	山口県水泳連盟	赤木 彰夫
10	埼玉県水泳連盟	山下 誠二	42	香川県水泳協会	入倉 圭司
11	埼玉県水泳連盟	永沢 容子	43	徳島県水泳連盟	細川 晶子
12	千葉県水泳連盟	松尾 昭	44	愛媛県水泳連盟	尾崎 英雄
13	東京都水泳協会	小宮山 英明	45	高知県水泳連盟	竹内 彰将
14	東京都水泳協会	松本 淑子	46	福岡県水泳連盟	中村 和彦
15	神奈川県水泳連盟	新屋 干城	47	佐賀県水泳連盟	徳田 繁範
16	神奈川県水泳連盟	坂井 弘靖	48	長崎県水泳連盟	飯田 満治
17	山梨県水泳連盟	中村 義治	49	熊本県水泳協会	田上 博文
18	長野県水泳連盟	金物 壽久	50	大分県水泳連盟	渡邊 康裕
19	新潟県水泳連盟	渡邊 強	51	宮崎県水泳連盟	柴岡 三郎
20	富山県水泳連盟	石崎 公夫	52	鹿児島県水泳連盟	三角 正文
21	石川県水泳協会	諸田 健朗	53	日本スイミングクラブ協会	三浦 智之
22	福井県水泳連盟	松浦 邦仁	54	日本マスターズ水泳協会	大崎 芳栄
23	静岡県水泳連盟	柳生 宗男	55	競泳委員会	杉山 康
24	静岡県水泳連盟	宮崎 篤	56	競泳委員会	星野 納
25	愛知水泳連盟	北岡 紀之	57	飛込委員会	戸叶 園子
26	愛知水泳連盟	桜本 潤司	58	水球委員会	大本 洋嗣
27	三重県水泳連盟	高倉 保夫	59	シンクロ委員会	小森 陽子
28	岐阜県水泳連盟	佐藤 完爾	60	OWS 委員会	亀田 修
29	滋賀県水泳連盟	田中 徹	61	競技委員会	谷本 幸隆
30	京都水泳協会	石山 加壽美	62	競技力向上コーチ委員会	小山 由香
31	大阪水泳協会	巽 昌彦	63	総務委員会	金子 日出澄
32	大阪水泳協会	松下 正子	64	日本泳法委員会	中村 真久

(2) 選手およびコーチの表彰

①最優秀・優秀選手賞、優秀コーチ賞  
(最優秀選手)

・競泳

大橋 悠依 (おおはし ゆい) 22 東洋大学 (4年)

(優秀選手)

・競泳

中村 克 (なかむら かつみ) 23 イトマン東進  
塩浦 慎理 (しおうら しんり) 25 イトマン東進  
松元 克央 (まつもと かつひろ) 20 セントラル・明治大学 (3年)  
古賀 淳也 (こが じゅんや) 30 第一三共・埼玉スウィン  
入江 陵介 (いりえ りょうすけ) 27 イトマン東進  
渡辺 一平 (わたなべ いっぺい) 20 早稲田大学 (3年)  
小関也朱篤 (こせき やすひろ) 25 ミキハウス  
小堀 勇氣 (こぼり ゆうき) 23 ミズノスイムチーム  
坂井 聖人 (さかい まさと) 22 早稲田大学 (4年)  
幌村 尚 (ほろむら なお) 18 早稲田大学 (1年)  
瀬戸 大也 (せと だいや) 23 全日本空輸・JSS 毛呂山  
萩野 公介 (はぎの こうすけ) 23 プリヂェストーン  
池江璃花子 (いけえ りかこ) 17 ルネサンス亀戸・淑徳巣鴨高 (2年)  
五十嵐千尋 (いがらし ちひろ) 22 日本体育大学 (4年)  
青木 智美 (あおき ともみ) 23 アリーナつきみ野  
高野 綾 (たかの あや) 23 イトマンSS  
長谷川涼香 (はせがわ すずか) 17 東京ドーム・淑徳巣鴨高 (3年)  
渡部香生子 (わたなべ かなこ) 20 早稲田大学 (3年)・JSS 立石  
今井 月 (いまい るな) 17 豊川高 (2年)  
清水 咲子 (しみず さきこ) 25 ミキハウス

・飛込

板橋 美波 (いたはし みなみ) 17 甲子園学院高 (3年)・JSS 宝塚

・シンクロ

乾 友紀子 (いぬい ゆきこ) 26 芦屋大学・井村シンクロクラブ  
中牧 佳南 (なかまき かなみ) 25 追手門学院大学・井村シンクロクラブ  
小俣 夏乃 (おまた かの) 21 国士舘大学 (3年)・アクラブ調布  
中村 麻衣 (なかむら まい) 28 井村シンクロクラブ  
阿久津咲子 (あくつ さきこ) 19 日本体育大学 (2年)・東京シンクロクラブ  
丸茂 圭衣 (まるも けい) 25 三菱電機・井村シンクロクラブ  
福村 寿華 (ふくむら じゅか) 21 近畿大学 (3年)・井村シンクロクラブ  
河野みなみ (こうの みなみ) 21 法政大学 (3年)・アクラブ調布  
林 愛子 (はやし あいこ) 23 井村シンクロクラブ

(優秀コーチ)

梶川 悟 (かじかわ さとる) 早稲田大学  
井村 雅代 (いむら まさよ) 井村シンクロクラブ

②東京運動記者クラブ水泳分科会新人賞

大橋 悠依 東洋大学 (4年)



③スポーツ関係団体表彰

(ア) JOC スポーツ賞 (日本オリンピック委員会)

新人賞 小嶋 美紅 近畿大学附属高 (2年)

(イ) 日本スポーツ賞 (読売新聞社)

競技団体別最優秀賞 大橋 悠依 東洋大学 (4年)

(ウ) テレビ朝日ビッグスポーツ賞 (テレビ朝日)

ビッグスポーツ賞 渡辺 一平 早稲田大学 (3年)

(エ) ミズノスポーツメントール賞 (ミズノスポーツ振興財団)

奥野 景介 早稲田大学

④日本記録賞

長水路日本記録賞

(男子)

中村 克 小関 也朱篤 塩浦 慎理 松元 克央  
古賀 淳也 入江 陵介 小堀 勇氣 天井 翼

(女子)

池江 璃花子 鈴木 聡美 大橋 悠依 五十嵐 千尋  
青木 智美 高野 綾 今井 月 清水 咲子

短水路日本記録賞

(男子)

中村 克 江原 騎士 金子 雅紀 小関 也朱篤  
瀬戸 大也

(女子)

池江 璃花子 大橋 悠依

(3) 優秀団体および個人の表彰

①全国 JOC ジュニアオリンピックカップ水泳競技大会 優秀クラブ・団体 (夏季大会)

(ア) 最優秀クラブ (夏季大会)

北海道：イトマンスイミングスクール函館校	東京：セントラルフィットネスクラブ府中
福島：福島スイミングスクール保原	福井：あおい町フィットネスセンターアケマリン
東京：太陽教育スポーツセンター	岡山：サンフワースイミングスクール
東京：三菱養和スイムスクール	

(イ) 優秀クラブ (夏季大会)

埼玉：埼玉スウィンスイミングスクール浦和	新潟：加茂アクアコミュニティ
千葉：ウススイミングクラブ	大坂：いずみ 21 岸和田イトマンスイミングクラブ
東京：マイ・エス・スイミング花畑	和歌山：アドヴァンスむそた SC
東京：セントラルフィットネスクラブ福生	

②全国 JOC ジュニアオリンピックカップ水泳競技大会 優秀クラブ・団体 (春季大会)

(ア) 最優秀クラブ (春季大会)

東京：イトマンスイミングスクール東伏見	兵庫：サンスイミングスクール網干
東京：太陽教育スポーツセンター	奈良：ニッシンスイミングスクールマコト
東京：セントラルフィットネスクラブ西東京	

(イ) 優秀クラブ (春季大会)

埼玉：東川口スイミングセンター	静岡：学校法人沼津学園 飛龍高等学校
千葉：B&G 鋸南スイミングクラブ	大阪：JSS 住吉スイミングスクール
東京：クラブチーム Style1	大阪：JSS スイミングスクール八尾
東京：昭島台スイミングスクール	兵庫：市川高校洗心館
長野：大町スイミングスクール	岡山：コナミススポーツクラブ岡山
長野：長電スイミングスクール須坂	福岡：はるおかスイミングスクール水巻校
富山：オーパルススイミングクラブ高岡	

③記念事業並びに栄章規程による優秀団体表彰 (第 21 条 1 項)

セントラルフィットネスクラブ八戸	The Club Pier・88 (ザ・クラブピア 88)
スイミングアカデミー ヤマザワ	四日市水泳協会
茨城スイミングスクール	岐阜市立長良小学校
太田市水泳協会	イトマンスイミングスクール京都校
蕨市水泳連盟	川西市水泳協会
君津市体育協会 水泳部	奈良県小学校体育研究会
高島平スイミングスクール	周南市水泳連盟
富士通株式会社水泳部	瀬戸内温泉スイミング
長岡市水泳協会普及部	阿久根水泳スポーツ少年団
スポーツクラブセイシン千代田	

④記念事業並びに栄章規程による優秀団体表彰 (第 21 条 2 項)

一般財団法人さっぽろ健康スポーツ財団	スウィンみよしスイミングスクール
イトマンスイミングスクール札幌麻生校	スウィン大教スイミングスクール大宮東
イトマンスイミングスクール函館校	スウィン東松山スイミングスクール

茨城スイミングスクールひたちなか  
古河あかやまスイミングスクール  
株式会社コスモスポーツ  
スポーツプラザ山新石岡  
株式会社日本水泳振興会  
株式会社 N.S.S ナガイスイミングスクール  
スウィン大宮スイミングスクール本校  
スウィン大宮スイミングスクール西校  
スウィン大宮スイミングスクール南校  
北本市水泳連盟  
埼玉スウィンスイミングスクール  
埼玉スウィンスイミングスクール鷺宮  
スウィン鴻巣スイミングスクール  
スウィン大教スイミングスクール  
スウィン日高スイミングスクール  
スウィン深谷スイミングスクール  
スウィンふじみ野スイミングスクール  
スウィン本庄スイミングスクール  
スウィン南越谷スイミングスクール

柏洋スイマーズ 江戸川台スクール  
柏洋スイマーズ 柏スクール  
柏洋スイマーズ 南スクール  
NPO 法人コミュニティネット SSC 大泉  
イトマンスイミングスクール東伏見校  
公益財団法人東京都水泳協会  
イトマンスイミングスクール横須賀校  
ゆがわらスポーツクラブ  
横浜国際プール  
レオスイミングスクール  
東部スイミングスクール  
一般社団法人名古屋市水泳連盟  
イトマンスイミングスクール春日井校  
コパンスイミングスクール鳴海  
豊川高等学校  
イトマンスイミングスクール玉出校  
イトマンスイミングスクール西神戸校  
兵庫県水泳連盟  
公益財団法人倉敷市スポーツ振興事業団

《印刷・出版物》

月刊水泳 489～500 号		各 7,000
規程集		500
加盟団体・役員名簿		780
危機管理マニュアル		500
競泳競技規則競技役員(競泳)の手引き 2015(増刷)		2,000
アーティスティックスイミング競技規則		1,500
公認水泳コーチ教本第 3 版		130
公認水泳コーチ研修会冊子		2,500
公認水泳上級コーチ研修会冊子		750
公認競技役員登録申請書		9,000
基礎水泳指導員登録申請書 A 票・B 票		各 1,500
泳力検定実施の手引き		4,000
日本選手権競泳ポスター		1,200
日本選手権競泳チラシ		8,000
2017JAPAN DIVING ポスター		300
日本選手権水球ポスター		100
日本選手権水球チラシ		4,000
日本選手権シンクロポスター		800
日本選手権シンクロチラシ		11,000
日本選手権 OWS チラシ		300
OWS 検定チラシ		6,500
水泳指導者スキルアップセミナーⅠチラシ		6,971
水泳指導者スキルアップセミナーⅡチラシ		6,987
公認水泳教師在籍施設チラシ		6,971
受動喫煙ポスター		1,000
健康ために水を飲もうチラシ		8,000

《諸会議・行事》

1. 専門委員会・特別委員会

評議員会(定時 1 回、臨時 1 回)	2 回	競技力向上コーチ委員会	8 回
理事会(定時 3 回、臨時 1 回)	4 回	水泳教師委員会	11 回
常務理事会	12 回	広報委員会	12 回
委員長会議	11 回	施設用具委員会	11 回
財務委員会	1 回	情報システム委員会	11 回
競泳委員会	12 回	総務委員会	3 回
飛込委員会	13 回	アスリート委員会	4 回
水球委員会	11 回	日本泳法委員会	12 回
シンクロ委員会	12 回	生涯スポーツ委員会	10 回
OWS 委員会	12 回	スポーツ環境委員会	3 回
科学委員会	6 回	アンチ・ドーピング委員会	2 回
医事委員会	6 回	指導者養成資格審査会	2 回
競技委員会	11 回	特別強化委員会	10 回
地域指導者委員会	11 回		

2. その他(会議)

日本選手権競泳実行委員会	3 回	評議員選定委員会	1 回
ジャパンオープン競泳実行委員会	2 回	役員候補者選考委員会	1 回
競泳ワールドカップ実行委員会	1 回	情報システム関係打合せ	24 回

飛込ワールドシリーズ実行委員会	1回	スイムレコードドットコム打合せ	4回
飛込ワールドシリーズ準備委員会	2回	ホームページ定例会	12回
日本選手権水球実行委員会	1回	データベース再構築特別委員会	1回
日本選手権シンクロ実行委員会	5回	2017年度事業反省評価・2018年	10回
日本選手権シンクロ事務局会議	3回	度重点施策ヒアリング	
日本選手権 OWS 実行委員会	12回	予算ヒアリング	18回
パンパシフィック実行委員会	7回		
パンパシフィック事務局会	7回		
JO 実行委員会	12回		

### 3. コーチ会議

競泳 強化コーチ会議	9/30・10/1	JISS
飛込 強化コーチ会議	9/23	金沢プール

### 4. 学生

全国代表者会議	4回
---------	----

### 5. その他

全国加盟団体長会議	9/16	松山全日空ホテル
委員総会	12/7	岸記念体育会館 スポーツマンクラブ
感謝の夕べ	1/22	グランドプリンスホテル高輪
全国競技委員長会議	4/15	日本ガイシフォーラム
全国情報システム委員長会議	2/3	T K P 渋谷カンファレンスセンター
公認推薦企業懇親会	3/1	南国酒家 迎賓館

《慶弔関係》

(敬称略)

(慶)

むらき しげる 村木 茂	(公財)日本水泳連盟 監事	藍 綬 褒 章 (業界団体推薦)	2017年4月29日
こまき こういち 小牧 紘一	(一社)鹿児島県水泳連盟 理事	旭 日 双 光 章 (地方自治体推薦)	2017年4月29日
みやした みつまさ 宮下 充正	(公財)日本水泳連盟 参与	瑞 宝 中 綬 章 (業界団体推薦)	2017年4月29日
やまだ みのる 山田 稔	群馬県水泳連盟 顧問	瑞 宝 双 光 章 (地方自治体推薦)	2017年4月29日
やまざき あきのぶ 山崎 哲正	(一社)富山県水泳連盟 顧問	旭 日 単 光 章 (地方自治体推薦)	2017年11月3日
みやざき しゅう 宮崎 周	京都水泳協会 元会長	旭 日 単 光 章 (地方自治体推薦)	2017年11月3日
こばやし けんいちろう 小林 兼一郎	兵庫県水泳連盟 顧問	瑞 宝 双 光 章 (地方自治体推薦)	2017年11月3日
せきぐち たけし 関口 毅	(公財)日本水泳連盟・参与 茨城県水泳連盟・会長	文 部 科 学 省 生涯スポーツ功労者表彰 (地方自治体推薦)	2017年9月13日
しのだ やすゆき 篠田 靖之	(公財)日本水泳連盟・参与 (一社)岐阜県水泳連盟・顧問/前会長	文 部 科 学 省 生涯スポーツ功労者表彰 (地方自治体推薦)	2017年9月13日
かわぐち こう 川口 浩	滋賀県水泳連盟 副会長	文 部 科 学 省 生涯スポーツ功労者表彰 (地方自治体推薦)	2017年9月13日
そのき ようじ 園木 洋二	熊本県水泳協会 会長	文 部 科 学 省 生涯スポーツ功労者表彰 (地方自治体推薦)	2017年9月13日
いずみ かつたか 出水 勝隆	(一社)鹿児島県水泳連盟 名誉顧問	文 部 科 学 省 生涯スポーツ功労者表彰 (地方自治体推薦)	2017年9月13日
むとう よしてる 武藤 芳照	(公財)日本水泳連盟 評議員	厚 保 生 労 働 省 健 文 化 賞 (業界団体推薦)	2017年8月29日

(弔)

逝去月日(享年)

あらかわ ひろし 荒川 汪	(公財)日本水泳連盟 茨城県水泳連盟	参与 名誉会長	2017年3月8日	(85)歳
さとう ゆきお 佐藤 幸男	(公財)日本水泳連盟	顧問	2017年3月12日	(85)歳
しまだ こうじ 島田 宏二	(公財)日本水泳連盟 (一社)埼玉県水泳連盟	参与 顧問	2017年3月17日	(84)歳

いまむら 今村	りょうぞう 龍三	NPO 法人岡山県水泳連盟	神伝流津山游泳会 神伝流19世宗師	2017年3月18日	(88)歳
よねざわ 米沢	あきら 章	(公財)日本水泳連盟	会賓	2017年4月1日	(84)歳
はまだ 濱田	よしお 芳夫	(公財)日本水泳連盟 (一財)大阪水泳協会	学生委員会関西支部 元支部長 参与	2017年4月19日	(91)歳
たなべ 田邊	はくし 博司	(一財)広島県水泳連盟	理事 飛込委員長	2017年6月13日	(62)歳
やすおか 安岡	のぶお 信雄	(一社)高知県水泳連盟	前会長	2017年7月5日	(86)歳
さかい 酒井	あきら 暉	(一社)静岡県水泳連盟	参与	2017年7月20日	(92)歳
さいとう 齋藤	ひでお 秀男	群馬県水泳連盟	前副会長	2017年8月5日	(70)歳
なかだて 中楯	さだよし 貞良	山梨県水泳連盟	名誉顧問 元会長	2017年8月6日	(89)歳
ひろかわ 廣川	としお 俊男	(公財)日本水泳連盟 (一財)新潟県水泳連盟	元水球委員 評議員	2017年9月4日	(69)歳
みやこ 都	あきら 明	大分県水泳連盟	事務局長	2017年9月12日	(67)歳
たぐち 田口	まさひろ 正公	(公財)日本水泳連盟	学生委員会九州支部 元支部長	2017年10月8日	(74)歳
ななみ 名波	けんぞう 謙三	(一社)静岡県水泳連盟	参与	2017年10月12日	(91)歳
やまぐち 山口	はるお 治夫	福井県水泳連盟	顧問	2017年11月5日	(92)歳
まつもと 松本	たかあき 高明	(公財)日本水泳連盟	理事・学生委員長 学生委員会関東支部 前支部長	2017年11月24日	(59)歳
むろたに 室谷	まさみ 昌身	(一財)島根県水泳連盟	顧問	2017年11月29日	(82)歳
きたむら 北村	たかお 孝男	(一社)福島県水泳連盟	顧問	2017年12月4日	(84)歳
やまもと 山本	きくごろう 菊五郎	山梨県水泳連盟	名誉会長 元会長	2017年12月19日	(83)歳